

---

東温市  
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査  
報告書

---

令和5年3月



## 目次

1. 調査概要.....	1
2. 回答者の属性.....	2
3. ご家族や生活状況について.....	3
4. からだを動かすことについて.....	10
5. 食べることについて.....	22
6. 毎日の生活について.....	31
7. 地域での活動について.....	39
8. たすけあいについて.....	46
9. 健康について.....	56
10. 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	65
11. 認知症について.....	67
12. 運転免許について.....	72



# 1. 調査概要

## (1) 調査目的

本調査は、令和6年度から令和8年度までの「第9期東温市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」を策定するにあたり、今後の高齢者福祉サービスや健康づくりの方策を検討するために、日頃の生活や介護の状況、サービスの利用意向などの実態を把握することを目的として実施した。

## (2) 調査の実施について

対象者	令和4年10月1日現在、東温市にお住まいの65歳以上の方 (要介護1～5の方を除く)
実施期間	令和4年11月4日(金)～令和4年11月25日(金)
実施方法	郵送配布、郵送回収

## (3) 有効回答件数及び回答率

配布数	回収数	有効回答数	有効回答率
1,000件	711件	691件	69.1%

## (4) 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっている。

1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数。
2. 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合がある。
3. 複数回答の場合、図中にMA (Multiple Answer = いくつでも)、3LA (3 Limited Answer = 3つまで) と記載している。また、不明(無回答)はグラフ・表から除いている場合がある。
4. 各種リスクの非該当には判定不能も含む。
5. 表内において、**上位1位**、**上位2位**には色付けをしている。また、全体と比べて10ポイント以上高い場合には△、10ポイント以上低い場合には▼の記号を付けている。

## 2. 回答者の属性

### (1) 地区、年齢、性別

		全体	地区		
			重信	川内	
全体		691人 100.0%	459人 66.4%	232人 33.6%	
性別	男性	297人 100.0%	201人 67.7%	96人 32.3%	
	女性	394人 100.0%	258人 65.5%	136人 34.5%	
年齢	65-69歳	180人 100.0%	121人 67.2%	59人 32.8%	
	70-74歳	208人 100.0%	145人 69.7%	63人 30.3%	
	75-79歳	113人 100.0%	71人 62.8%	42人 37.2%	
	80-84歳	110人 100.0%	70人 63.6%	40人 36.4%	
	85歳以上	80人 100.0%	52人 65.0%	28人 35.0%	
性・年齢	男性	前期高齢者	189人 100.0%	130人 68.8%	59人 31.2%
		後期高齢者	108人 100.0%	71人 65.7%	37人 34.3%
	女性	前期高齢者	199人 100.0%	136人 68.3%	63人 31.7%
		後期高齢者	195人 100.0%	122人 62.6%	73人 37.4%

### (2) 認定・該当状況別

		全体	認定該当状況			
			一般高齢者	要支援1	要支援2	
全体		691人 100.0%	633人 91.6%	21人 3.0%	37人 5.4%	
性別	男性	297人 100.0%	285人 96.0%	5人 1.7%	7人 2.4%	
	女性	394人 100.0%	348人 88.3%	16人 4.1%	30人 7.6%	
年齢	65-69歳	180人 100.0%	178人 98.9%	1人 0.6%	1人 0.6%	
	70-74歳	208人 100.0%	199人 95.7%	4人 1.9%	5人 2.4%	
	75-79歳	113人 100.0%	109人 96.5%	1人 0.9%	3人 2.7%	
	80-84歳	110人 100.0%	95人 86.4%	6人 5.5%	9人 8.2%	
	85歳以上	80人 100.0%	52人 65.0%	9人 11.3%	19人 23.8%	
性・年齢	男性	前期高齢者	189人 100.0%	184人 97.4%	3人 1.6%	2人 1.1%
		後期高齢者	108人 100.0%	101人 93.5%	2人 1.9%	5人 4.6%
	女性	前期高齢者	199人 100.0%	193人 97.0%	2人 1.0%	4人 2.0%
		後期高齢者	195人 100.0%	155人 79.5%	14人 7.2%	26人 13.3%

### 3. ご家族や生活状況について

#### (1) 家族構成

●問1.1 家族構成をお教えてください。(1つだけ)

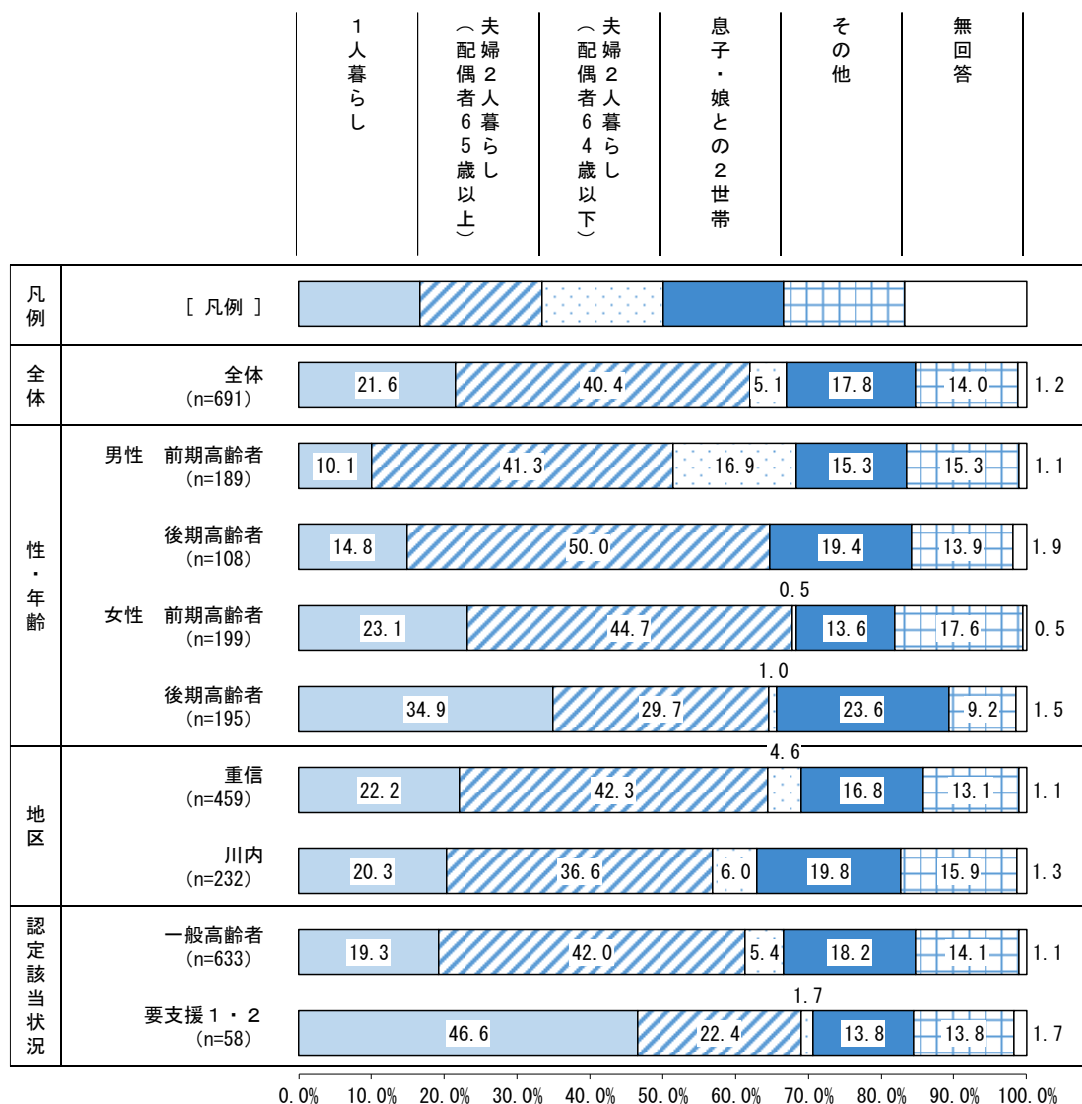
**【全体】**  
 ○ 家族構成について、「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」が 40.4%で最も多く、次いで「1人暮らし」が 21.6%、「息子・娘との2世帯」が 17.8%となっています。

**【性・年齢】**  
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「1人暮らし」が多くなっています。

**【地区】**  
 ○ 「1人暮らし」は重信が 22.2%、川内が 20.3%となっています。

**【認定該当状況】**  
 ○ 一般高齢者では、「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」が 42.0%で最も多く、要支援1・2では、「1人暮らし」が 46.6%で最も多くなっています。

**【家族構成】**



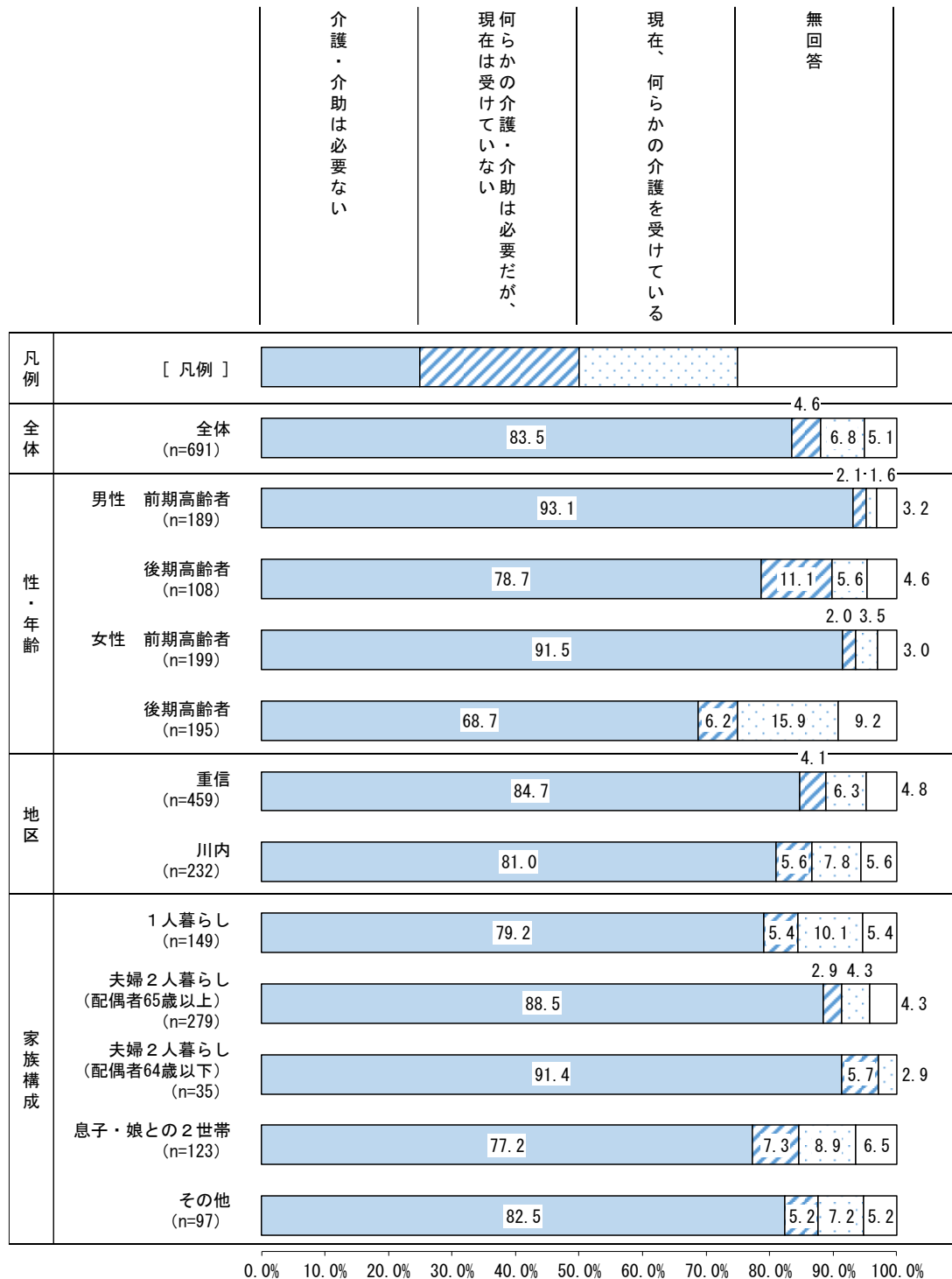
(2) 暮らし・住まいの状況

① 介護・介助の必要性

●問1.2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ 介護・介助の必要性について、「介護・介助は必要ない」が 83.5%で最も多く、次いで「現在、何らかの介護を受けている」が 6.8%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 4.6%となっています。

**【介護・介助の必要性】**

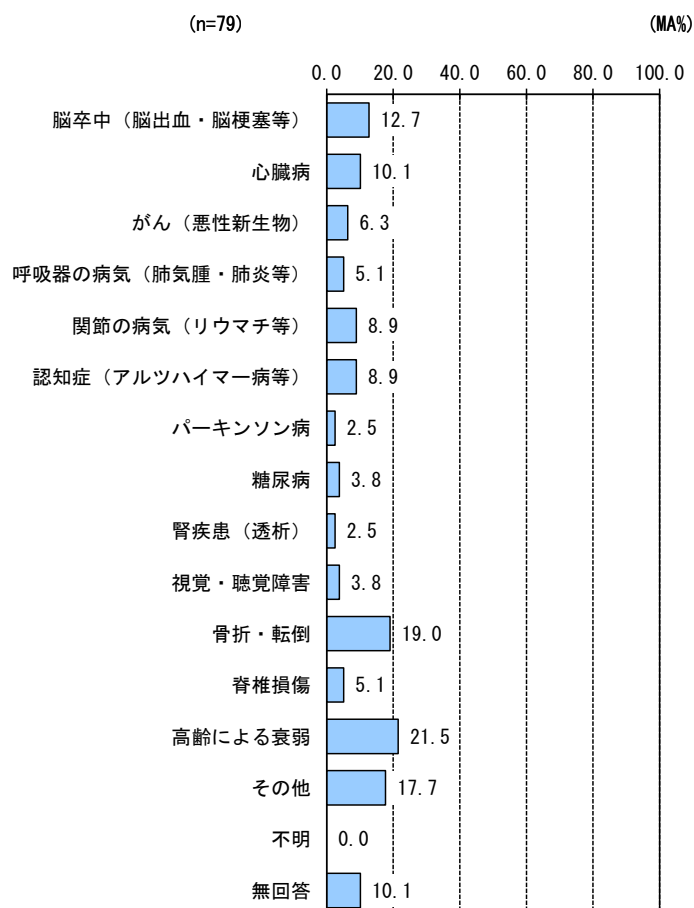




●問1.2-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(いくつでも)

- 【全体】**  
 ○ 介護・介助が必要になった主な原因について、「高齢による衰弱」が 21.5%で最も多く、次いで「骨折・転倒」が 19.0%、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が 12.7%となっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が多くなっています。

【介護・介助が必要になった主な原因 (MA)】



単位：％

		母数 (n)	介護・介助が必要になった主な原因(MA)							
			(脳卒中 ・出血・脳梗塞等)	心臓病	がん (悪性 新生物)	呼吸器の病 気 (肺炎等)	関節の病 気 (リウマチ等)	認知症 (アルツ ハイマー病等)	パーキンソン病	糖尿病
全体		79	12.7	10.1	6.3	5.1	8.9	8.9	2.5	3.8
性・年齢	男性 前期高齢者	7	△ 57.1	14.3	-	-	-	-	-	-
	後期高齢者	18	11.1	11.1	11.1	△ 16.7	5.6	16.7	5.6	11.1
	女性 前期高齢者	11	18.2	9.1	-	-	9.1	9.1	9.1	-
	後期高齢者	43	4.7	9.3	7.0	2.3	11.6	7.0	-	2.3
地区	重信	48	12.5	16.7	8.3	6.3	8.3	12.5	4.2	6.3
	川内	31	12.9	-	3.2	3.2	9.7	3.2	-	-
認定該当 状況	一般高齢者	37	5.4	10.8	8.1	10.8	10.8	13.5	2.7	8.1
	要支援 1・2	42	19.0	9.5	4.8	-	7.1	4.8	2.4	-

単位：％

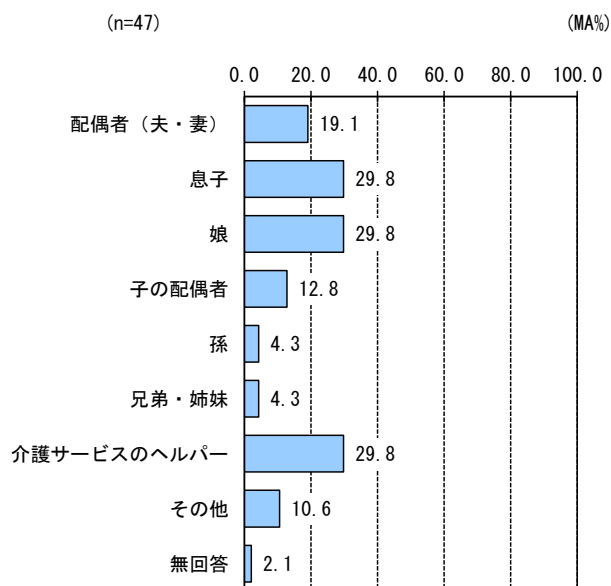
		母数 (n)	介護・介助が必要になった主な原因(MA)							
			(腎疾患 透析)	視覚・聴覚障 害	骨折・転 倒	脊 椎 損 傷	高 齢 に よ る 衰 弱	そ の 他	不 明	無 回 答
全体		79	2.5	3.8	19.0	5.1	21.5	17.7	-	10.1
性・年齢	男性 前期高齢者	7	-	-	-	-	-	28.6	-	14.3
	後期高齢者	18	-	11.1	▼ 5.6	-	27.8	11.1	-	11.1
	女性 前期高齢者	11	-	9.1	27.3	-	-	27.3	-	9.1
	後期高齢者	43	4.7	-	25.6	9.3	27.9	16.3	-	9.3
地区	重信	48	4.2	6.3	20.8	4.2	20.8	8.3	-	12.5
	川内	31	-	-	16.1	6.5	22.6	32.3	-	6.5
認定該当 状況	一般高齢者	37	2.7	8.1	13.5	2.7	18.9	18.9	-	10.8
	要支援 1・2	42	2.4	-	23.8	7.1	23.8	16.7	-	9.5

## ② 主な介護者

●問1.2-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(いくつでも)

**【全体】**  
 ○ 主な介護者について、「息子」「娘」「介護サービスのヘルパー」が 29.8%で最も多く、次いで「配偶者(夫・妻)」が 19.1%、「子の配偶者」が 12.8%となっています。

**【主な介護者(MA)】**



単位：%

	母数(n)	主な介護者(MA)									
		配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	ヘルパーサービスの	その他	無回答	
全体	47	19.1	29.8	29.8	12.8	4.3	4.3	29.8	10.6	2.1	
性・年齢	男性 前期高齢者	3	-	33.3	-	-	-	△ 33.3	33.3	33.3	-
	後期高齢者	6	△ 50.0	△ 50.0	▼ 16.7	16.7	-	-	33.3	16.7	-
	女性 前期高齢者	7	△ 42.9	▼ 14.3	△ 57.1	-	-	-	▼ 14.3	14.3	-
	後期高齢者	31	9.7	29.0	29.0	16.1	6.5	3.2	32.3	6.5	3.2
地区	重信	29	24.1	34.5	31.0	13.8	3.4	-	37.9	13.8	-
	川内	18	11.1	22.2	27.8	11.1	5.6	11.1	▼ 16.7	5.6	5.6
認定該当状況	一般高齢者	15	△ 33.3	33.3	26.7	△ 26.7	-	6.7	-	13.3	-
	要支援1・2	32	12.5	28.1	31.3	6.3	6.3	3.1	△ 43.8	9.4	3.1
家族構成	1人暮らし	15	-	20.0	△ 46.7	6.7	6.7	13.3	△ 53.3	13.3	-
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	12	△ 33.3	-	25.0	-	-	-	△ 41.7	8.3	8.3
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	1	-	-	-	-	△ 100.0	-	-	-	-
	息子・娘との2世帯	11	△ 45.5	△ 45.5	27.3	△ 45.5	-	-	▼ 9.1	-	-
	その他	7	-	△ 85.7	▼ 14.3	-	-	-	-	14.3	-

### ③ 経済状況

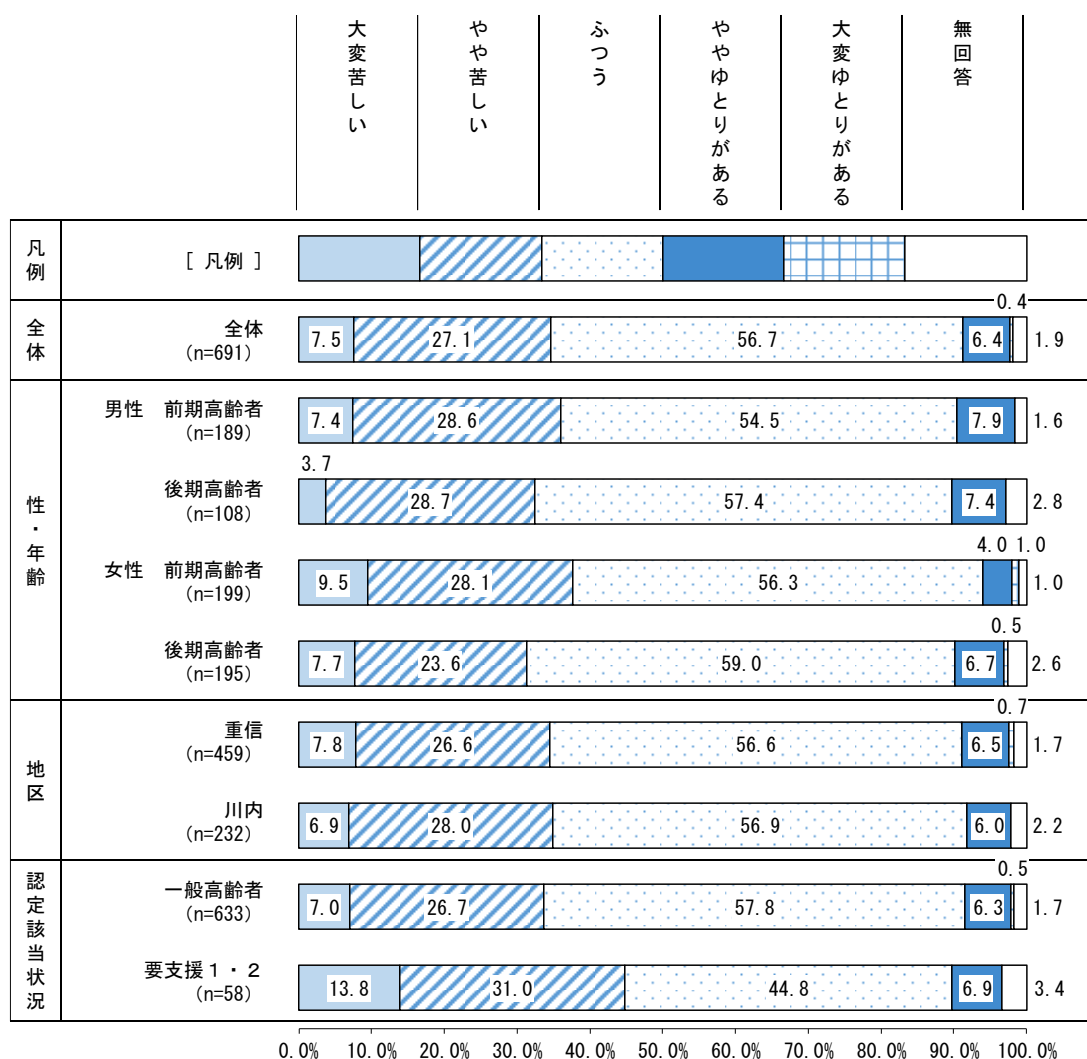
●問1.3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ 経済状況について、「ふつう」が56.7%で最も多く、次いで「やや苦しい」が27.1%、「大変苦しい」が7.5%となっています。「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた“苦しい方”は34.6%となっています。

**【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて“苦しい方”が多くなっています。

**【認定該当状況】**  
 ○ “苦しい方”は一般高齢者が33.7%、要支援1・2が44.8%となっています。

#### 【経済状況】



#### ④ 住まいの状況

●問1.4 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つだけ)

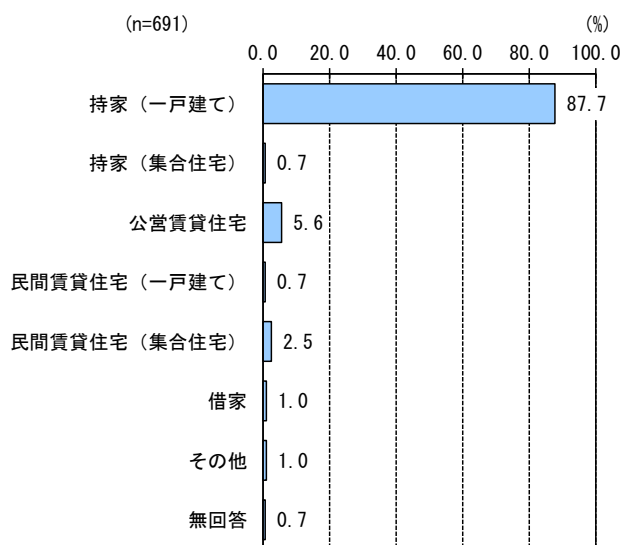
**【全体】**  
 ○ 住まいについて、「持家（一戸建て）」が87.7%で最も多く、次いで「公営賃貸住宅」が5.6%、「民間賃貸住宅（集合住宅）」が2.5%となっています。

**【性・年齢】**  
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「公営賃貸住宅」が多くなっています。

**【地区】**  
 ○ 「持家（一戸建て）」は川内が91.4%と重信の85.8%に比べて多くなっています。

**【家族構成】**  
 ○ 「持家（一戸建て）」は1人暮らしが73.8%と他の区分に比べて少なくなっています。

【住まい】



単位：%

	母数 (n)	住まい								
		(持家 一戸建て)	(持家 集合住宅)	公営 賃貸住宅	(民間 賃貸住宅 一戸建て)	(民間 賃貸住宅 集合住宅)	借家	その他	無 回答	
全体	691	87.7	0.7	5.6	0.7	2.5	1.0	1.0	0.7	
性・年齢	男性 前期高齢者	189	91.5	0.5	2.1	1.6	2.6	-	0.5	1.1
	後期高齢者	108	88.0	-	3.7	0.9	4.6	0.9	-	1.9
	女性 前期高齢者	199	83.9	2.0	9.0	0.5	2.0	1.5	1.0	-
	後期高齢者	195	87.7	-	6.7	-	1.5	1.5	2.1	0.5
地区	重信	459	85.8	0.7	7.0	0.7	3.3	0.7	0.9	1.1
	川内	232	91.4	0.9	3.0	0.9	0.9	1.7	1.3	-
認定該当 状況	一般高齢者	633	87.7	0.8	5.5	0.8	2.7	0.8	0.9	0.8
	要支援1・2	58	87.9	-	6.9	-	-	3.4	1.7	-
家族構成	1人暮らし	149	73.8	0.7	12.1	0.7	6.7	3.4	2.0	0.7
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	279	92.1	0.7	5.0	0.7	1.1	-	-	0.4
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	35	97.1	-	-	2.9	-	-	-	-
	息子・娘との2世帯	123	90.2	0.8	2.4	0.8	2.4	0.8	2.4	-
	その他	97	90.7	1.0	4.1	-	1.0	1.0	1.0	1.0

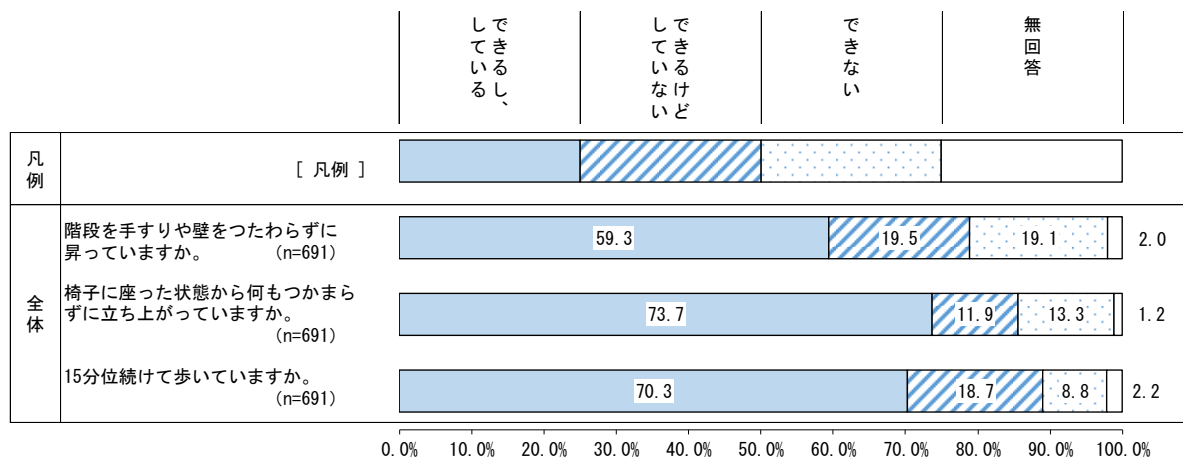
## 4. からだを動かすことについて

### (1) 運動・転倒の状況

- 問2.1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つだけ)
- 問2.2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つだけ)
- 問2.3 15分位続けて歩いていますか。(1つだけ)

【全体】	
○	階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについて、「できるし、している」が59.3%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が19.5%、「できない」が19.1%となっています。
○	椅子に座った状態からの立ち上がりについて、「できるし、している」が73.7%で最も多く、次いで「できない」が13.3%、「できるけどしていない」が11.9%となっています。
○	15分位続けての歩行について、「できるし、している」が70.3%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が18.7%、「できない」が8.8%となっています。

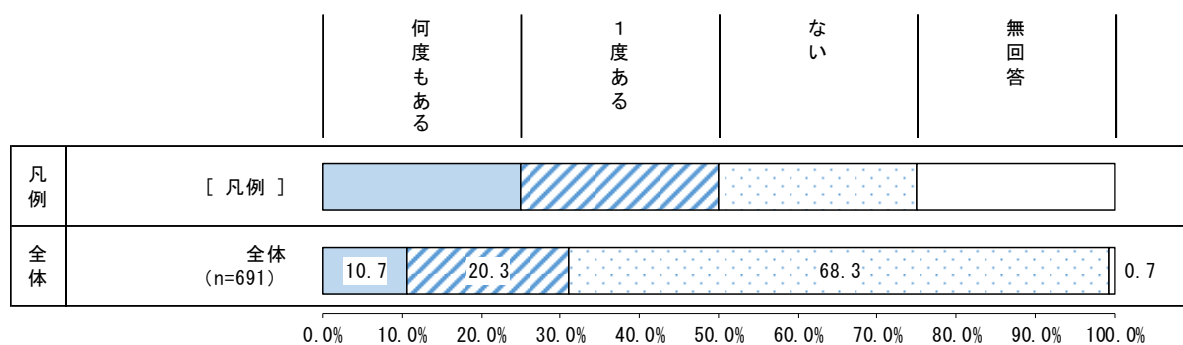
### 【運動の状況 (まとめ)】



●問2.4 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ 転倒経験について、「ない」が68.3%で最も多く、次いで「1度ある」が20.3%、「何度もある」が10.7%となっています。

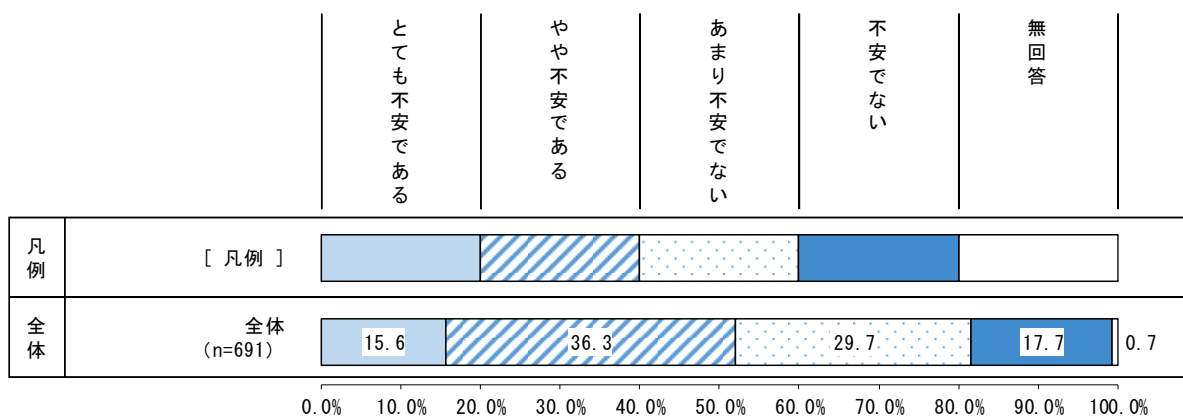
**【転倒経験】**



●問2.5 転倒に対する不安は大きいですか。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ 転倒に対する不安について、「やや不安である」が36.3%で最も多く、次いで「あまり不安でない」が29.7%、「不安でない」が17.7%となっています。「とても不安である」「やや不安である」を合わせた“不安な方”は51.9%となっています。

**【転倒に対する不安】**



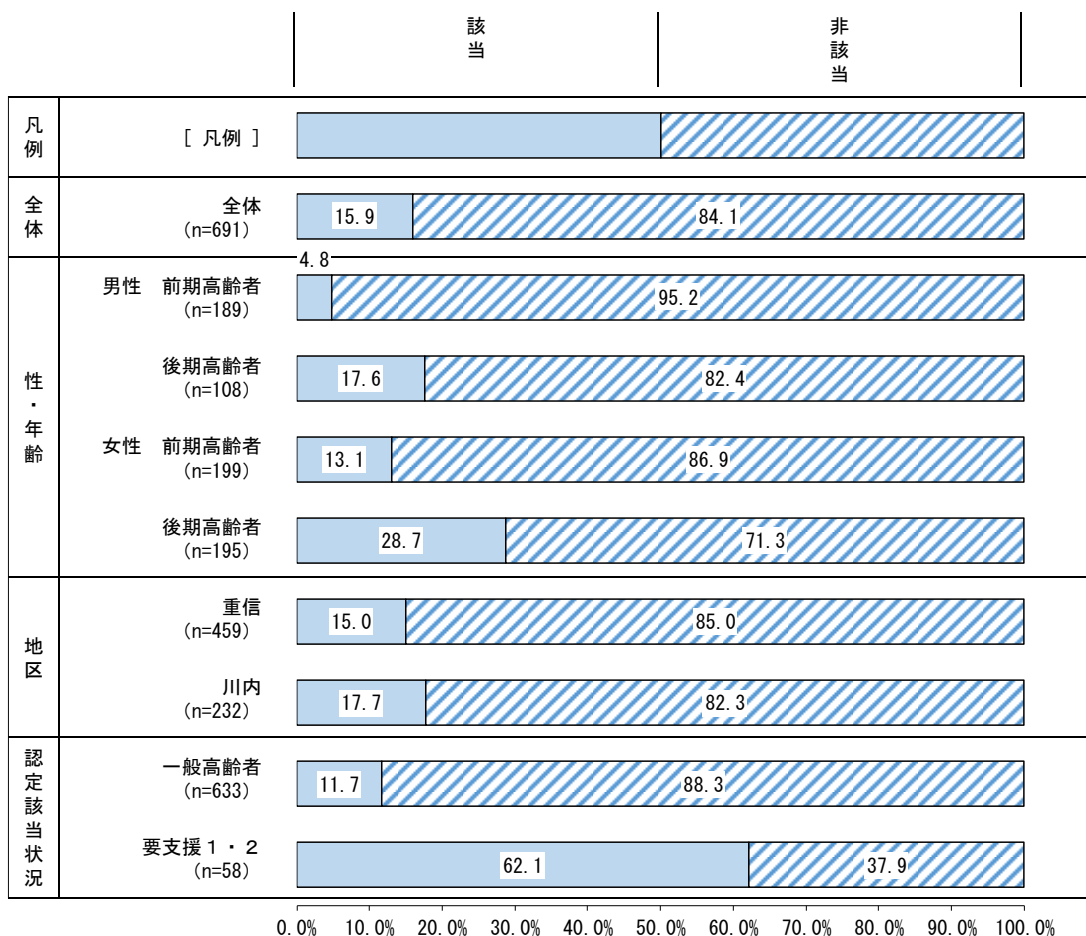
## ◆運動器の機能低下リスクの判定

### ●判定方法

以下の5問中3問に該当した人を、運動器機能が低下していると判定した。	
問 2.1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	「3. できない」
問 2.2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	
問 2.3 15分位続けて歩いていますか。	
問 2.4 過去1年間に転んだ経験がありますか。	「1. 何度もある」 または 「2. 1度ある」
問 2.5 転倒に対する不安は大きいですか。	「1. とても不安である」 または 「2. やや不安である」

<b>【全体】</b>
○ 運動器の機能低下リスクについて、「該当」が15.9%、「非該当」が84.1%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。
○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「該当」が多くなっています。
<b>【地区】</b>
○ 「該当」は重信が15.0%、川内が17.7%となっています。
<b>【認定該当状況】</b>
○ 「該当」は一般高齢者が11.7%、要支援1・2が62.1%となっています。

【運動器の機能低下リスク】





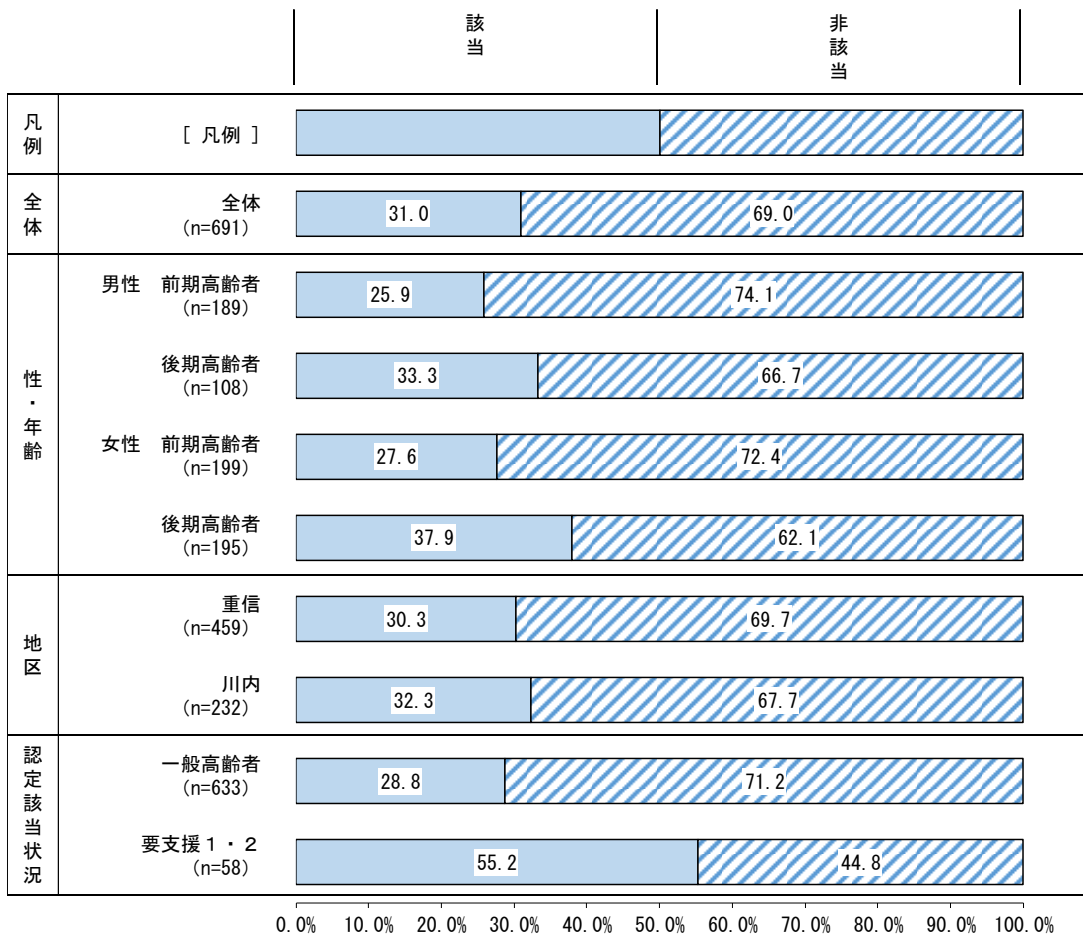
## ◆転倒リスクの判定

### ●判定方法

以下に該当した人を、転倒リスクがあると判定した。	
問 2.4 過去 1 年間に転んだ経験がありますか。	「1. 何度もある」 または 「2. 1 度ある」

<p><b>【全体】</b> ○ 転倒リスクについて、「該当」が 31.0%、「非該当」が 69.0%となっています。</p> <p><b>【性・年齢】</b> ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p><b>【地区】</b> ○ 「該当」は重信が 30.3%、川内が 32.3%となっています。</p> <p><b>【認定該当状況】</b> ○ 「該当」は一般高齢者が 28.8%、要支援 1・2 が 55.2%となっています。</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 【転倒リスク】



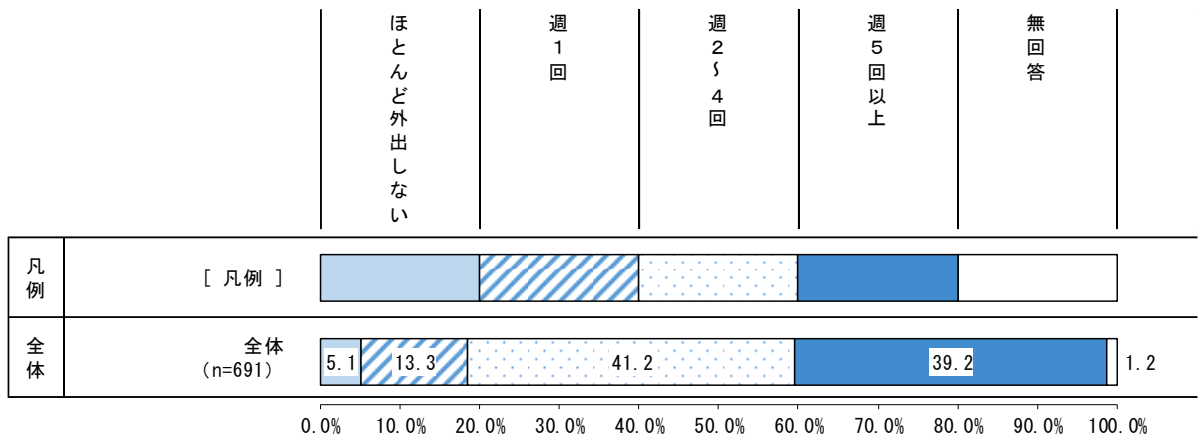
## (2) 外出の状況

### ① 外出の頻度

●問2.6 週に1回以上は外出していますか。(1つだけ)

**【全体】**  
○ 外出頻度について、「週2～4回」が41.2%で最も多く、次いで「週5回以上」が39.2%、「週1回」が13.3%となっています。

#### 【外出頻度】



## ◆閉じこもりのリスクの判定

●判定方法

以下に該当した人を、閉じこもりのリスクがあると判定した。	
問2.6 週に1回以上は外出していますか。	「1. ほとんど外出しない」 または 「2. 週1回」

**【全体】**  
○ 閉じこもりのリスクについて、「該当」が18.4%、「非該当」が81.6%となっています。

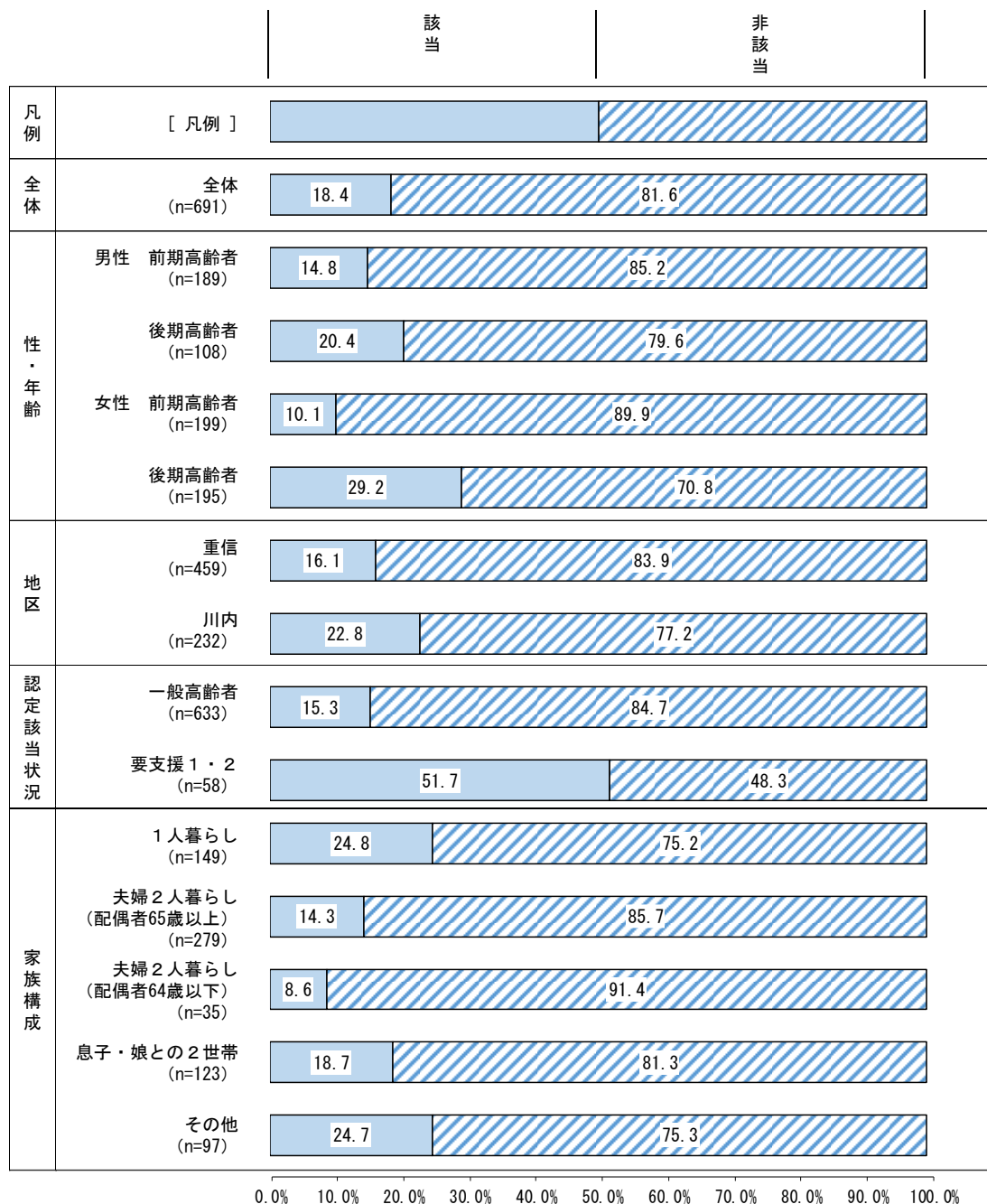
**【性・年齢】**  
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。

**【地区】**  
○ 「該当」は重信が16.1%、川内が22.8%となっています。

**【認定該当状況】**  
○ 「該当」は一般高齢者が15.3%、要支援1・2が51.7%となっています。

**【家族構成】**  
○ 「該当」は1人暮らしが24.8%と他の区分に比べて多くなっています。

### 【閉じこもりのリスク】



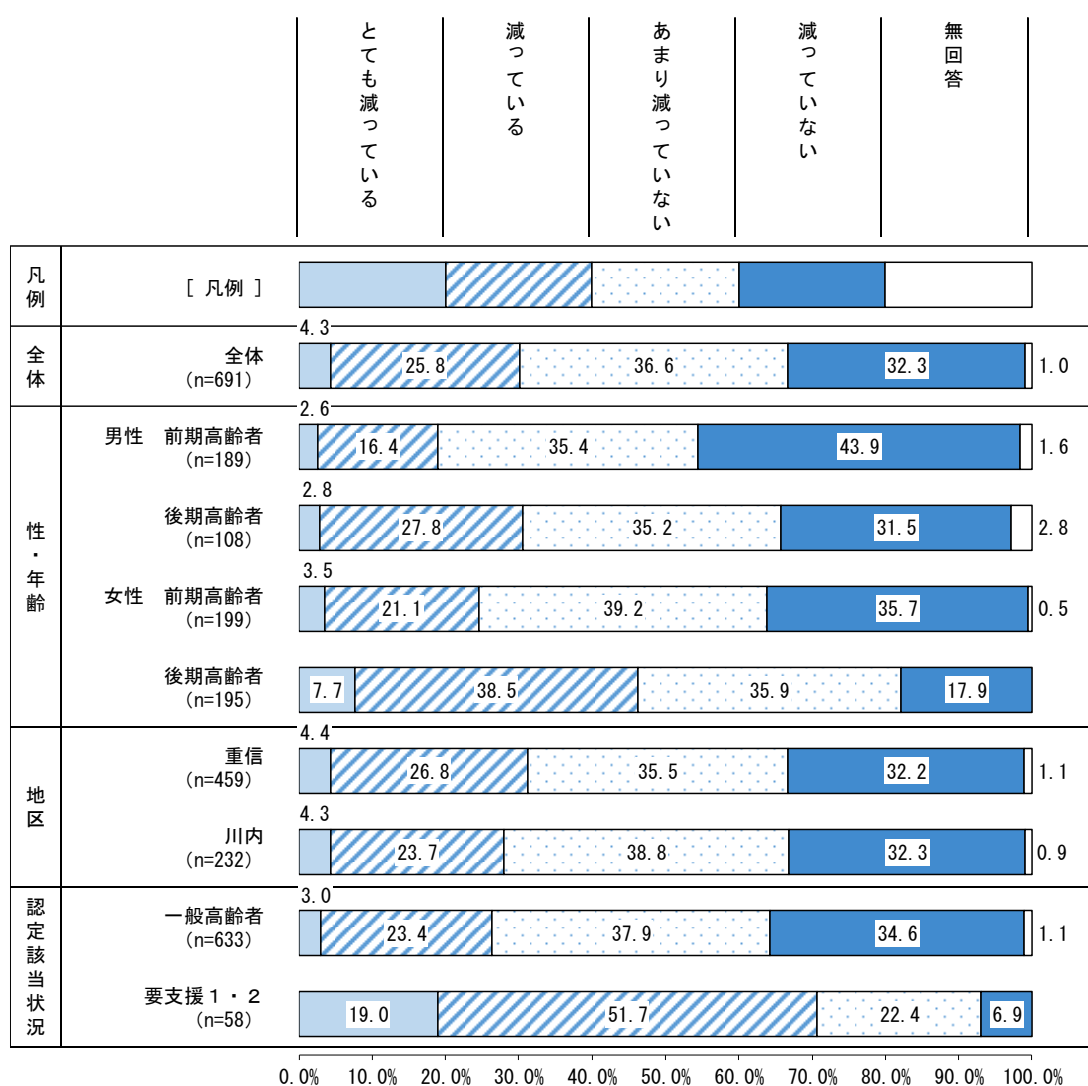
●問2.7 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ 昨年と比べて外出の回数について、「あまり減っていない」が36.6%で最も多く、次いで「減っていない」が32.3%、「減っている」が25.8%となっています。「とても減っている」「減っている」を合わせた“減っている方”は30.1%となっています。

**【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて“減っている方”が多くなっています。特に女性 後期高齢者は46.2%と他の区分に比べて多くなっています。

**【認定該当状況】**  
 ○ “減っている方”は一般高齢者が26.4%、要支援1・2が70.7%となっています。

【昨年と比べて外出の回数】

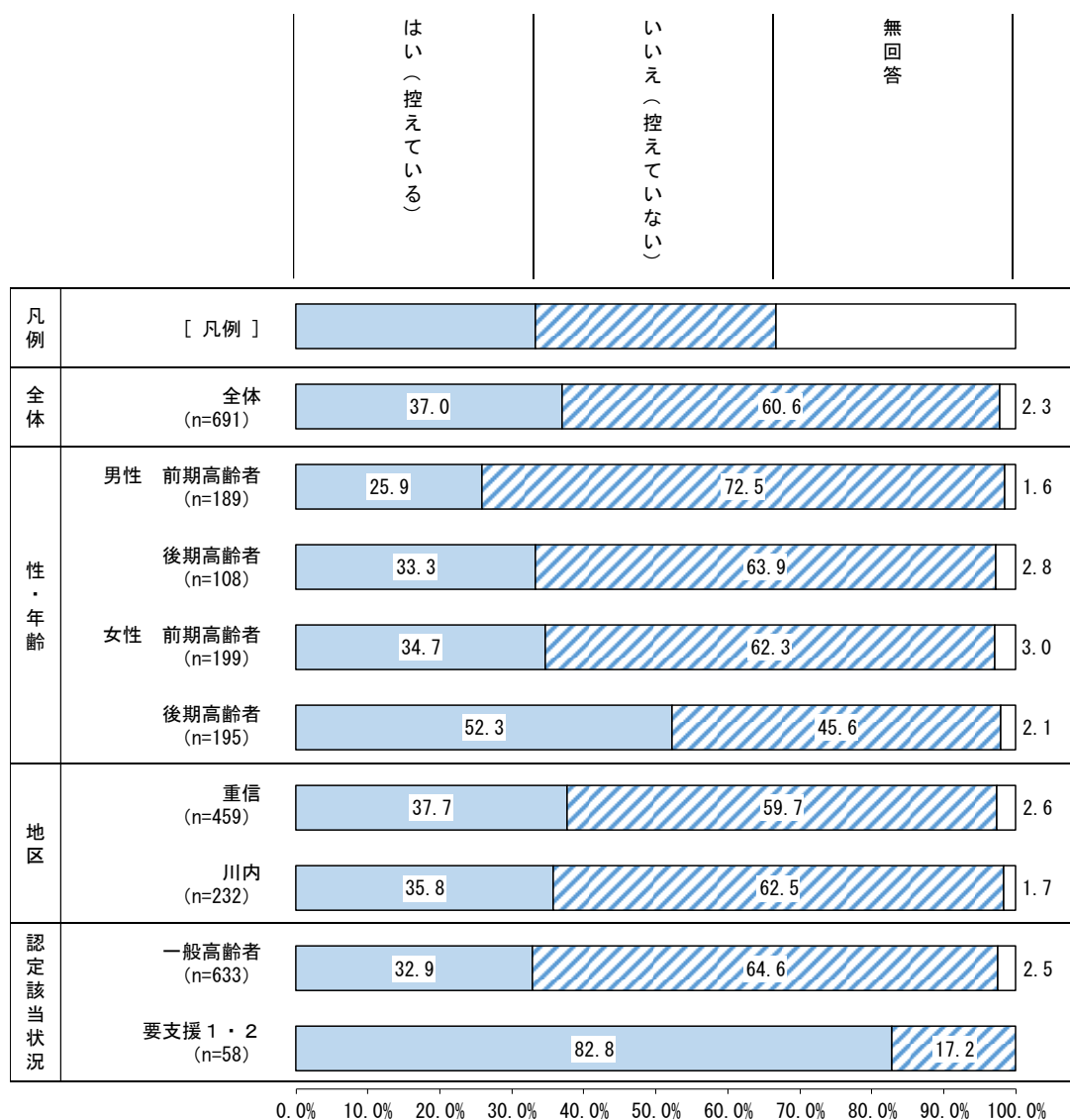


## ② 外出を控えているか

●問2.8 外出を控えていますか。(1つだけ)

<b>【全体】</b>
○ 外出を控えているかについて、「はい（控えている）」が 37.0%、「いいえ（控えていない）」が 60.6%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「はい（控えている）」が多くなっています。特に女性 後期高齢者では 52.3%と他の区分に比べて多くなっています。
<b>【地区】</b>
○ 「はい（控えている）」は重信が 37.7%、川内が 35.8%となっています。
<b>【認定該当状況】</b>
○ 「はい（控えている）」は一般高齢者が 32.9%、要支援1・2が 82.8%となっています。

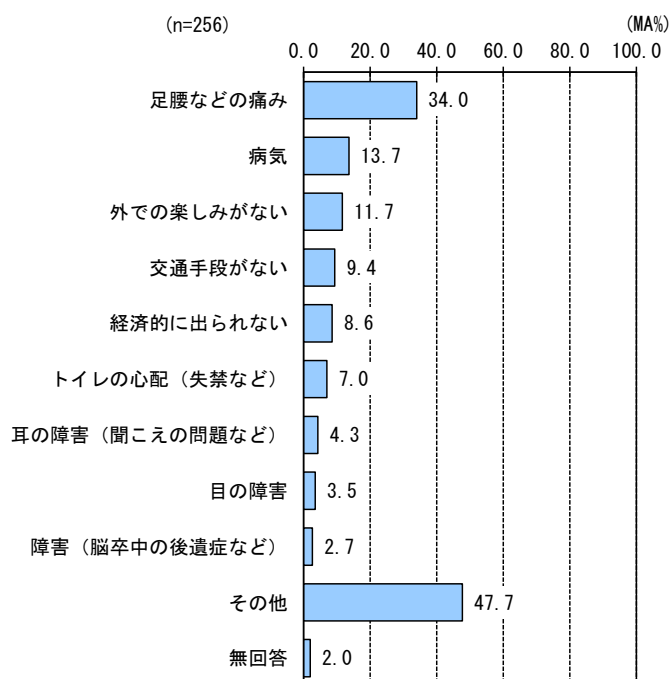
【外出を控えているか】



●問2.8-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。(いくつでも)

- 【全体】**  
 ○ 外出を控えている理由について、「足腰などの痛み」が 34.0%で最も多く、次いで「病気」が 13.7%、「外での楽しみがない」が 11.7%となっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「足腰などの痛み」が多くなっています。  
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「トイレの心配（失禁など）」「交通手段がない」が多くなっています。
- 【地区】**  
 ○ 「足腰などの痛み」は重信が 32.9%、川内が 36.1%となっています。
- 【認定該当状況】**  
 ○ 一般高齢者では、「足腰などの痛み」が 29.8%で最も多く、次いで「病気」が 13.9%、「外での楽しみがない」が 11.5%となっています。  
 ○ 要支援1・2では、「足腰などの痛み」が 52.1%で最も多く、次いで「交通手段がない」が 16.7%、「病気」「トイレの心配（失禁など）」「外での楽しみがない」が 12.5%となっています。

【外出を控えている理由(MA)】



単位：％

		母数 (n)	外出を控えている理由(MA)					
			病気	(障害 脳卒中の後遺症など)	足腰 などの痛み	(トイレの心配 失禁など)	耳の障害 (聞こえの問題など)	目の障害
全体		256	13.7	2.7	34.0	7.0	4.3	3.5
性・年齢	男性 前期高齢者	49	12.2	8.2	▼16.3	2.0	-	-
	後期高齢者	36	19.4	-	36.1	16.7	8.3	8.3
	女性 前期高齢者	69	14.5	2.9	29.0	2.9	1.4	1.4
	後期高齢者	102	11.8	1.0	△45.1	8.8	6.9	4.9
地区	重信	173	12.7	2.9	32.9	4.6	4.0	2.9
	川内	83	15.7	2.4	36.1	12.0	4.8	4.8
認定該当 状況	一般高齢者	208	13.9	1.9	29.8	5.8	3.8	2.4
	要支援1・2	48	12.5	6.3	△52.1	12.5	6.3	8.3
家族構成	1人暮らし	66	19.7	4.5	34.8	6.1	7.6	6.1
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	91	11.0	1.1	38.5	4.4	3.3	2.2
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	8	-	-	25.0	-	-	-
	息子・娘との2世帯	49	14.3	2.0	28.6	12.2	6.1	6.1
	その他	39	12.8	5.1	30.8	7.7	-	-

単位：％

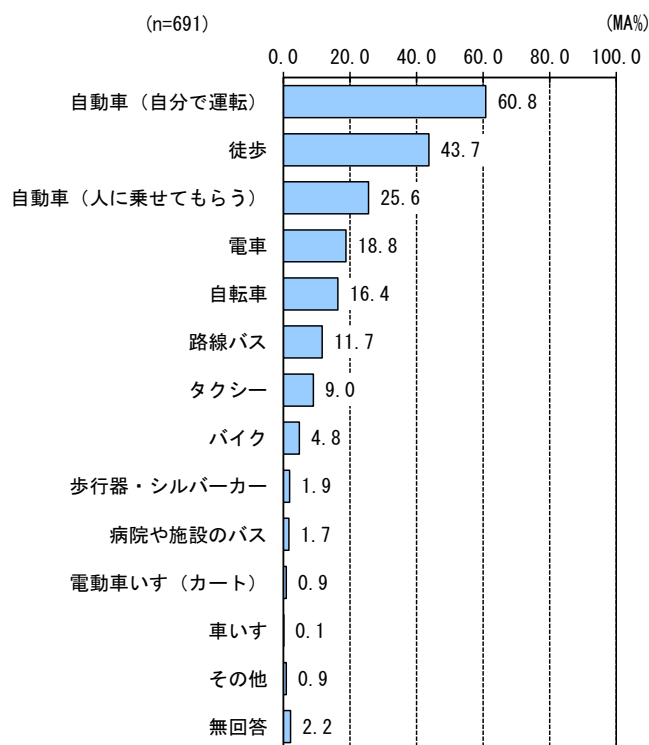
		母数 (n)	外出を控えている理由(MA)				
			外での 楽しみがない	経済的に 出られない	交通手段 がない	その他	無回答
全体		256	11.7	8.6	9.4	47.7	2.0
性・年齢	男性 前期高齢者	49	10.2	12.2	2.0	59.2	2.0
	後期高齢者	36	16.7	2.8	11.1	33.3	-
	女性 前期高齢者	69	10.1	13.0	8.7	66.7	-
	後期高齢者	102	11.8	5.9	12.7	34.3	3.9
地区	重信	173	13.3	9.2	10.4	49.7	2.3
	川内	83	8.4	7.2	7.2	43.4	1.2
認定該当 状況	一般高齢者	208	11.5	10.1	7.7	53.8	1.9
	要支援1・2	48	12.5	2.1	16.7	20.8	2.1
家族構成	1人暮らし	66	15.2	10.6	13.6	28.8	4.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	91	9.9	7.7	8.8	51.6	1.1
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	8	12.5	12.5	-	50.0	-
	息子・娘との2世帯	49	8.2	6.1	2.0	57.1	-
	その他	39	15.4	10.3	15.4	59.0	2.6

### ③ 外出の際の移動手段

●問2.9 外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも)

- 【全体】**
- 外出する際の移動手段について、「自動車（自分で運転）」が60.8%で最も多く、次いで「徒歩」が43.7%、「自動車（人に乗せてもらう）」が25.6%となっています。
- 【性・年齢】**
- 「徒歩」は女性 前期高齢者が41.7%と他の区分に比べて少なくなっています。
  - 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「自動車（自分で運転）」が多くなっています。
  - 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「自動車（人に乗せてもらう）」「電車」「タクシー」が多くなっています。
- 【地区】**
- 「徒歩」は重信が46.2%と川内の38.8%に比べて多くなっています。
  - 「自動車（人に乗せてもらう）」は川内が29.7%と重信の23.5%に比べて多くなっています。
  - 「電車」は重信が24.4%と川内の7.8%に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 一般高齢者では、「自動車（自分で運転）」が65.1%で最も多く、次いで「徒歩」が44.9%、「自動車（人に乗せてもらう）」が23.7%となっています。
  - 要支援1・2では、「自動車（人に乗せてもらう）」が46.6%で最も多く、次いで「徒歩」が31.0%、「タクシー」が27.6%となっています。

【外出する際の移動手段(MA)】





単位：％

		母数 (n)	外出する際の移動手段(MA)						
			徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (人に乗せてもらう)	電車	路線バス
全体		691	43.7	16.4	4.8	60.8	25.6	18.8	11.7
性・年齢	男性 前期高齢者	189	43.9	15.9	7.9	△ 87.3	▼ 8.5	13.8	8.5
	後期高齢者	108	43.5	20.4	4.6	66.7	15.7	21.3	8.3
	女性 前期高齢者	199	41.7	16.1	4.0	67.8	29.6	16.6	6.0
	後期高齢者	195	45.6	14.9	2.6	▼ 24.6	△ 43.6	24.6	△ 22.6
地区	重信	459	46.2	20.7	6.5	60.1	23.5	24.4	9.6
	川内	232	38.8	7.8	1.3	62.1	29.7	▼ 7.8	15.9
認定該当状況	一般高齢者	633	44.9	17.7	5.2	65.1	23.7	18.8	11.5
	要支援1・2	58	▼ 31.0	▼ 1.7	-	▼ 13.8	△ 46.6	19.0	13.8
家族構成	1人暮らし	149	45.6	16.8	2.7	▼ 44.3	24.2	24.8	20.1
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	279	42.3	16.8	5.4	69.2	24.0	18.6	8.2
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	35	34.3	14.3	14.3	△ 88.6	▼ 2.9	▼ 8.6	2.9
	息子・娘との2世帯	123	39.8	14.6	4.1	61.0	33.3	13.0	10.6
	その他	97	53.6	17.5	4.1	53.6	30.9	19.6	13.4

単位：％

		母数 (n)	外出する際の移動手段(MA)						
			病院や施設のバス	車いす	(電動カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
全体		691	1.7	0.1	0.9	1.9	9.0	0.9	2.2
性・年齢	男性 前期高齢者	189	0.5	-	-	-	3.2	1.1	1.6
	後期高齢者	108	-	-	-	0.9	7.4	0.9	6.5
	女性 前期高齢者	199	1.0	0.5	-	0.5	5.0	0.5	1.5
	後期高齢者	195	4.6	-	3.1	5.6	△ 19.5	1.0	1.0
地区	重信	459	2.0	0.2	0.9	2.0	9.4	1.1	2.0
	川内	232	1.3	-	0.9	1.7	8.2	0.4	2.6
認定該当状況	一般高齢者	633	0.3	0.2	0.3	1.3	7.3	0.9	1.9
	要支援1・2	58	△ 17.2	-	6.9	8.6	△ 27.6	-	5.2
家族構成	1人暮らし	149	2.0	-	2.0	4.0	16.8	-	1.3
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	279	1.1	-	0.4	0.7	6.1	0.7	2.2
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	35	-	-	-	-	2.9	-	2.9
	息子・娘との2世帯	123	3.3	-	1.6	2.4	8.9	0.8	0.8
	その他	97	2.1	1.0	-	2.1	6.2	3.1	4.1

## 5. 食べることについて

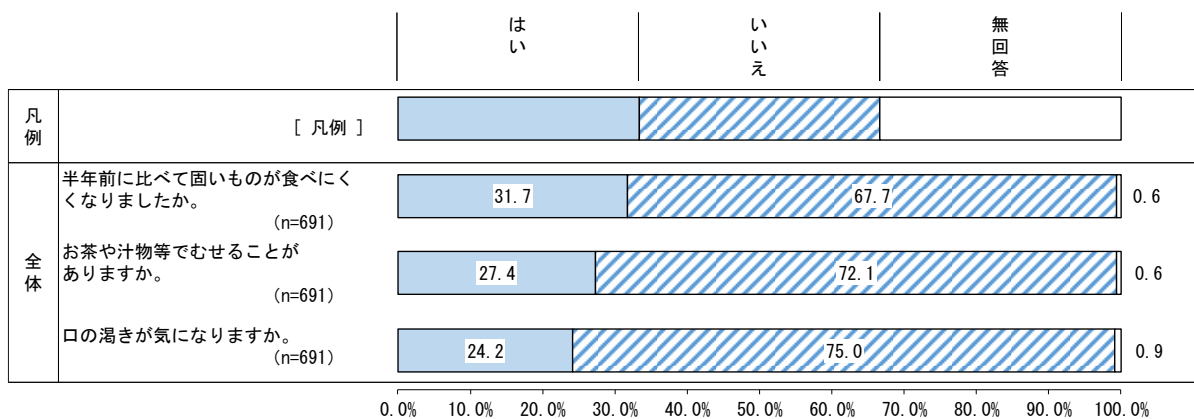
### (1) 口腔

#### ① 口内の健康状態

- 問3.2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つだけ)
- 問3.3 お茶や汁物等でむせることがありますか。(1つだけ)
- 問3.4 口の渇きが気になりますか。(1つだけ)

<b>【全体】</b>	
○	半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについて、「はい」が31.7%、「いいえ」が67.7%となっています。
○	お茶や汁物等でむせることがあるかについて、「はい」が27.4%、「いいえ」が72.1%となっています。
○	口の渇きが気になるかについて、「はい」が24.2%、「いいえ」が75.0%となっています。

【口内の健康状態（まとめ）】



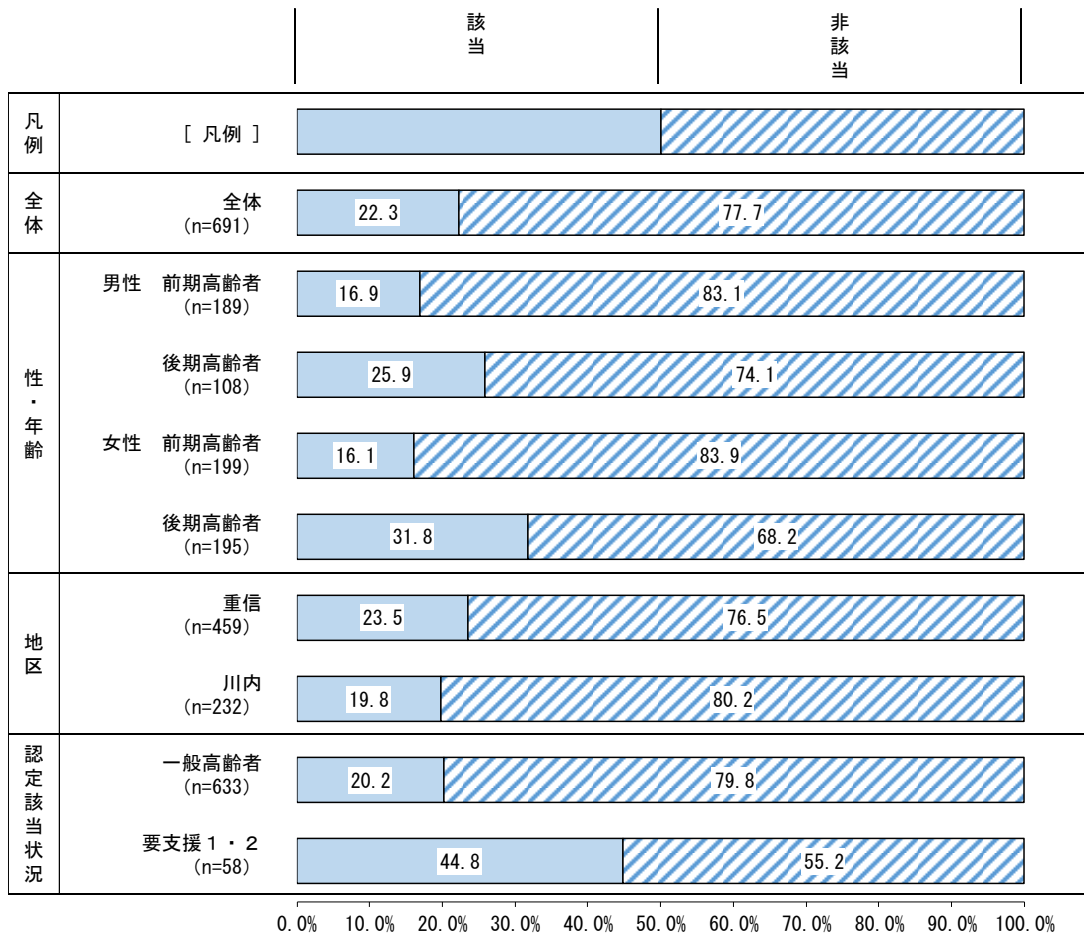
### ◆口腔機能の低下リスクの判定

#### ●判定方法

以下の3問中2問に該当した人を、口腔機能が低下していると判定した。	
問 3.2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	「1. はい」
問 3.3 お茶や汁物等でむせることがありますか。	
問 3.4 口の渇きが気になりますか。	

- 【全体】
- 口腔機能の低下リスクについて、「該当」が 22.3%、「非該当」が 77.7%となっています。
- 【性・年齢】
- 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。
- 【地区】
- 「該当」は重信が 23.5%、川内が 19.8%となっています。
- 【認定該当状況】
- 「該当」は一般高齢者が 20.2%、要支援 1・2 が 44.8%となっています。

【口腔機能の低下リスク】

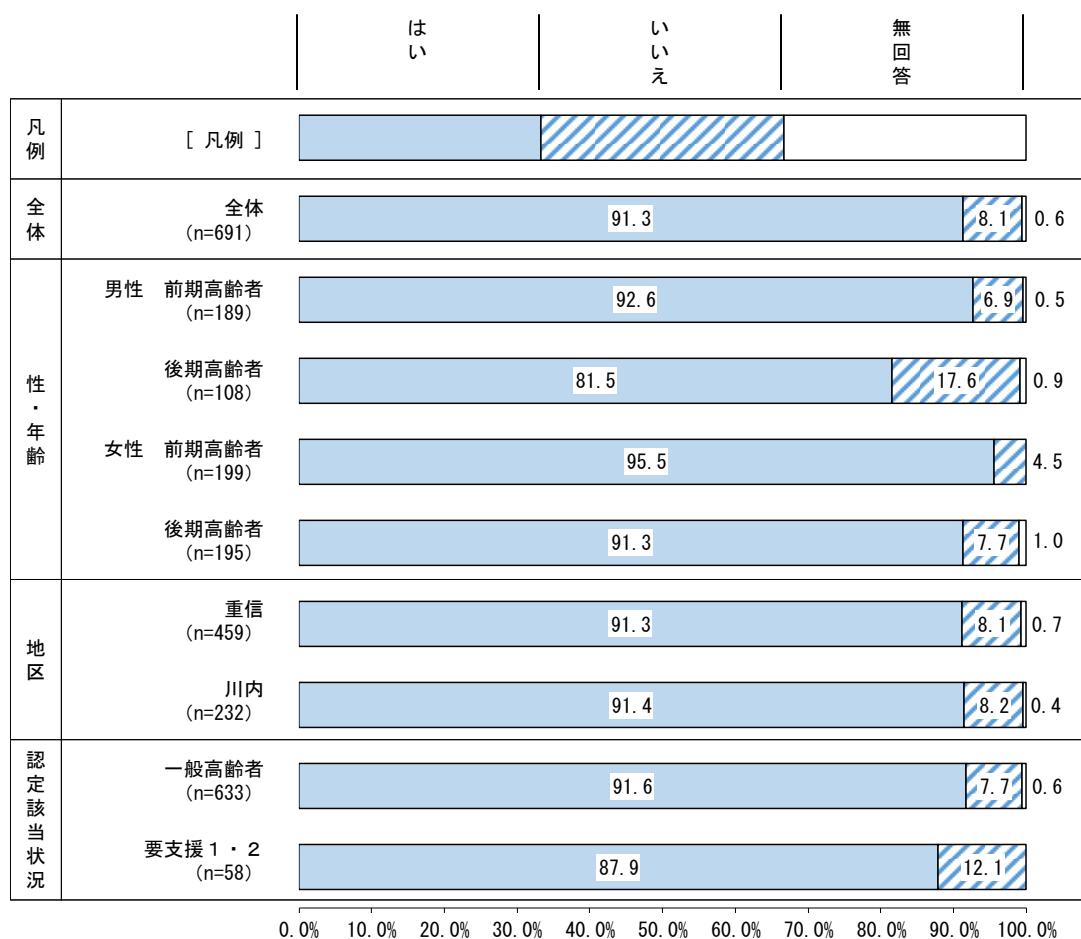


## ② 歯の状況

●問3.5 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。（1つだけ）

<b>【全体】</b>
○ 歯磨きを毎日しているかについて、「はい」が91.3%、「いいえ」が8.1%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「はい」が多くなっています。
<b>【地区】</b>
○ 「はい」は重信が91.3%、川内が91.4%となっています。
<b>【認定該当状況】</b>
○ 「はい」は一般高齢者が91.6%、要支援1・2が87.9%となっています。

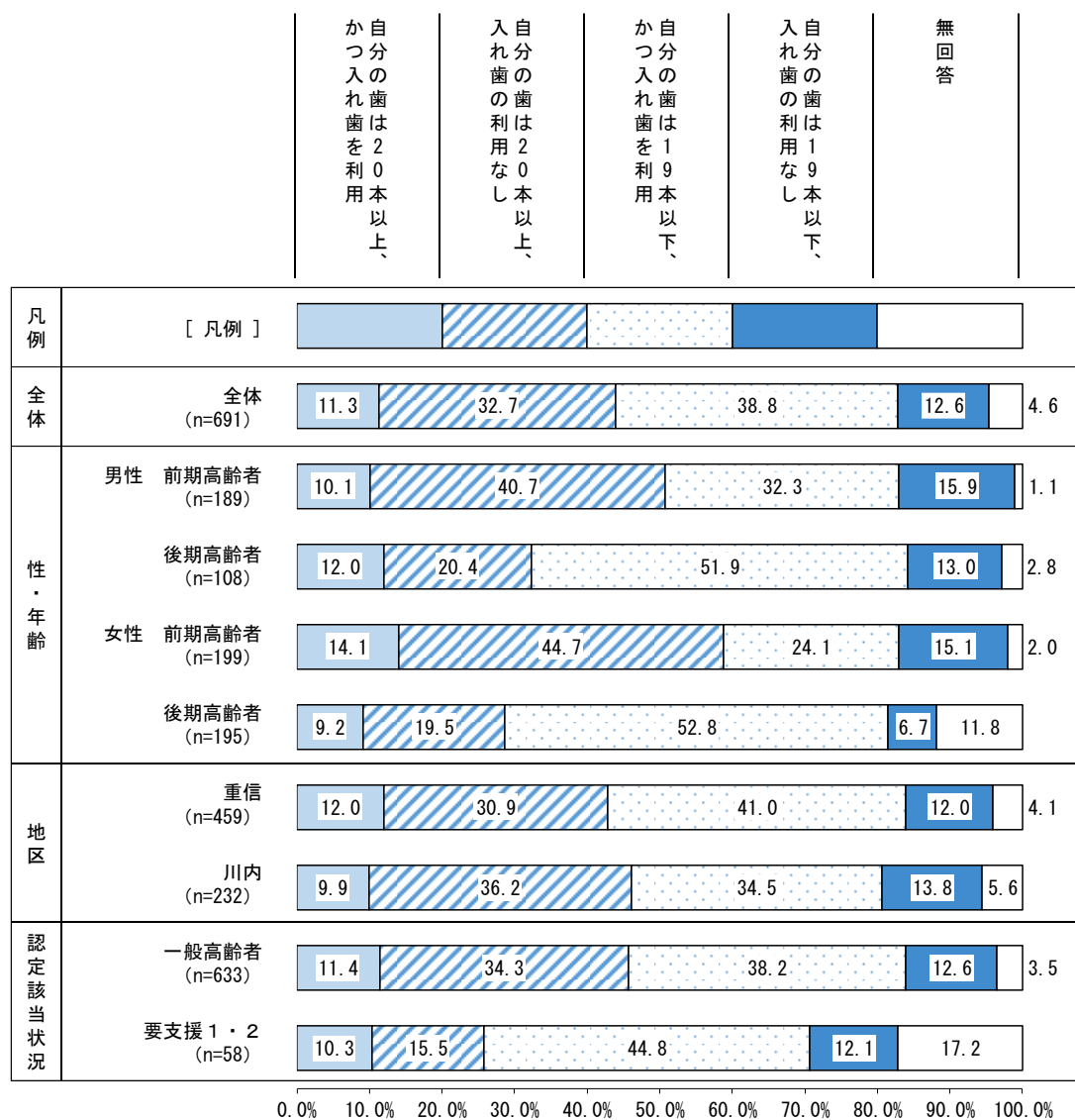
【歯磨きを毎日しているか】



●問3.6 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(1つだけ)

- 【全体】**  
 ○ 歯の数と入れ歯の利用状況について、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が38.8%で最も多く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が32.7%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が12.6%となっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が多くなっています。
- 【地区】**  
 ○ 重信では、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が41.0%で最も多く、川内では、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が36.2%で最も多くなっています。
- 【認定該当状況】**  
 ○ 「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」は一般高齢者が38.2%、要支援1・2が44.8%となっています。

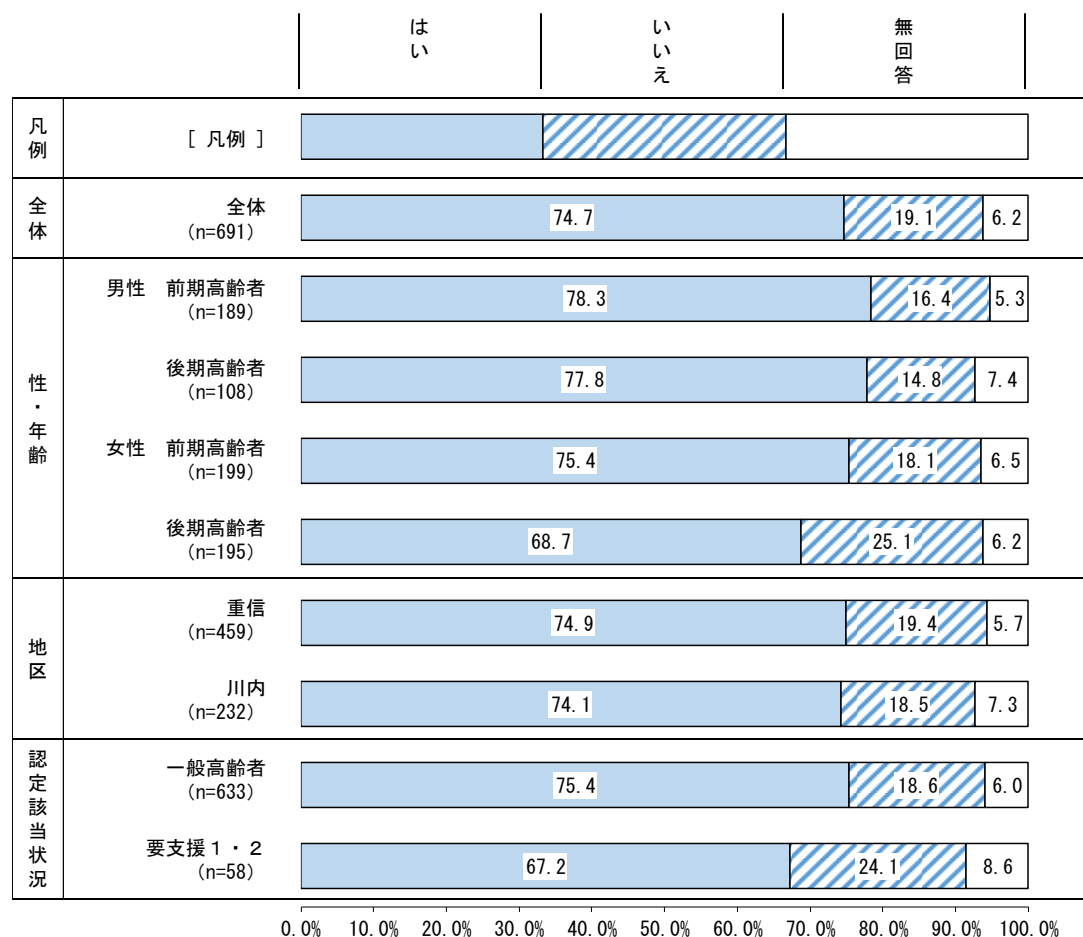
【歯の数と入れ歯の利用状況】



●問3.6-1 噛み合わせは良いですか。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ 噛み合わせは良いかについて、「はい」が74.7%、「いいえ」が19.1%となっています。  
**【性・年齢】**  
 ○ 「はい」は女性 後期高齢者が68.7%と他の区分に比べて少なくなっています。  
**【認定該当状況】**  
 ○ 「はい」は一般高齢者が75.4%、要支援1・2が67.2%となっています。

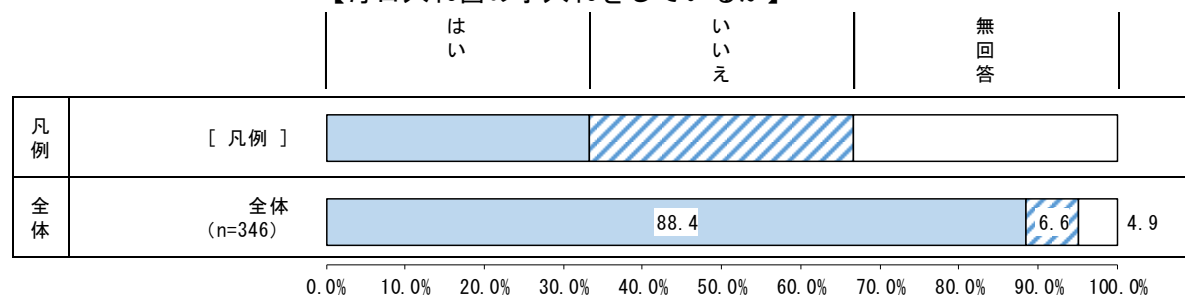
【噛み合わせは良いか】



●問3.6-2 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ 毎日入れ歯の手入れをしているかについて、「はい」が88.4%、「いいえ」が6.6%となっています。

【毎日入れ歯の手入れをしていますか】



(2) 栄養

① 体重の状況

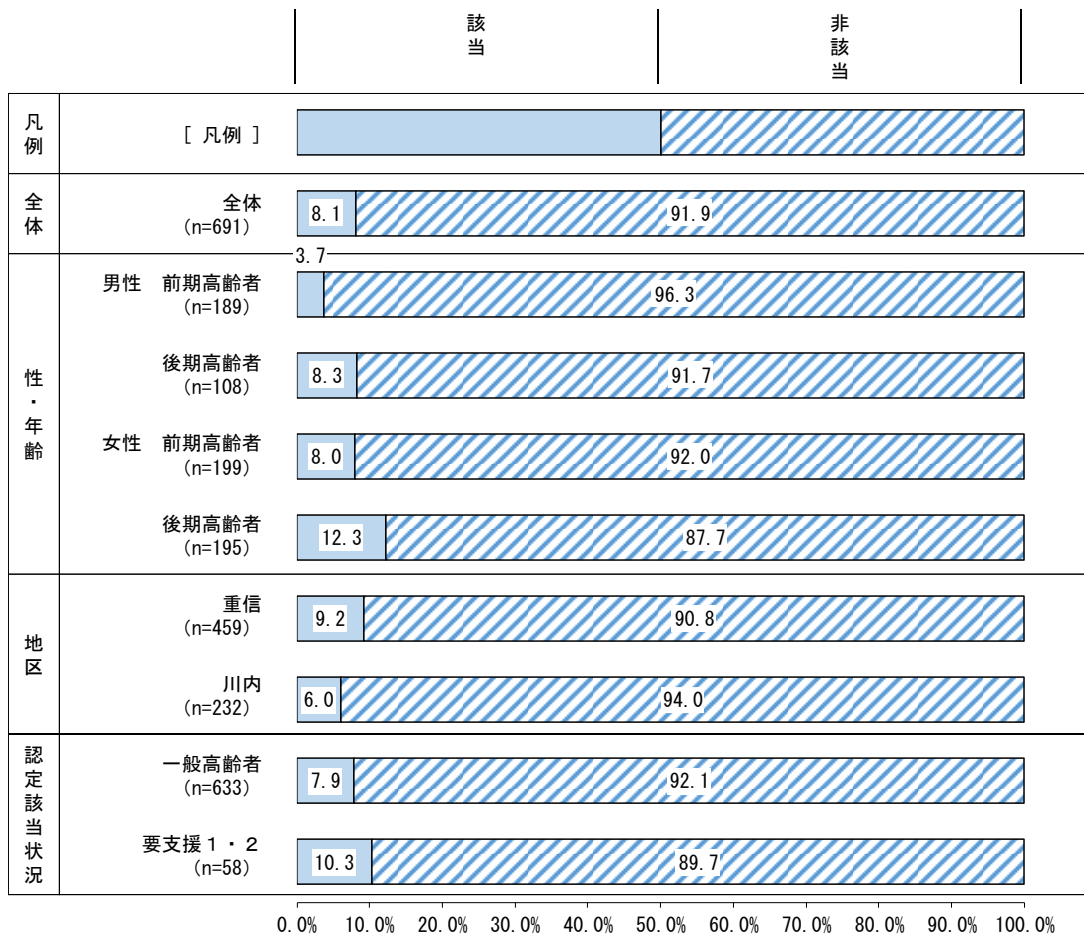
◆ 栄養改善のリスクの判定

● 判定方法

以下に該当した人を、栄養改善のリスクがあると判定した。	
問 3.1 身長・体重を教えてください。	BMI : 体重 (kg) ÷ {身長 (m) × 身長 (m)} = 18.5 以下

<p><b>【全体】</b> ○ 栄養改善のリスクについて、「該当」が8.1%、「非該当」が91.9%となっています。</p> <p><b>【性・年齢】</b> ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p><b>【地区】</b> ○ 「該当」は重信が9.2%、川内が6.0%となっています。</p> <p><b>【認定該当状況】</b> ○ 「該当」は一般高齢者が7.9%、要支援1・2が10.3%となっています。</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

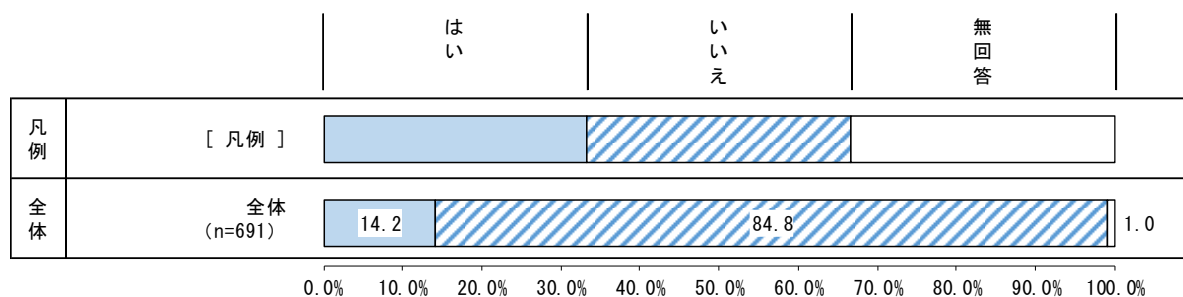
【栄養改善のリスク】



●問3.7 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ 6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかについて、「はい」が14.2%、「いいえ」が84.8%となっています。

【6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか】





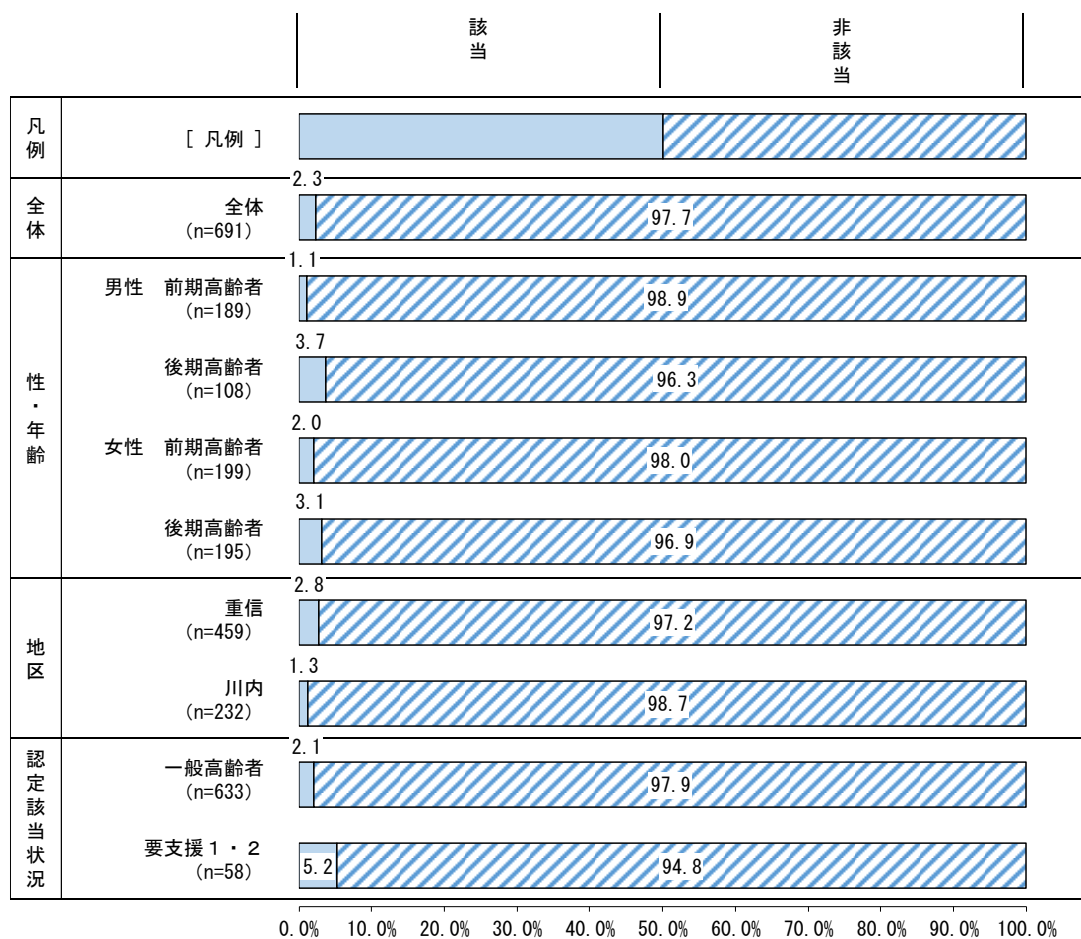
## ◆低栄養のリスクの判定

### ●判定方法

以下の2問中2問に該当した人を、低栄養のリスクがあると判定した。	
問3.1 身長・体重を教えてください。	BMI : 体重 (kg) ÷ {身長 (m) × 身長 (m)} = 18.5 以下
問3.7 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。	「1. はい」

<p><b>【全体】</b> ○ 低栄養のリスクについて、「該当」が2.3%、「非該当」が97.7%となっています。</p> <p><b>【性・年齢】</b> ○ 「該当」は男性 前期高齢者が1.1%と他の区分に比べて少なくなっています。</p> <p><b>【地区】</b> ○ 「該当」は重信が2.8%、川内が1.3%となっています。</p> <p><b>【認定該当状況】</b> ○ 「該当」は一般高齢者が2.1%、要支援1・2が5.2%となっています。</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 【低栄養のリスク】

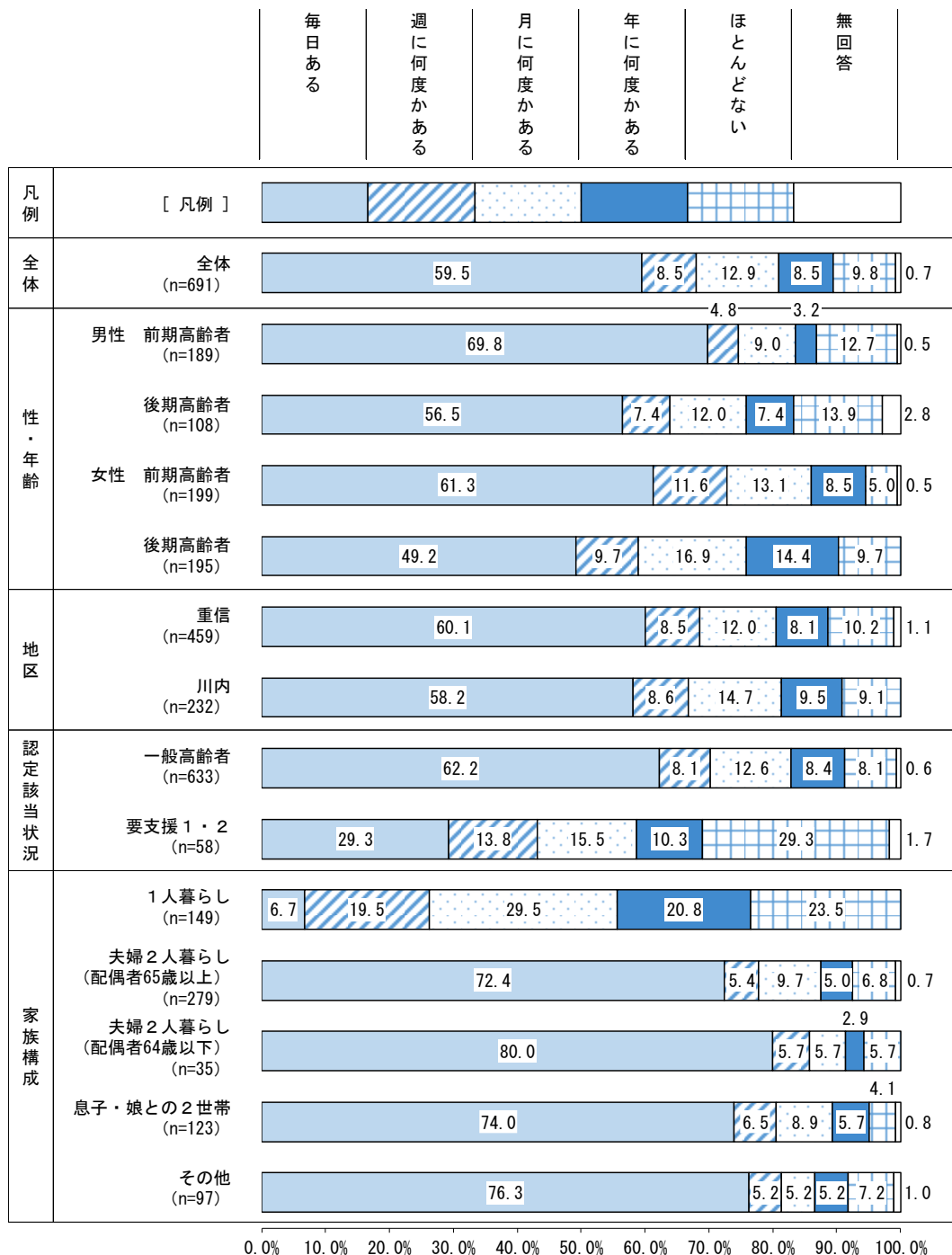


## ② 孤食の状況

●問3.8 どなたかと食事をともにする機会はありますか。(1つだけ)

<b>【全体】</b>
○ 共食の有無について、「毎日ある」が 59.5%で最も多く、次いで「月に何度かある」が 12.9%、「ほとんどない」が 9.8%となっています。「年に何度かある」「ほとんどない」を合わせた“孤食傾向の方”は 18.3%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて“孤食傾向の方”が多くなっています。
<b>【認定該当状況】</b>
○ “孤食傾向の方”は一般高齢者が 16.5%、要支援1・2が 39.6%となっています。
<b>【家族構成】</b>
○ “孤食傾向の方”は1人暮らしが 44.3%と他の区分に比べて多くなっています。

【共食の有無】



## 6. 毎日の生活について

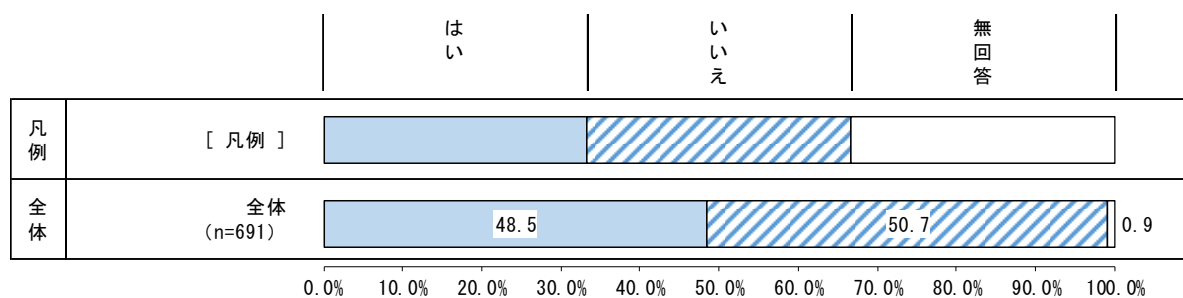
### (1) 物忘れ

- 問4.1 物忘れが多いと感じますか。(1つだけ)

#### 【全体】

○ 物忘れが多いと感じるかについて、「はい」が48.5%、「いいえ」が50.7%となっています。

#### 【物忘れが多いと感じるか】



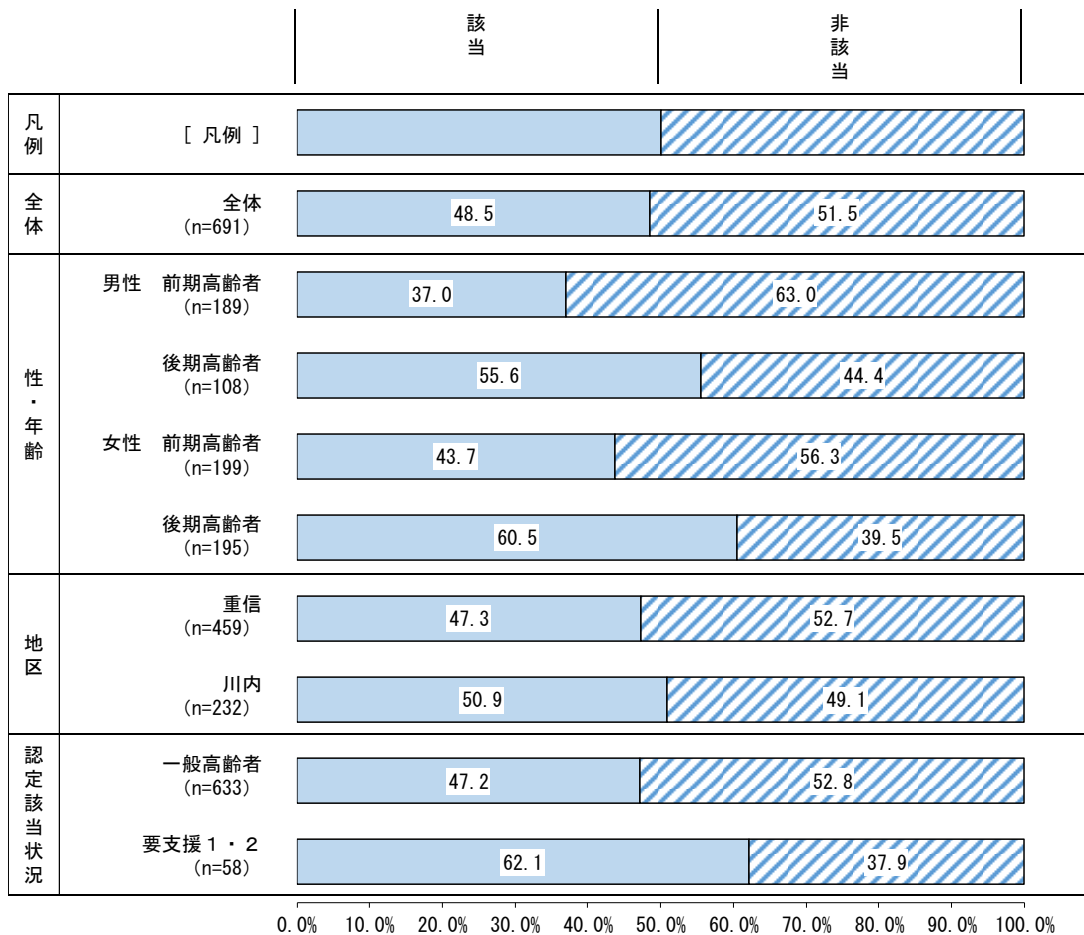
## ◆認知機能の低下リスクの判定

### ●判定方法

以下に該当した人を、認知機能が低下していると判定した。	
問 4.1 物忘れが多いと感じますか。	「1. はい」

<p><b>【全体】</b> ○ 認知機能の低下リスクについて、「該当」が 48.5%、「非該当」が 51.5%となっています。</p> <p><b>【性・年齢】</b> ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p><b>【地区】</b> ○ 「該当」は重信が 47.3%、川内が 50.9%となっています。</p> <p><b>【認定該当状況】</b> ○ 「該当」は一般高齢者が 47.2%、要支援 1・2 が 62.1%となっています。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

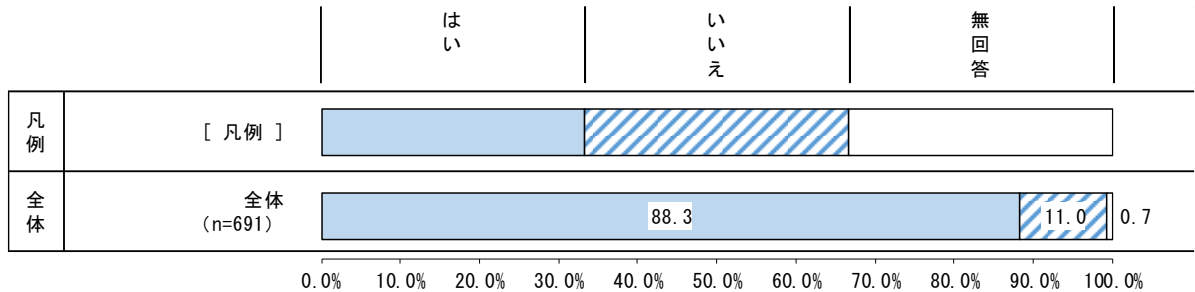
【認知機能の低下リスク】



●問4.2 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかについて、「はい」が88.3%、「いいえ」が11.0%となっています。

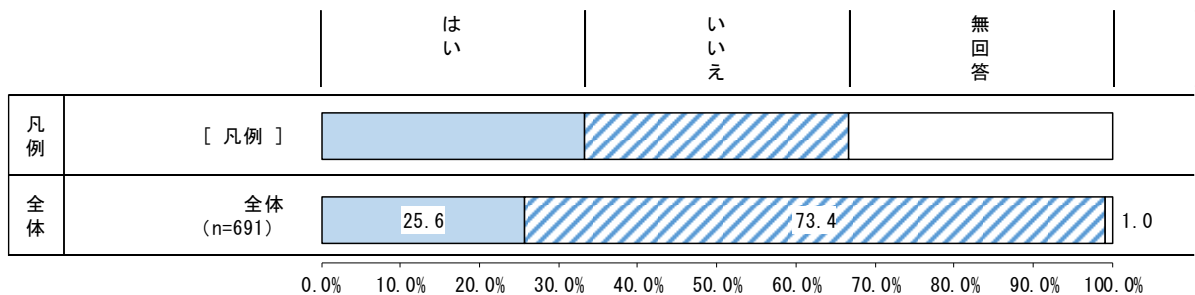
**【自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか】**



●問4.3 今日が何月何日かわからない時がありますか。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ 今日が何月何日か、わからない時があるかについて、「はい」が25.6%、「いいえ」が73.4%となっています。

**【今日が何月何日か、わからない時があるか】**

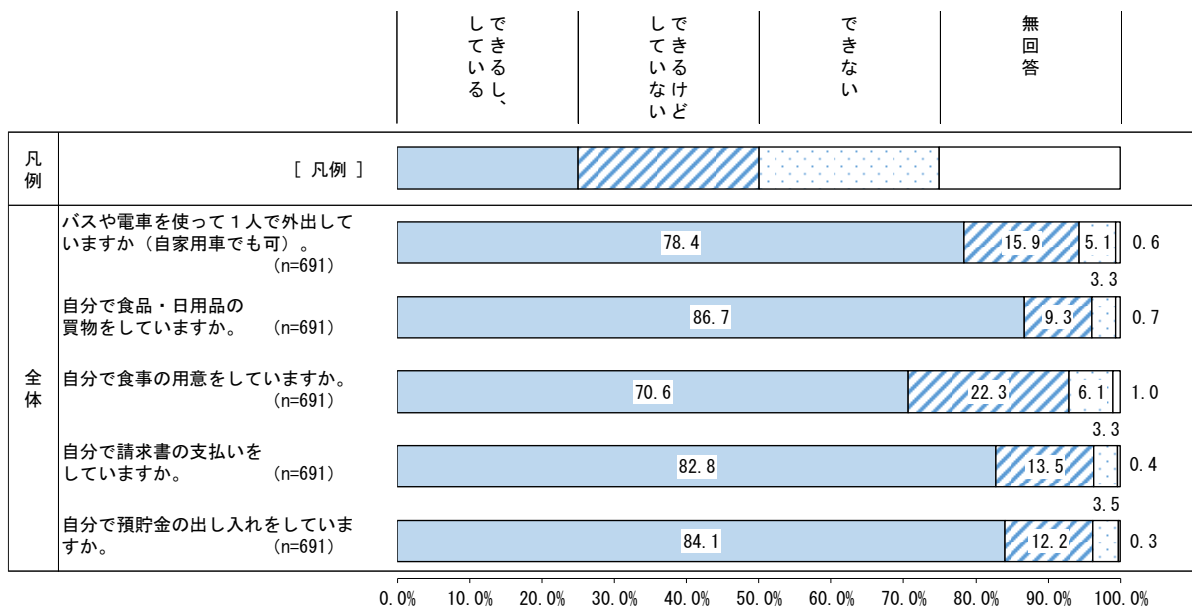


## (2) IADLの状況

- 問4.4 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）。（1つだけ）
- 問4.5 自分で食品・日用品の買物をしていますか。（1つだけ）
- 問4.6 自分で食事の用意をしていますか。（1つだけ）
- 問4.7 自分で請求書の支払いをしていますか。（1つだけ）
- 問4.8 自分で預貯金の出し入れをしていますか。（1つだけ）

【全体】	
○	バスや電車を使った1人での外出について、「できるし、している」が78.4%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が15.9%、「できない」が5.1%となっています。
○	食品・日用品の買物について、「できるし、している」が86.7%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が9.3%、「できない」が3.3%となっています。
○	食事の用意について、「できるし、している」が70.6%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が22.3%、「できない」が6.1%となっています。
○	請求書の支払いについて、「できるし、している」が82.8%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が13.5%、「できない」が3.3%となっています。
○	預貯金の出し入れについて、「できるし、している」が84.1%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が12.2%、「できない」が3.5%となっています。

### 【IADLの状況（まとめ）】



## ◆手段的自立度（IADL）の判定

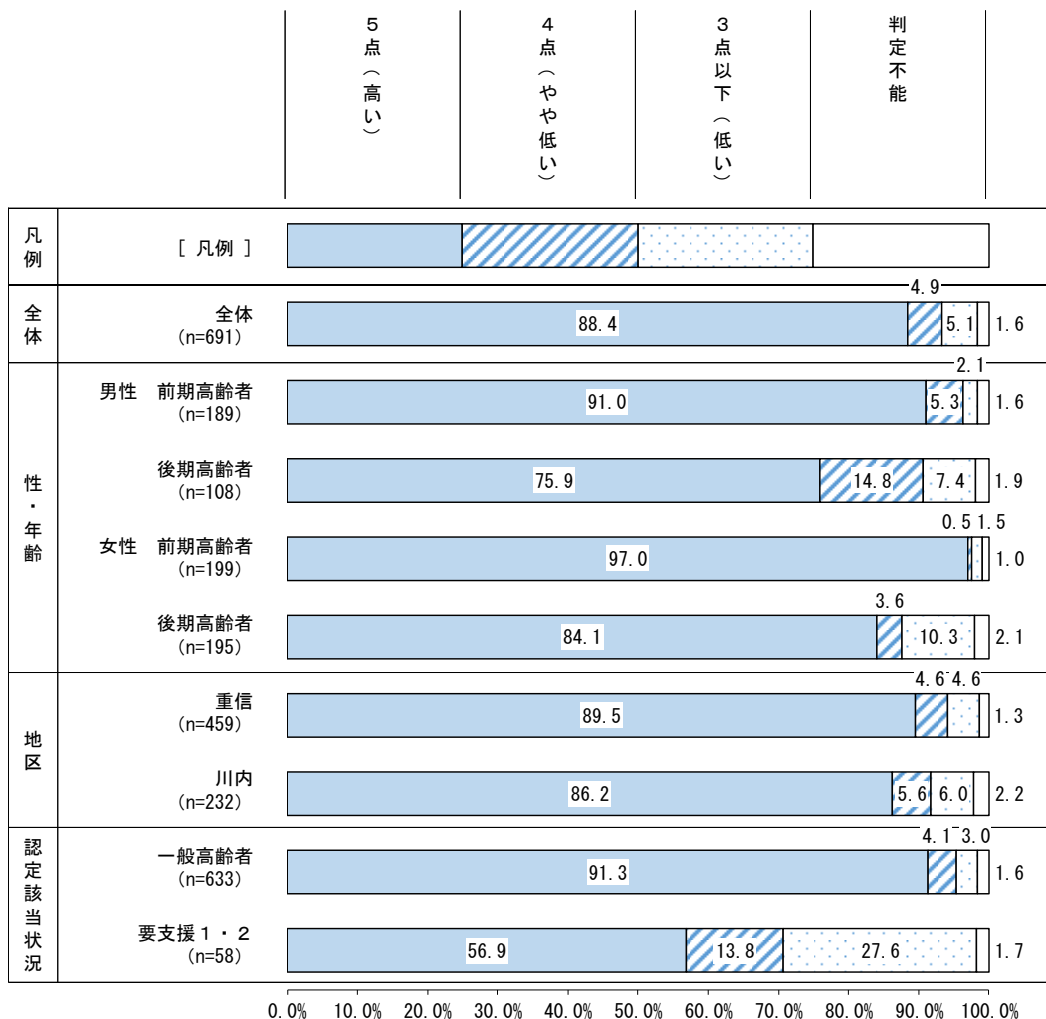
### ●判定方法

以下の設問を5点満点で判定し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価した。		
問 4.4 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）。	「1. できるし、している」 または 「2. できるけどしていない」	1点
問 4.5 自分で食品・日用品の買物をしていますか。		1点
問 4.6 自分で食事の用意をしていますか。		1点
問 4.7 自分で請求書の支払いをしていますか。		1点
問 4.8 自分で預貯金の出し入れをしていますか。		1点

※手段的自立度（IADL）とは、『手段的日常生活動作』と訳され、日常生活を送る上で必要な動作のうち、買い物や洗濯、掃除等の家事全般や、金銭管理や服薬管理、外出して乗り物に乗ることなどを指します。

<b>【全体】</b>
○ IADL について、「5点（高い）」が 88.4%で最も多く、次いで「3点以下（低い）」が 5.1%、「4点（やや低い）」が 4.9%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「3点以下（低い）」が多くなっています。
<b>【認定該当状況】</b>
○ 「3点以下（低い）」は一般高齢者が 3.0%、要支援1・2が 27.6%となっています。

### 【手段的自立度（IADL）】

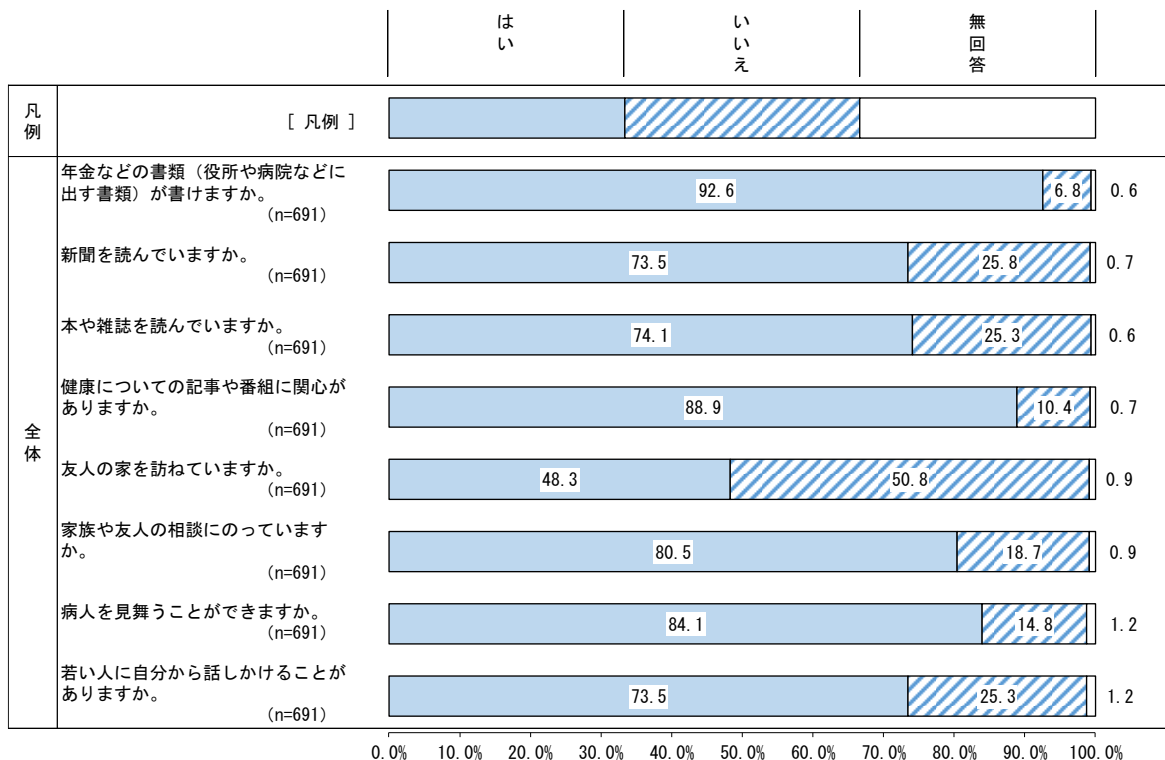


### (3) 社会との関わり

- 問4.9 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（1つだけ）
- 問4.10 新聞を読んでいますか。（1つだけ）
- 問4.11 本や雑誌を読んでいますか。（1つだけ）
- 問4.12 健康についての記事や番組に関心がありますか。（1つだけ）
- 問4.13 友人の家を訪ねていますか。（1つだけ）
- 問4.14 家族や友人の相談にのっていますか。（1つだけ）
- 問4.15 病人を見舞うことができますか。（1つだけ）
- 問4.16 若い人に自分から話しかけることができますか。（1つだけ）

【全体】	
○	年金などの書類が書けるかについて、「はい」が92.6%、「いいえ」が6.8%となっています。
○	新聞を読んでいるかについて、「はい」が73.5%、「いいえ」が25.8%となっています。
○	本や雑誌を読んでいるかについて、「はい」が74.1%、「いいえ」が25.3%となっています。
○	健康についての記事や番組に関心があるかについて、「はい」が88.9%、「いいえ」が10.4%となっています。
○	友人の家を訪ねているかについて、「はい」が48.3%、「いいえ」が50.8%となっています。
○	家族や友人の相談にのっているかについて、「はい」が80.5%、「いいえ」が18.7%となっています。
○	病人を見舞うことができるかについて、「はい」が84.1%、「いいえ」が14.8%となっています。
○	若い人に自分から話しかけることができるかについて、「はい」が73.5%、「いいえ」が25.3%となっています。

#### 【社会との関わり（まとめ）】



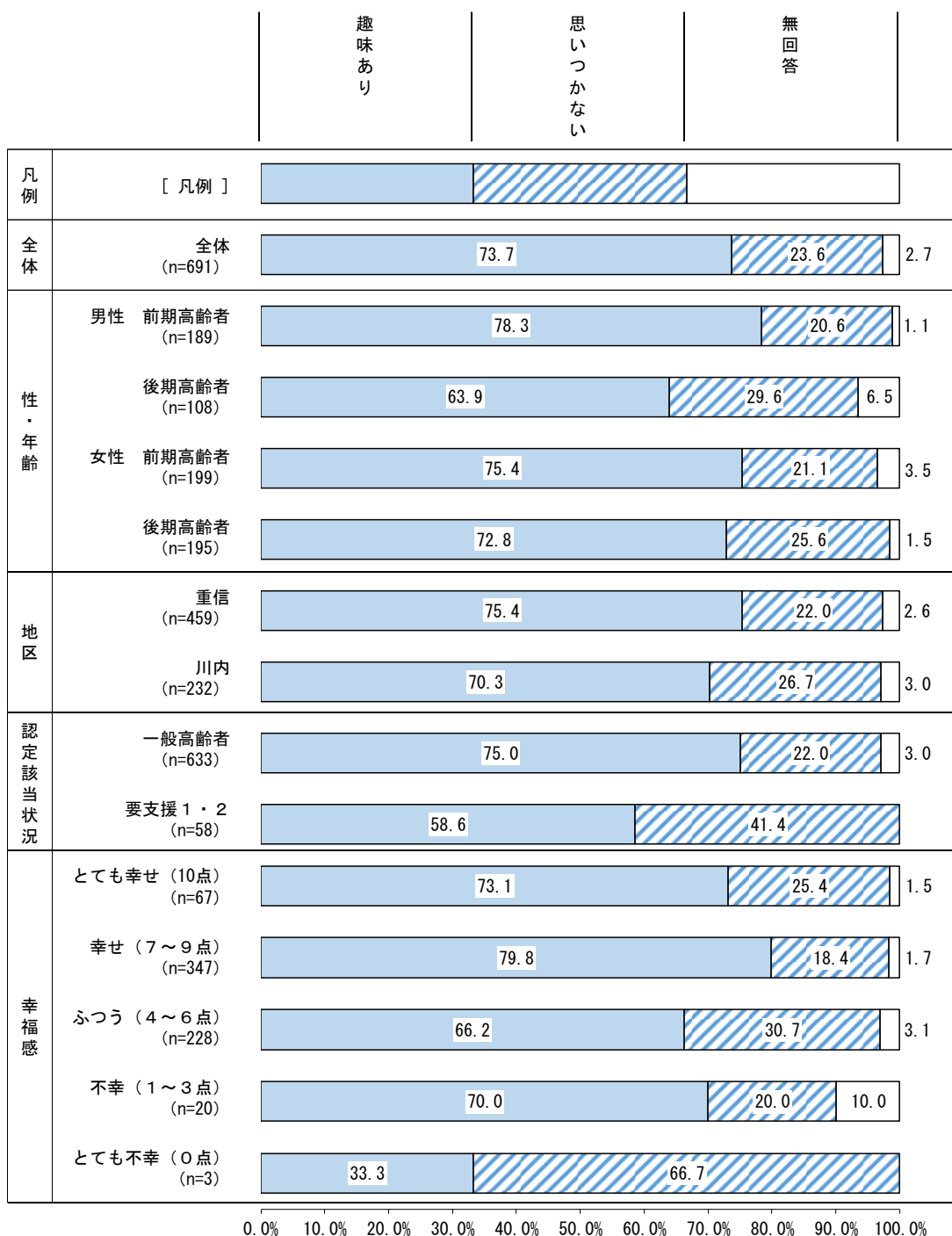


(4) 趣味・生きがいについて

●問4.17 趣味はありますか。(1つだけ)

<b>【全体】</b>	○ 趣味の有無について、「趣味あり」が73.7%、「思いつかない」が23.6%となっています。
<b>【性・年齢】</b>	○ 「趣味あり」は男性 後期高齢者が63.9%と他の区分に比べて少なくなっています。
<b>【地区】</b>	○ 「趣味あり」重信が75.4%、川内が70.3%となっています。
<b>【認定該当状況】</b>	○ 「趣味あり」一般高齢者が75.0%、要支援1・2が58.6%となっています。
<b>【幸福感】</b>	○ 「趣味あり」はとても不幸(0点)が33.3%と他の区分に比べて少なくなっています。

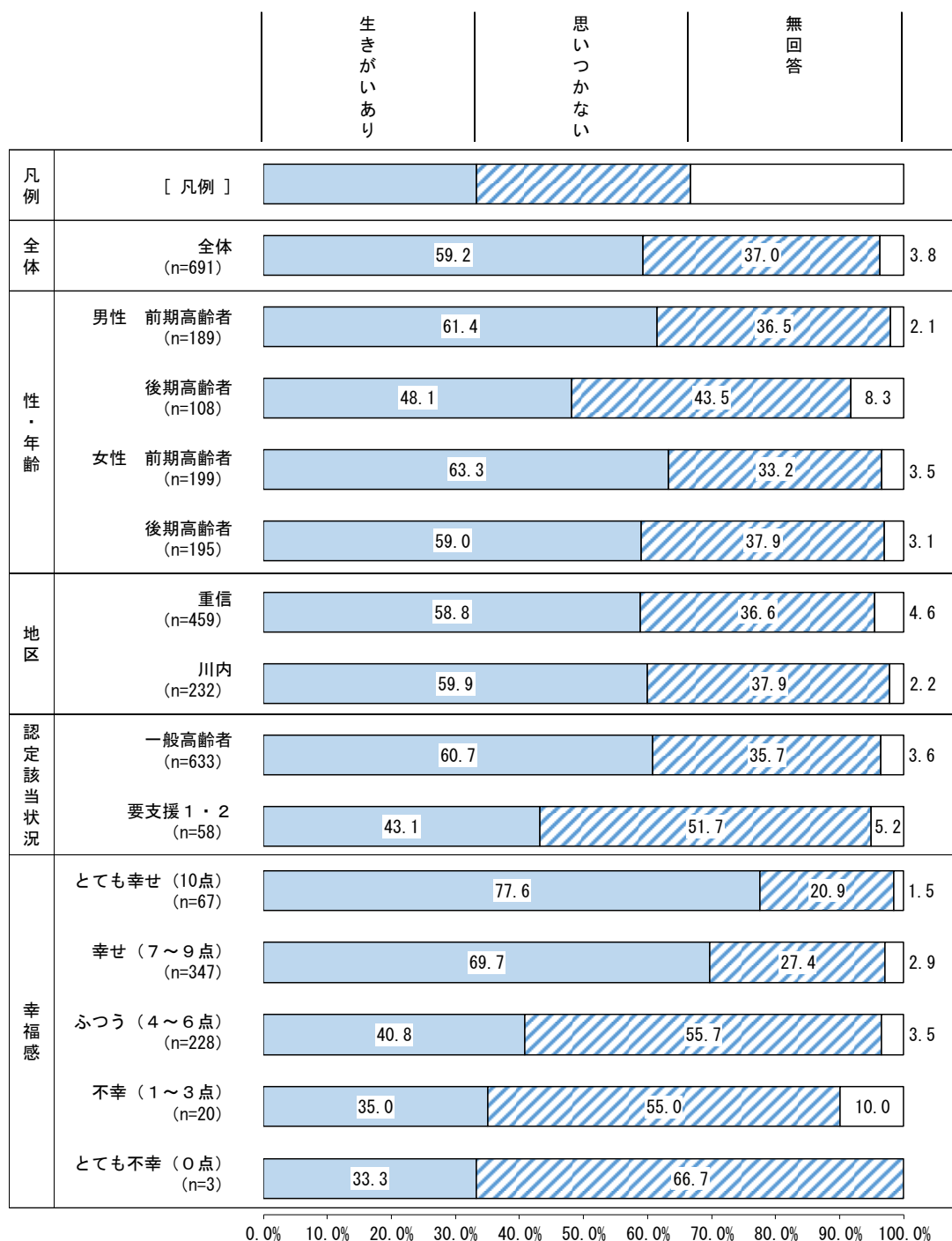
【趣味の有無】



●問4.18 生きがいがありますか。(1つだけ)

- 【全体】**  
○ 生きがいの有無について、「生きがいあり」が59.2%、「思いつかない」が37.0%となっています。
- 【性・年齢】**  
○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「思いつかない」が多くなっています。
- 【地区】**  
○ 「生きがいあり」は重信が58.8%、川内が59.9%となっています。
- 【認定該当状況】**  
○ 「生きがいあり」は一般高齢者が60.7%、要支援1・2が43.1%となっています。
- 【幸福感】**  
○ 幸福感が低いほど「生きがいあり」が少なくなる傾向がみられます。

【生きがいの有無】



## 7. 地域での活動について

### (1) 地域活動への参加の状況

- 問5.1 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。  
 (①～⑧それぞれ1つ)

【会・グループへの参加頻度（全体）】

単位：%

	母数 (n)	会・グループ等への参加頻度（全体）							参 加 週 1 回 以 上 人
		週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答	
①ボランティアのグループ	691	0.6	1.0	1.2	4.3	8.5	74.4	10.0	2.8
②スポーツ関係のグループや クラブ	691	2.7	6.2	4.8	4.2	2.5	69.8	9.8	13.7
③趣味関係のグループ	691	1.3	3.2	3.8	10.7	6.1	65.6	9.4	8.3
④学習・教養サークル	691	-	0.9	1.0	2.9	2.9	81.6	10.7	1.9
⑤（脳トレ、運動指導事業など） 介護予防のための通いの場	691	0.4	3.6	2.2	2.5	1.7	80.0	9.6	6.2
⑥老人クラブ	691	0.6	0.6	1.4	2.2	7.1	78.9	9.3	2.6
⑦町内会・自治会	691	-	0.1	-	6.2	24.5	59.0	10.1	0.1
⑧収入のある仕事	691	16.6	5.5	2.0	2.2	2.3	61.1	10.3	24.1

①ボランティアのグループ

- 【全体】**  
 ○ ①ボランティアのグループへの参加頻度について、「参加していない」が74.4%で最も多く、次いで「年に数回」が8.5%、「月1～3回」が4.3%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は2.8%となっています。
- 【地区】**  
 ○ 「参加していない」は重信が73.9%、川内が75.4%となっています。

【①ボランティアのグループへの参加頻度】

		母数 (n)	①ボランティアのグループへの参加頻度							参加週1回以上人
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	
全体		691	0.6	1.0	1.2	4.3	8.5	74.4	10.0	2.8
性・年齢	男性 前期高齢者	189	1.1	1.1	0.5	2.6	14.3	75.7	4.8	2.7
	後期高齢者	108	0.9	-	-	7.4	10.2	70.4	11.1	0.9
	女性 前期高齢者	199	0.5	1.5	1.5	3.5	6.5	79.9	6.5	3.5
	後期高齢者	195	-	1.0	2.1	5.1	4.1	69.7	17.9	3.1
地区	重信	459	0.7	1.1	0.9	4.1	9.2	73.9	10.2	2.7
	川内	232	0.4	0.9	1.7	4.7	7.3	75.4	9.5	3.0
認定該当状況	一般高齢者	633	0.6	0.9	1.1	4.6	9.2	74.4	9.2	2.6
	要支援1・2	58	-	1.7	1.7	1.7	1.7	74.1	19.0	3.4

②スポーツ関係のグループやクラブ

- 【全体】**  
 ○ ②スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度について、「参加していない」が69.8%で最も多く、次いで「週2～3回」が6.2%、「週1回」が4.8%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は13.7%となっています。
- 【地区】**  
 ○ 「参加していない」は重信が70.6%、川内が68.1%となっています。

【②スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度】

		母数 (n)	②スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度							参加週1回以上人
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	
全体		691	2.7	6.2	4.8	4.2	2.5	69.8	9.8	13.7
性・年齢	男性 前期高齢者	189	3.2	5.3	3.7	7.4	2.1	73.0	5.3	12.2
	後期高齢者	108	1.9	0.9	0.9	9.3	6.5	69.4	11.1	3.7
	女性 前期高齢者	199	2.0	7.5	8.5	1.0	1.5	72.9	6.5	18.0
	後期高齢者	195	3.6	8.7	4.1	1.5	1.5	63.6	16.9	16.4
地区	重信	459	2.4	5.9	5.4	3.9	1.5	70.6	10.2	13.7
	川内	232	3.4	6.9	3.4	4.7	4.3	68.1	9.1	13.7
認定該当状況	一般高齢者	633	3.0	6.5	4.9	4.6	2.7	69.4	9.0	14.4
	要支援1・2	58	-	3.4	3.4	-	-	74.1	19.0	6.8

③趣味関係のグループ

**【全体】**  
 ○ ③趣味関係のグループへの参加頻度について、「参加していない」が 65.6%で最も多く、次いで「月1～3回」が10.7%、「年に数回」が6.1%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は8.3%となっています。

**【地区】**  
 ○ 「参加していない」は重信が66.0%、川内が64.7%となっています。

【③趣味関係のグループへの参加頻度】

		母数 (n)	③趣味関係のグループへの参加頻度						無回答	参加週1回以上人
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない		
全体		691	1.3	3.2	3.8	10.7	6.1	65.6	9.4	8.3
性・年齢	男性 前期高齢者	189	1.6	3.2	4.2	11.1	9.0	66.1	4.8	9.0
	後期高齢者	108	0.9	2.8	2.8	10.2	8.3	63.9	11.1	6.5
	女性 前期高齢者	199	1.5	3.0	3.0	11.1	4.5	70.4	6.5	7.5
	後期高齢者	195	1.0	3.6	4.6	10.3	3.6	61.0	15.9	9.2
地区	重信	459	1.3	3.3	3.5	10.0	6.3	66.0	9.6	8.1
	川内	232	1.3	3.0	4.3	12.1	5.6	64.7	9.1	8.6
認定該当状況	一般高齢者	633	1.3	3.2	3.9	11.1	6.6	65.2	8.7	8.4
	要支援1・2	58	1.7	3.4	1.7	6.9	-	69.0	17.2	6.8

④学習・教養サークル

**【全体】**  
 ○ ④学習・教養サークルへの参加頻度について、「参加していない」が 81.6%で最も多く、次いで「月1～3回」「年に数回」が2.9%、「週1回」が1.0%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は1.9%となっています。

**【地区】**  
 ○ 「参加していない」は重信が82.8%、川内79.3%となっています。

【④学習・教養サークルへの参加頻度】

		母数 (n)	④学習・教養サークルへの参加頻度						無回答	参加週1回以上人
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない		
全体		691	-	0.9	1.0	2.9	2.9	81.6	10.7	1.9
性・年齢	男性 前期高齢者	189	-	1.1	0.5	-	3.7	88.9	5.8	1.6
	後期高齢者	108	-	-	-	2.8	3.7	81.5	12.0	-
	女性 前期高齢者	199	-	0.5	2.0	3.0	2.5	84.9	7.0	2.5
	後期高齢者	195	-	1.5	1.0	5.6	2.1	71.3	18.5	2.5
地区	重信	459	-	0.7	0.7	3.1	2.6	82.8	10.2	1.4
	川内	232	-	1.3	1.7	2.6	3.4	79.3	11.6	3.0
認定該当状況	一般高齢者	633	-	0.8	1.1	3.0	2.7	82.3	10.1	1.9
	要支援1・2	58	-	1.7	-	1.7	5.2	74.1	17.2	1.7

⑤（脳トレ、運動指導事業など）介護予防のための通いの場

<b>【全体】</b>
○ ⑤（脳トレ、運動指導事業など）介護予防のための通いの場について、「参加していない」が80.0%で最も多く、次いで「週2～3回」が3.6%、「月1～3回」が2.5%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は6.2%となっています。
<b>【地区】</b>
○ 「参加していない」は重信が81.5%、川内が77.2%となっています。

【⑤（脳トレ、運動指導事業など）介護予防のための参加頻度】

		母数 (n)	⑤（脳トレ、運動指導事業など）介護予防のための通いの場							参 加 週 1 回 以 上 人
			週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答	
全体		691	0.4	3.6	2.2	2.5	1.7	80.0	9.6	6.2
性・年齢	男性 前期高齢者	189	-	-	2.1	0.5	0.5	△ 91.5	5.3	2.1
	後期高齢者	108	0.9	1.9	0.9	1.9	0.9	83.3	10.2	3.7
	女性 前期高齢者	199	-	4.5	2.0	1.5	1.5	83.9	6.5	6.5
	後期高齢者	195	1.0	7.2	3.1	5.6	3.6	▼ 63.1	16.4	11.3
地区	重信	459	0.4	3.9	1.3	2.2	1.3	81.5	9.4	5.6
	川内	232	0.4	3.0	3.9	3.0	2.6	77.2	9.9	7.3
認定該当 状況	一般高齢者	633	0.3	2.2	1.4	2.4	1.7	82.6	9.3	3.9
	要支援1・2	58	1.7	△ 19.0	10.3	3.4	1.7	▼ 51.7	12.1	△ 31.0

⑥老人クラブ

<b>【全体】</b>
○ ⑥老人クラブへの参加頻度について、「参加していない」が78.9%で最も多く、次いで「年に数回」が7.1%、「月1～3回」が2.2%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は2.6%となっています。
<b>【地区】</b>
○ 「参加していない」は重信が79.1%、川内が78.4%となっています。

【⑥老人クラブへの参加頻度】

		母数 (n)	⑥老人クラブへの参加頻度							参 加 週 1 回 以 上 人
			週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答	
全体		691	0.6	0.6	1.4	2.2	7.1	78.9	9.3	2.6
性・年齢	男性 前期高齢者	189	0.5	0.5	0.5	2.6	2.1	△ 89.4	4.2	1.5
	後期高齢者	108	1.9	0.9	1.9	4.6	12.0	▼ 67.6	11.1	4.7
	女性 前期高齢者	199	-	-	1.0	0.5	3.5	88.4	6.5	1.0
	後期高齢者	195	0.5	1.0	2.6	2.1	12.8	▼ 65.1	15.9	4.1
地区	重信	459	0.9	0.7	0.9	2.0	7.2	79.1	9.4	2.5
	川内	232	-	0.4	2.6	2.6	6.9	78.4	9.1	3.0
認定該当 状況	一般高齢者	633	0.6	0.6	1.4	2.2	7.6	79.1	8.4	2.6
	要支援1・2	58	-	-	1.7	1.7	1.7	75.9	19.0	1.7

⑦町内会・自治会

**【全体】**  
 ○ ⑦町内会・自治会への参加頻度について、「参加していない」が59.0%で最も多く、次いで「年に数回」が24.5%、「月1～3回」が6.2%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は0.1%となっています。

**【地区】**  
 ○ 「参加していない」は重信が61.0%、川内が55.2%となっています。

【⑦町内会・自治会への参加頻度】

単位：%

		母数 (n)	⑦町内会・自治会への参加頻度						参加週1回以上人	
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない		無回答
全体		691	-	0.1	-	6.2	24.5	59.0	10.1	0.1
性・年齢	男性 前期高齢者	189	-	-	-	10.6	33.3	51.3	4.8	-
	後期高齢者	108	-	-	-	6.5	25.9	58.3	9.3	-
	女性 前期高齢者	199	-	-	-	4.0	23.6	65.8	6.5	-
	後期高齢者	195	-	0.5	-	4.1	15.9	60.0	19.5	0.5
地区	重信	459	-	0.2	-	4.8	24.2	61.0	9.8	0.2
	川内	232	-	-	-	9.1	25.0	55.2	10.8	-
認定該当状況	一般高齢者	633	-	-	-	6.8	25.1	58.8	9.3	-
	要支援1・2	58	-	1.7	-	-	17.2	62.1	19.0	1.7

⑧収入のある仕事

**【全体】**  
 ○ ⑧収入のある仕事への参加頻度について、「参加していない」が61.1%で最も多く、次いで「週4回以上」が16.6%、「週2～3回」が5.5%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は24.1%となっています。

**【地区】**  
 ○ 「参加していない」は重信が62.5%、川内が58.2%となっています。

【⑧収入のある仕事への参加頻度】

単位：%

		母数 (n)	⑧収入のある仕事への参加頻度						参加週1回以上人	
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない		無回答
全体		691	16.6	5.5	2.0	2.2	2.3	61.1	10.3	24.1
性・年齢	男性 前期高齢者	189	△ 29.1	7.4	2.6	2.1	5.8	▼ 45.5	7.4	△ 39.1
	後期高齢者	108	▼ 6.5	2.8	-	2.8	3.7	△ 72.2	12.0	▼ 9.3
	女性 前期高齢者	199	21.6	9.0	2.5	3.0	0.5	58.3	5.0	33.1
	後期高齢者	195	▼ 5.1	1.5	2.1	1.0	-	△ 72.8	17.4	▼ 8.7
地区	重信	459	17.2	4.6	1.5	2.2	2.0	62.5	10.0	23.3
	川内	232	15.5	7.3	3.0	2.2	3.0	58.2	10.8	25.8
認定該当状況	一般高齢者	633	18.0	6.0	2.2	2.2	2.5	59.9	9.2	26.2
	要支援1・2	58	▼ 1.7	-	-	1.7	-	△ 74.1	22.4	▼ 1.7

(2) 地域活動づくりへの参加意向

- 問5.2 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つだけ)

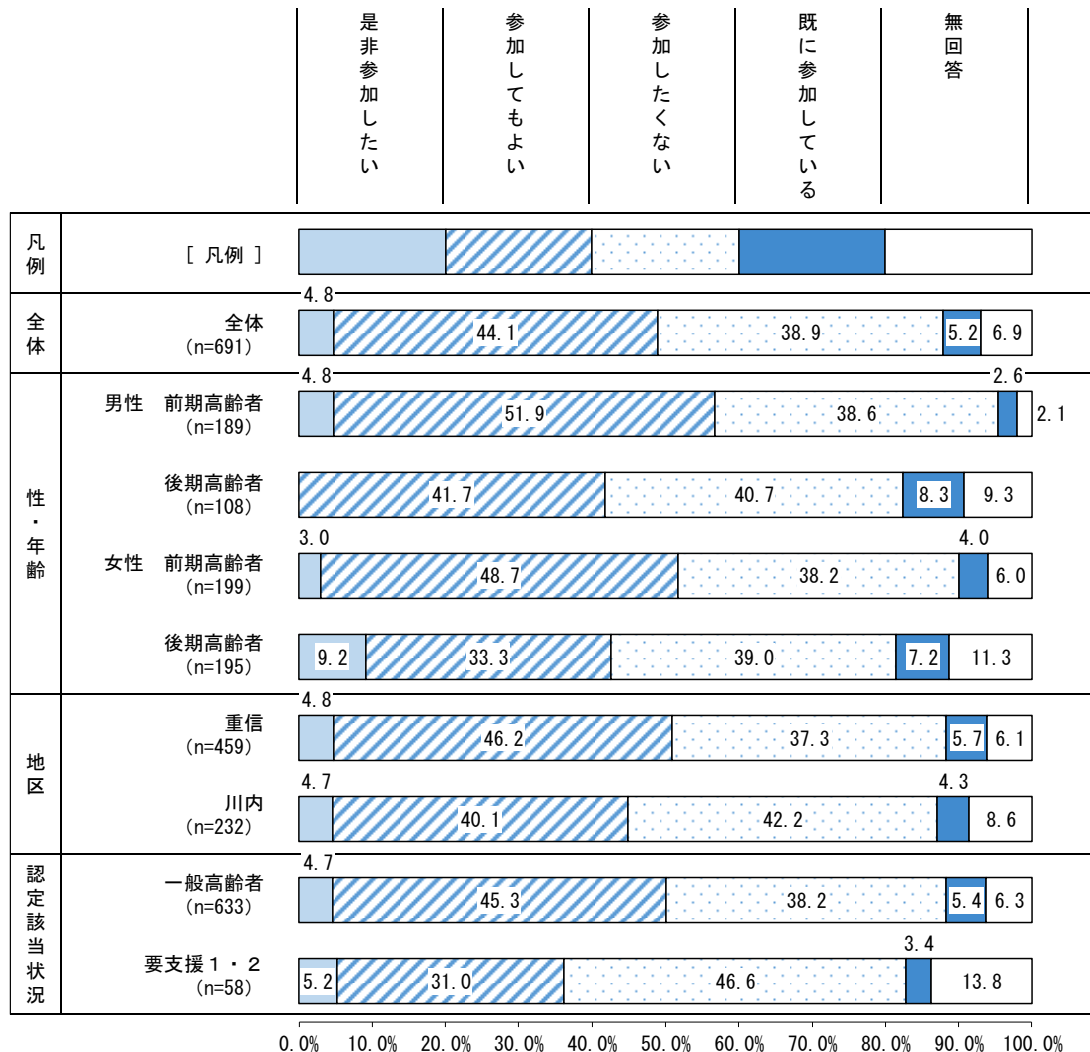
**【全体】**  
 ○ 地域づくり活動に対する参加者としての参加意向について、「参加してもよい」が44.1%で最も多く、次いで「参加したくない」が38.9%、「既に参加している」が5.2%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた“参加意向がある方”は48.9%となっています。

**【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて“参加意向がある方”が多くなっています。

**【地区】**  
 ○ “参加意向がある方”は重信が51.0%、川内が44.8%となっています。

**【認定該当状況】**  
 ○ “参加意向がある方”は一般高齢者が50.0%、要支援1・2が36.2%となっています。

【地域づくり活動に対する参加者としての参加意向】

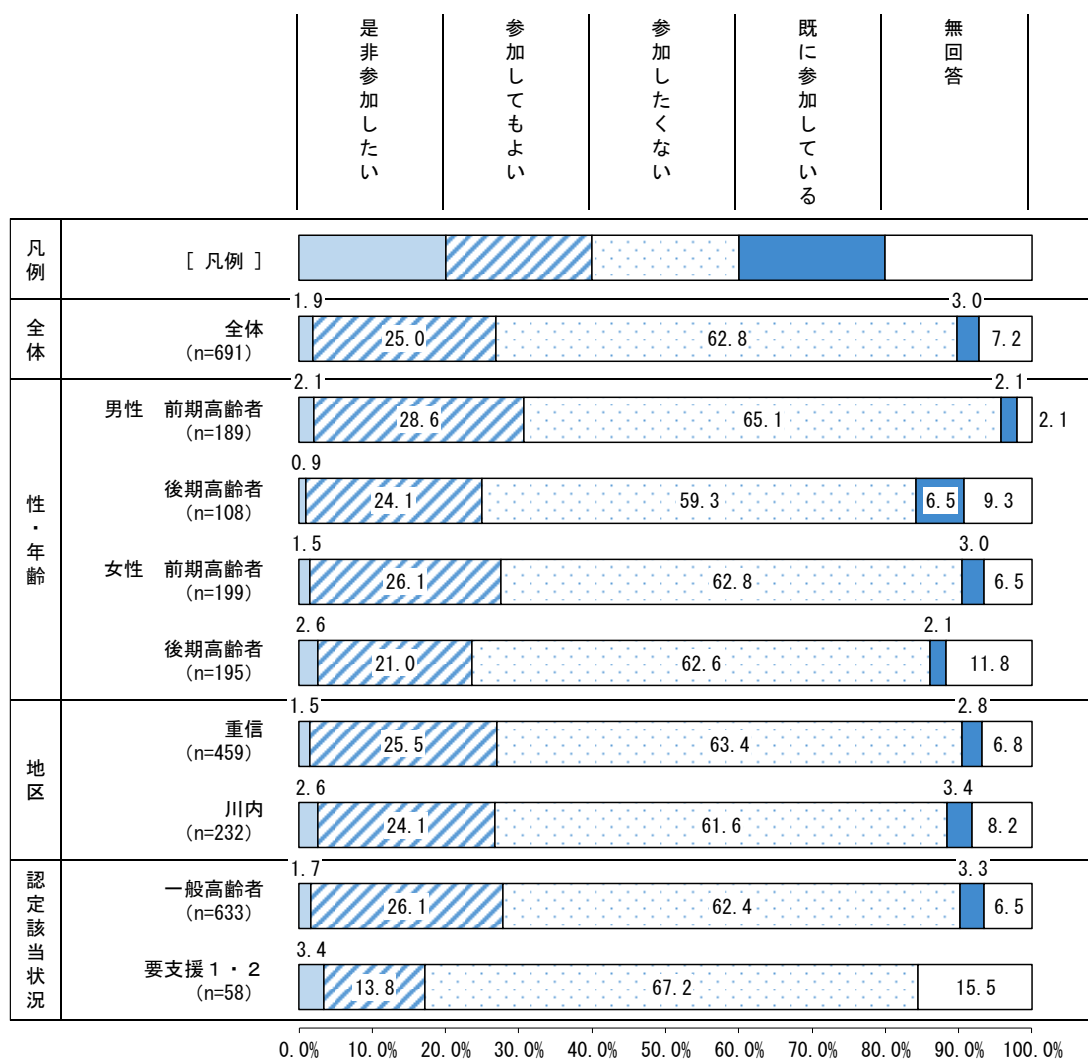




- 問5.3 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（1つだけ）

<b>【全体】</b>
○ 地域づくり活動に対するお世話役としての参加意向について、「参加したくない」が62.8%で最も多く、次いで「参加してもよい」が25.0%、「既に参加している」が3.0%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた“参加意向がある方”は26.9%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて“参加意向がある方”が多くなっています。
<b>【地区】</b>
○ “参加意向がある方”は重信27.0%、川内が26.7%となっています。
<b>【認定該当状況】</b>
○ “参加意向がある方”は一般高齢者が27.8%、要支援1・2が17.2%となっています。

【地域づくり活動に対するお世話役としての参加意向】



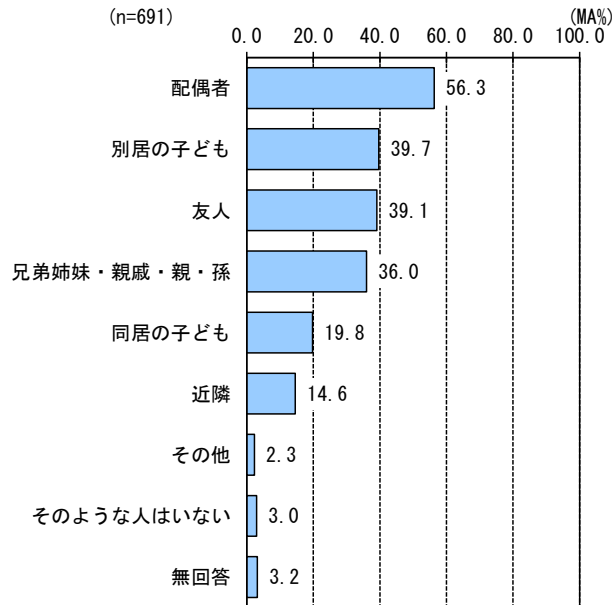
## 8. たすけあいについて

### (1) 周囲との相互の関係

●問6.1 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人。(いくつでも)

**【全体】**  
 ○ あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人について、「配偶者」が 56.3%で最も多く、次いで「別居の子ども」が 39.7%、「友人」が 39.1%となっています。

**【あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人(MA)】**



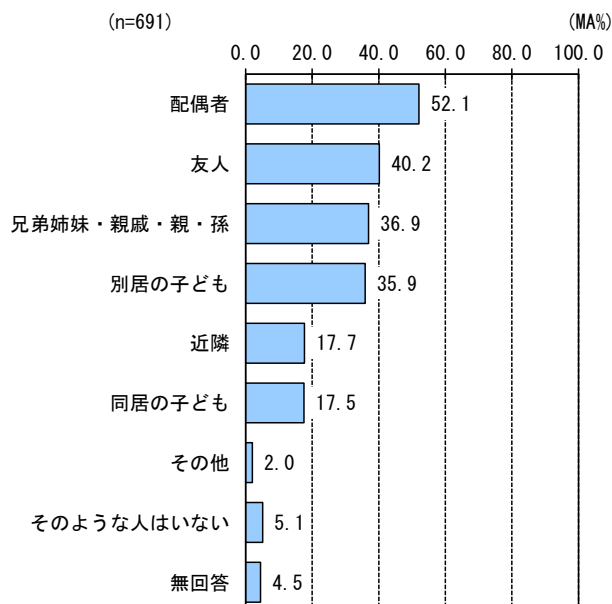
単位：%

		母数 (n)	あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人(MA)								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	・兄弟姉妹・孫妹・親戚	近隣	友人	その他	いのような人は	無回答
全体		691	56.3	19.8	39.7	36.0	14.6	39.1	2.3	3.0	3.2
性・年齢	男性 前期高齢者	189	△ 79.4	12.7	▼ 24.3	▼ 24.9	6.3	36.0	2.6	5.8	1.6
	後期高齢者	108	△ 68.5	17.6	34.3	31.5	8.3	▼ 15.7	-	4.6	3.7
	女性 前期高齢者	199	53.3	18.1	46.7	38.7	19.1	△ 53.3	3.0	1.5	3.0
	後期高齢者	195	▼ 30.3	29.7	△ 50.3	△ 46.7	21.5	40.5	2.6	1.0	4.6
地区	重信	459	58.0	18.7	39.4	37.3	14.8	38.8	2.4	2.6	2.8
	川内	232	53.0	22.0	40.1	33.6	14.2	39.7	2.2	3.9	3.9
認定該当状況	一般高齢者	633	60.3	19.6	39.2	35.9	14.8	39.8	2.2	3.0	2.8
	要支援1・2	58	▼ 12.1	22.4	44.8	37.9	12.1	31.0	3.4	3.4	6.9
家族構成	1人暮らし	149	▼ 2.0	▼ 3.4	△ 53.7	42.3	18.1	40.9	4.0	7.4	4.7
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	279	△ 82.4	▼ 1.4	42.3	33.3	15.8	39.8	1.1	1.4	2.9
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	35	△ 88.6	-	▼ 22.9	▼ 22.9	▼ 2.9	▼ 28.6	-	2.9	-
	息子・娘との2世帯	123	55.3	△ 64.2	31.7	35.8	11.4	37.4	1.6	2.4	2.4
	その他	97	54.6	△ 48.5	▼ 24.7	37.1	13.4	39.2	5.2	1.0	3.1

●問6.2 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人。(いくつでも)

【全体】  
○ 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人について、「配偶者」が 52.1%で最も多く、次いで「友人」が 40.2%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 36.9%となっています。

【反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)】



単位：%

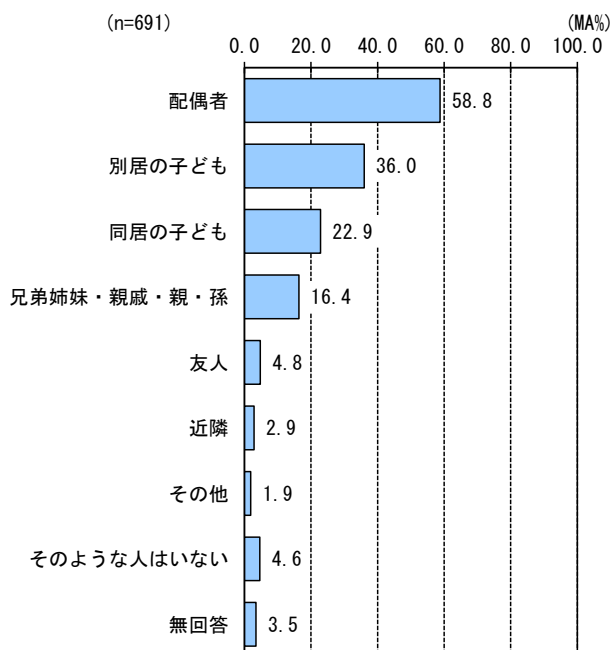
	母数 (n)	反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)									
		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	・兄弟姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	いそ	無回答	
全体	691	52.1	17.5	35.9	36.9	17.7	40.2	2.0	5.1	4.5	
性・年齢	男性 前期高齢者	189	△ 76.2	13.8	28.6	27.5	10.6	39.2	1.6	5.3	2.1
	後期高齢者	108	△ 63.9	15.7	35.2	28.7	11.1	▼ 16.7	-	3.7	7.4
	女性 前期高齢者	199	45.7	18.6	45.2	43.7	23.1	△ 51.3	2.5	1.5	3.5
	後期高齢者	195	▼ 28.7	21.0	33.8	43.6	22.6	43.1	3.1	9.2	6.2
地区	重信	459	53.4	17.6	35.9	37.5	17.4	39.2	1.7	3.9	4.1
	川内	232	49.6	17.2	35.8	35.8	18.1	42.2	2.6	7.3	5.2
認定該当状況	一般高齢者	633	56.1	17.4	36.8	37.6	18.2	41.5	2.1	3.6	4.1
	要支援1・2	58	▼ 8.6	19.0	▼ 25.9	29.3	12.1	▼ 25.9	1.7	△ 20.7	8.6
家族構成	1人暮らし	149	▼ 1.3	▼ 0.7	35.6	39.6	22.8	45.0	2.7	12.8	5.4
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	279	△ 77.4	▼ 2.2	41.2	34.4	20.4	40.9	1.1	1.4	4.3
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	35	△ 82.9	▼ 2.9	34.3	▼ 20.0	▼ 2.9	▼ 28.6	2.9	5.7	2.9
	息子・娘との2世帯	123	50.4	△ 56.9	28.5	34.1	13.0	39.0	1.6	4.1	3.3
	その他	97	49.5	△ 42.3	29.9	△ 47.4	12.4	37.1	4.1	5.2	4.1

●問6.3 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人。  
(いくつでも)

**【全体】**  
○ あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人について、「配偶者」が 58.8%で最も多く、次いで「別居の子ども」が 36.0%、「同居の子ども」が 22.9%となっています。

**【家族構成】**  
○ 「そのような人はいない」は1人暮らしが 13.4%と他の区分に比べて多くなっています。

**【あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(MA)】**



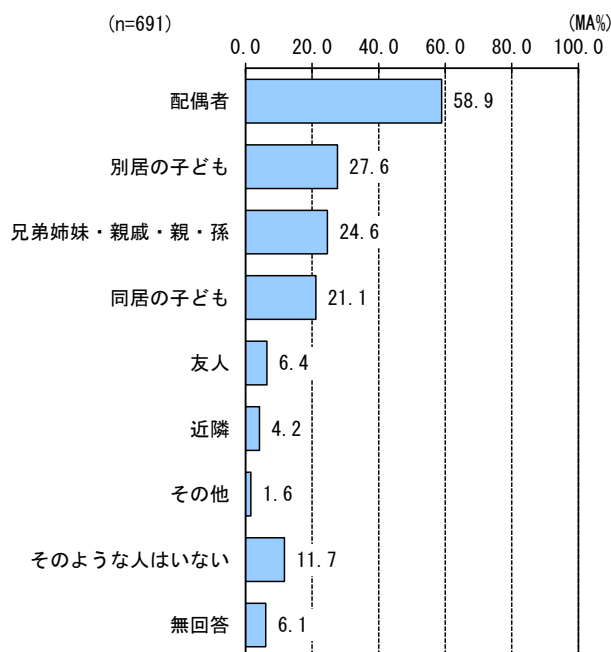
単位：%

	母数 (n)	あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(MA)									
		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	・兄弟姉妹・親戚	近隣	友人	その他	い な い よ う な 人 は	無 回 答	
全体	691	58.8	22.9	36.0	16.4	2.9	4.8	1.9	4.6	3.5	
性・年齢	男性 前期高齢者	189	△ 83.1	▼ 15.3	▼ 20.1	12.7	1.1	1.6	-	6.3	1.6
	後期高齢者	108	67.6	24.1	32.4	18.5	0.9	2.8	1.9	2.8	2.8
	女性 前期高齢者	199	58.8	22.1	40.2	17.6	3.5	7.0	2.0	3.0	3.5
	後期高齢者	195	▼ 30.3	30.3	△ 49.2	17.4	5.1	6.7	3.6	5.6	5.6
地区	重信	459	58.6	20.9	35.3	17.9	2.8	5.4	2.0	5.2	2.8
	川内	232	59.1	26.7	37.5	13.4	3.0	3.4	1.7	3.4	4.7
認定該当状況	一般高齢者	633	62.9	22.7	35.1	16.7	2.7	4.9	1.6	4.1	3.3
	要支援1・2	58	▼ 13.8	24.1	△ 46.6	12.1	5.2	3.4	5.2	10.3	5.2
家族構成	1人暮らし	149	▼ 2.0	▼ 2.0	△ 56.4	△ 26.8	7.4	11.4	4.0	13.4	4.7
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	279	△ 88.5	▼ 2.9	38.7	11.8	1.4	4.7	1.1	2.2	3.6
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	35	△ 97.1	▼ 2.9	▼ 25.7	11.4	-	-	-	-	-
	息子・娘との2世帯	123	53.7	△ 74.8	▼ 19.5	13.0	3.3	2.4	0.8	1.6	2.4
	その他	97	53.6	△ 51.5	▼ 21.6	19.6	1.0	-	3.1	4.1	3.1

●問6.4 反対に、看病や世話をしてあげる人。(いくつでも)

**【全体】**  
 ○ 反対に、看病や世話をしてあげる人について、「配偶者」が 58.9%で最も多く、次いで「別居の子ども」が 27.6%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 24.6%となっています。  
**【家族構成】**  
 ○ 「そのような人はいない」は1人暮らしが 31.5%と他の区分に比べて多くなっています。

【反対に、看病や世話をしてあげる人(MA)】



単位：%

		母数 (n)	反対に、看病や世話をしてあげる人(MA)								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	・兄弟姉妹・親戚	近隣	友人	その他	い な い よ う な 人 は	無 回 答
全体		691	58.9	21.1	27.6	24.6	4.2	6.4	1.6	11.7	6.1
性・年齢	男性 前期高齢者	189	△ 81.5	19.0	22.2	20.6	2.1	2.6	-	11.1	2.1
	後期高齢者	108	65.7	16.7	20.4	16.7	2.8	3.7	0.9	11.1	5.6
	女性 前期高齢者	199	58.8	21.6	△ 39.2	△ 38.7	4.0	10.6	1.5	5.5	5.5
	後期高齢者	195	▼ 33.3	25.1	25.1	18.5	7.2	7.2	3.6	19.0	10.8
地区	重信	459	60.1	20.0	27.7	25.9	4.4	7.2	2.0	9.8	4.6
	川内	232	56.5	23.3	27.6	22.0	3.9	4.7	0.9	15.5	9.1
認定該当状況	一般高齢者	633	62.7	22.3	29.5	26.5	4.4	6.6	0.8	8.8	5.4
	要支援1・2	58	▼ 17.2	▼ 8.6	▼ 6.9	▼ 3.4	1.7	3.4	10.3	△ 43.1	13.8
家族構成	1人暮らし	149	▼ 1.3	▼ 2.0	28.2	23.5	9.4	△ 16.8	4.7	△ 31.5	11.4
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	279	△ 89.2	▼ 3.2	34.4	21.1	2.2	4.7	0.4	3.2	4.7
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	35	△ 88.6	▼ 5.7	25.7	▼ 11.4	2.9	5.7	-	8.6	-
	息子・娘との2世帯	123	55.3	△ 64.2	17.9	25.2	4.9	1.6	0.8	9.8	4.9
	その他	97	54.6	△ 51.5	20.6	△ 40.2	2.1	2.1	2.1	8.2	5.2

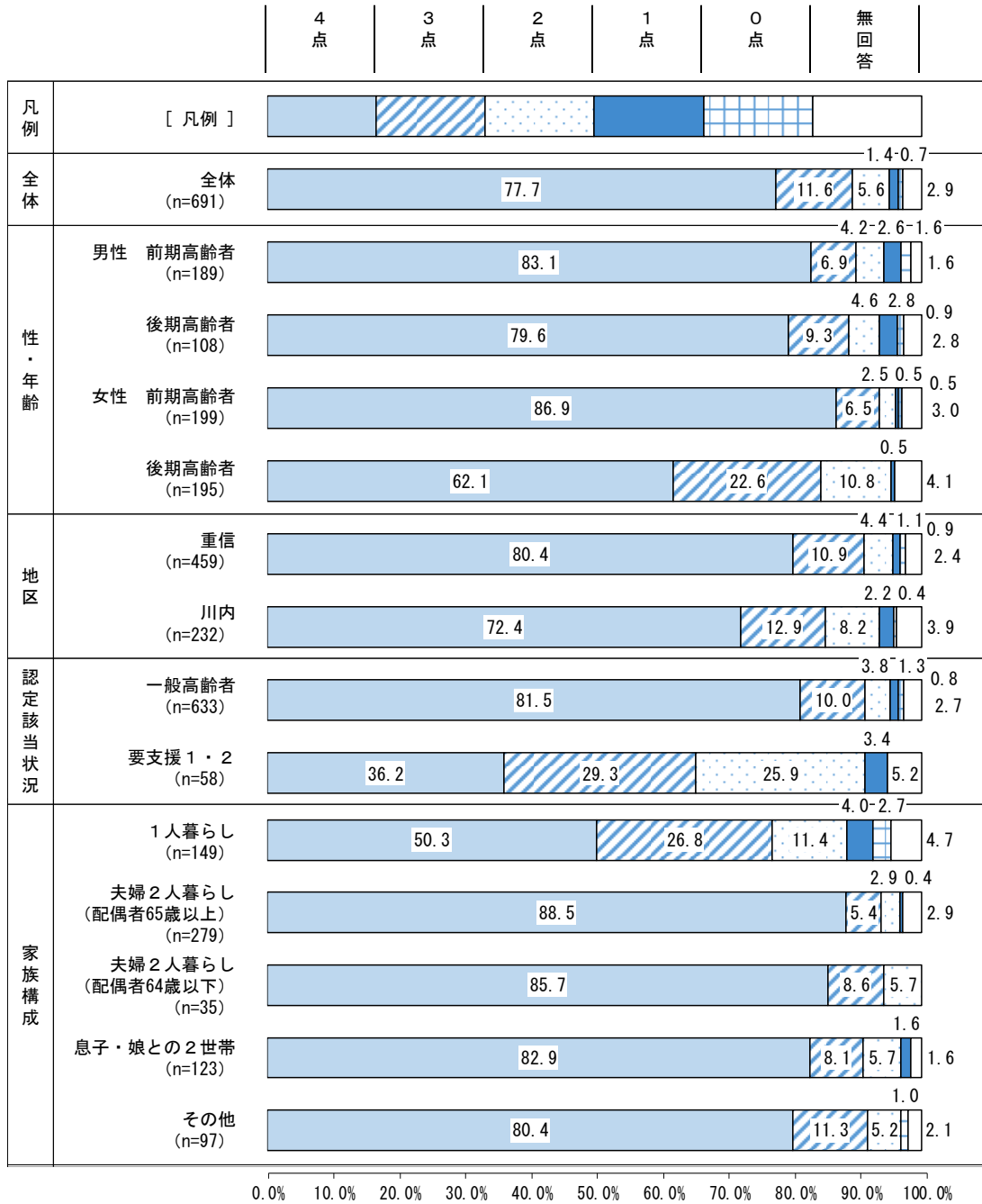
## ◆たすけあい合計点

### ●判定方法

以下の設問で「1. ～7.」の選択肢を回答した場合を1点として、4点満点で判定した。		
問 6.1 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人	「1. 配偶者」 「2. 同居の子ども」	1点
問 6.2 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人	「3. 別居の子ども」 「4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫」	1点
問 6.3 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人	「5. 近隣」 「6. 友人」	1点
問 6.4 反対に、看病や世話をしてあげる人	「7. その他」のいずれか	1点

<p><b>【全体】</b></p> <p>○ たすけあいの合計点について、「4点」が77.7%で最も多く、次いで「3点」が11.6%、「2点」が5.6%となっています。</p> <p><b>【性・年齢】</b></p> <p>○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「4点」が多くなっています。</p> <p><b>【地区】</b></p> <p>○ 「4点」は重信が80.4%、川内が72.4%となっています。</p> <p><b>【認定該当状況】</b></p> <p>○ 一「4点」は一般高齢者が81.5%、要支援1・2が36.2%となっています。</p> <p><b>【家族構成】</b></p> <p>○ 「4点」は1人暮らしが50.3%と他の区分に比べて少なくなっています。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【たすけあいの合計点】

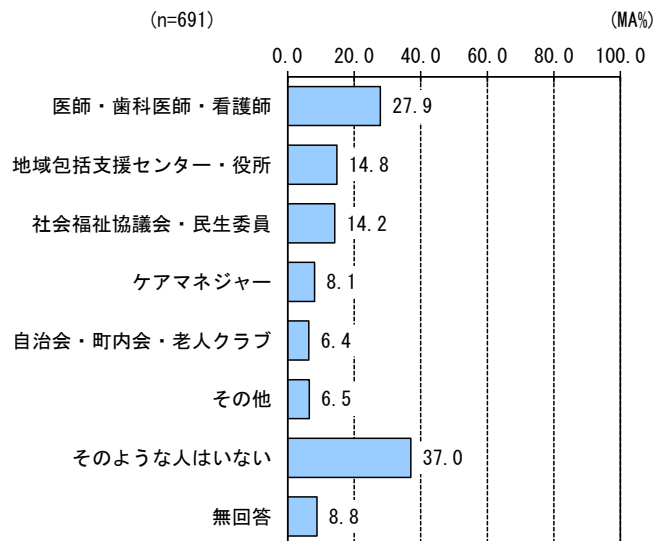


(2) 家族や友人・知人以外の相談相手

- 問6.5 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。  
(いくつでも)

<p><b>【全体】</b></p> <p>○ 何かあったときの相談相手について、「そのような人はいない」が 37.0%で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が 27.9%、「地域包括支援センター・役所」が 14.8%となっています。</p> <p><b>【性・年齢】</b></p> <p>○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「そのような人はいない」が多くなっています。</p> <p><b>【地区】</b></p> <p>○ 「社会福祉協議会・民生委員」は川内が 19.4%と重信の 11.5%に比べて多くなっています。「医師・歯科医師・看護師」は重信が 30.1%と川内の 23.7%に比べて多くなっています。</p> <p><b>【認定該当状況】</b></p> <p>○ 一般高齢者では、「そのような人はいない」が 39.5%で最も多く、要支援1・2では、「ケアマネジャー」が 51.7%で最も多くなっています。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【何かあったときの相談相手 (MA)】



単位：%

	母数 (n)	何かあったときの相談相手 (MA)								
		・自治会 ・老人ク ・クラブ ・町内会	・社会 ・民生 ・福祉 ・協議 ・会	ケ ア マ ネ ジ ャ ー	・医 ・師 ・看 ・護 ・師	・地 ・域 ・包 ・括 ・支 ・援 ・セ ・ン ・タ ー	そ の 他	い そ な い よ う な 人 は	無 回 答	
全体	691	6.4	14.2	8.1	27.9	14.8	6.5	37.0	8.8	
性・年齢	男性 前期高齢者	189	9.5	11.6	3.7	28.0	11.6	6.9	41.8	4.8
	男性 後期高齢者	108	7.4	17.6	1.9	27.8	12.0	9.3	38.0	11.1
	女性 前期高齢者	199	4.0	8.0	8.0	28.6	16.6	3.5	44.7	6.5
	女性 後期高齢者	195	5.1	21.0	15.9	27.2	17.4	7.7	24.1	13.8
地区	重信	459	6.1	11.5	6.8	30.1	15.0	6.8	37.9	7.4
	川内	232	6.9	19.4	10.8	23.7	14.2	6.0	35.3	11.6
認定該当 状況	一般高齢者	633	6.5	13.7	4.1	28.3	13.6	6.5	39.5	8.8
	要支援1・2	58	5.2	19.0	△ 51.7	24.1	△ 27.6	6.9	▼ 10.3	8.6
家族構成	1人暮らし	149	6.7	20.8	12.8	20.1	11.4	10.1	38.3	10.1
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	279	5.7	10.8	6.5	29.7	14.7	3.9	38.0	9.3
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	35	11.4	14.3	5.7	20.0	14.3	8.6	45.7	2.9
	息子・娘との2世帯	123	4.1	15.4	7.3	31.7	17.1	5.7	33.3	10.6
	その他	97	8.2	12.4	8.2	32.0	15.5	8.2	36.1	4.1



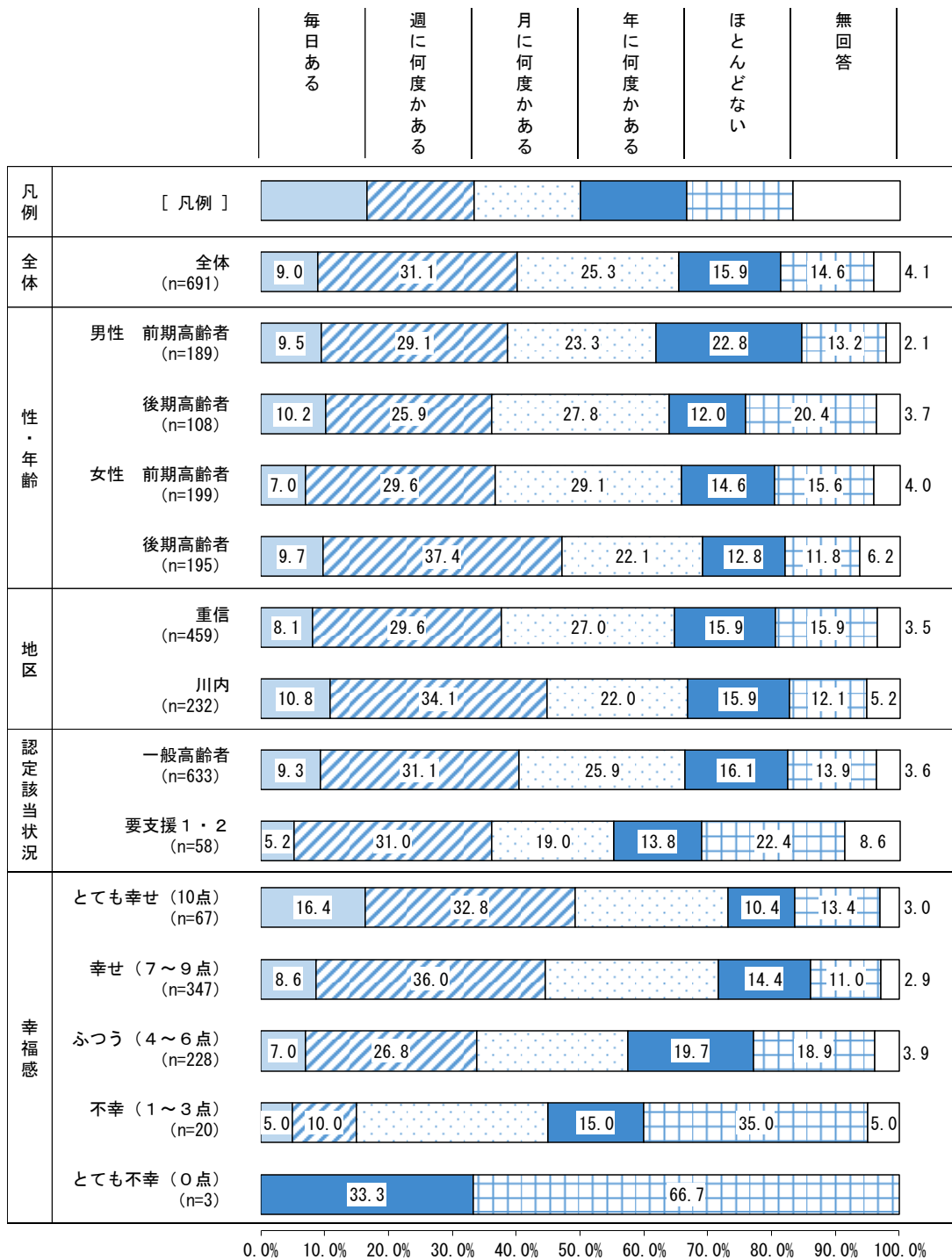
### (3) 友人・知人との関係性

●問6.6 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ 友人・知人と会う頻度について、「週に何度かある」が31.1%で最も多く、次いで「月に何度かある」が25.3%、「年に何度かある」が15.9%となっています。

**【幸福感】**  
 ○ 幸福感が低いほど「毎日ある」が少なくなる傾向がみられます。

**【友人・知人と会う頻度】**



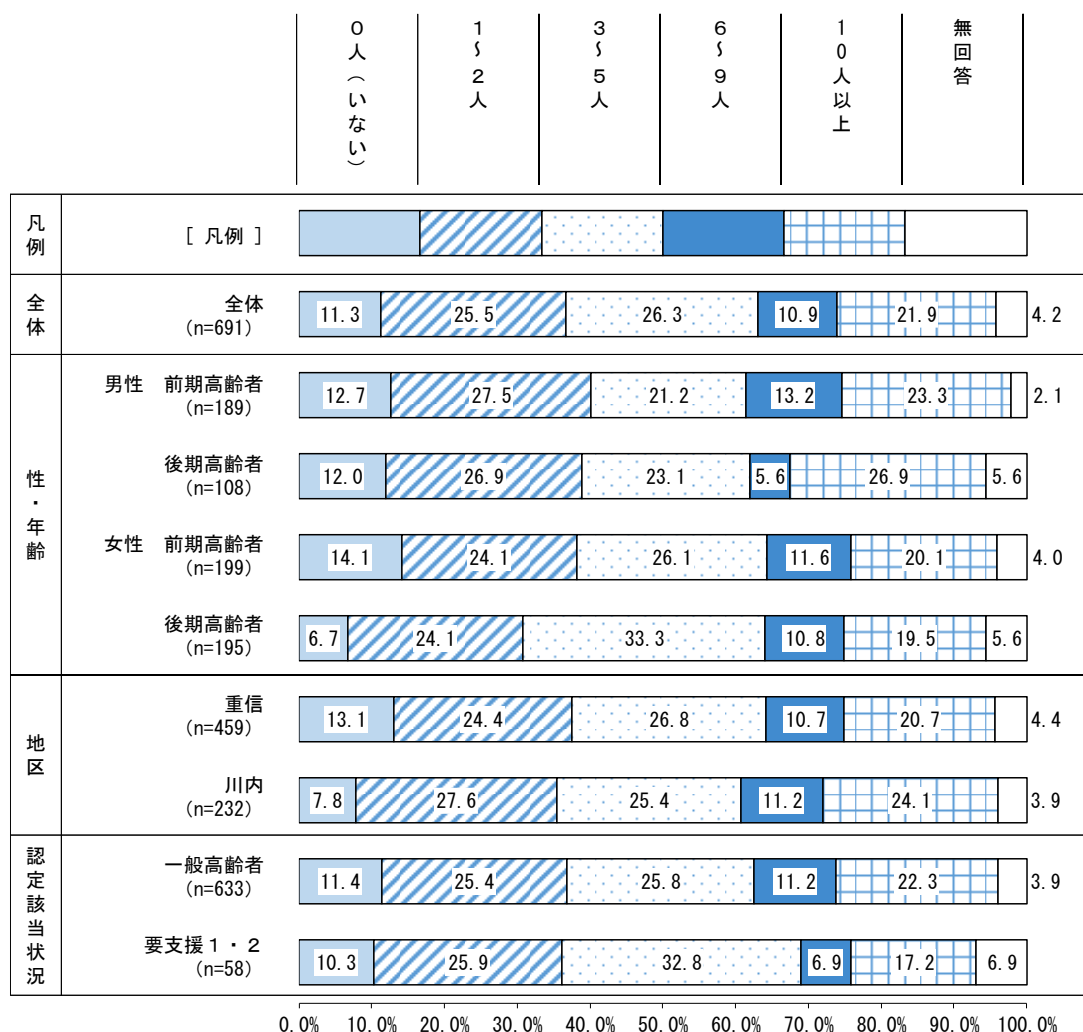
●問6.7 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ この1か月間で会った友人・知人の数について、「3～5人」が26.3%で最も多く、次いで「1～2人」が25.5%、「10人以上」が21.9%となっています。

**【性・年齢】**  
 ○ 「0人(いない)」は女性 後期高齢者が6.7%と他の区分に比べて少なくなっています。

**【地区】**  
 ○ 重信では、「3～5人」が26.8%で最も多く、川内では、「1～2人」が27.6%で最も多く、なっています。  
 ○ 「0人(いない)」は重信が13.1%と川内の7.8%に比べて多くなっています。

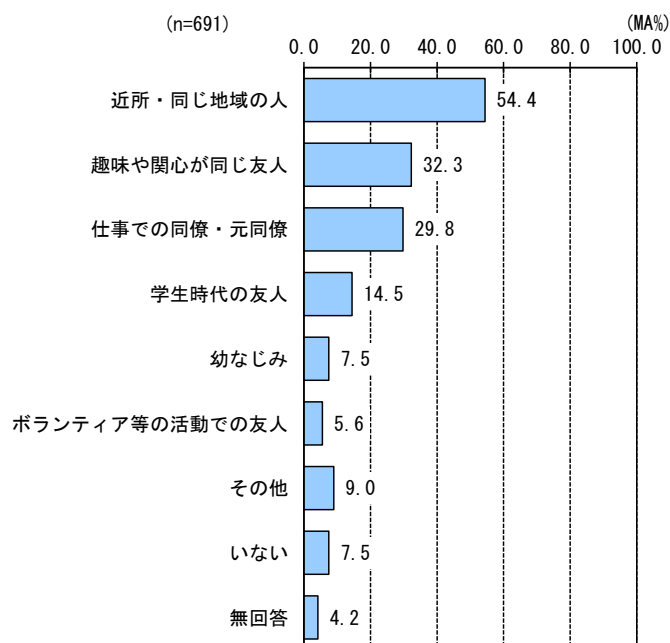
【この1か月間で会った友人・知人の数】



●問6.8 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)

- 【全体】**  
 ○ よく会う友人・知人との関係について、「近所・同じ地域の人」が 54.4%で最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が 32.3%、「仕事での同僚・元同僚」が 29.8%となっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「近所・同じ地域の人」が多くなっています。  
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「仕事での同僚・元同僚」が多くなっています。
- 【認定該当状況】**  
 ○ 一般高齢者では、「近所・同じ地域の人」が 54.5%で最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が 34.0%、「仕事での同僚・元同僚」が 31.8%となっています。  
 ○ 要支援1・2では、「近所・同じ地域の人」が 53.4%で最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が 13.8%、「学生時代の友人」が 12.1%となっています。

【よく会う友人・知人との関係(MA)】



単位：%

	母数 (n)	よく会う友人・知人との関係(MA)									
		・近所 同じ 地域 の人	幼 な じ み	学 生 時 代 の 友 人	同 仕 僚 で 元 の 同 僚	同 趣 味 や 友 人 関 心 が	活 動 で の 友 人 等 の	そ の 他	い な い	無 回 答	
全体	691	54.4	7.5	14.5	29.8	32.3	5.6	9.0	7.5	4.2	
性・年齢	男性 前期高齢者	189	▼ 44.4	11.1	14.8	△ 42.3	39.2	5.3	8.5	6.9	1.6
	男性 後期高齢者	108	57.4	4.6	8.3	25.0	28.7	4.6	6.5	7.4	6.5
	女性 前期高齢者	199	52.8	7.5	16.6	34.7	32.2	7.5	8.5	10.6	3.5
	女性 後期高齢者	195	64.1	5.6	15.4	▼ 15.4	27.7	4.6	11.3	5.1	6.2
地区	重信	459	53.4	8.3	14.4	30.5	32.5	5.0	9.2	8.5	3.7
	川内	232	56.5	6.0	14.7	28.4	31.9	6.9	8.6	5.6	5.2
認定該当 状況	一般高齢者	633	54.5	8.1	14.7	31.8	34.0	6.0	8.1	7.6	3.8
	要支援1・2	58	53.4	1.7	12.1	▼ 8.6	▼ 13.8	1.7	△ 19.0	6.9	8.6
家族構成	1人暮らし	149	57.7	7.4	12.1	24.2	34.9	3.4	8.1	10.1	4.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	279	54.5	8.2	15.1	29.4	33.0	6.8	8.2	6.1	5.4
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	35	▼ 40.0	11.4	11.4	△ 42.9	△ 42.9	5.7	-	5.7	2.9
	息子・娘との2世帯	123	51.2	5.7	15.4	35.0	26.0	4.9	11.4	8.9	3.3
	その他	97	57.7	6.2	16.5	29.9	29.9	7.2	13.4	7.2	2.1

## 9. 健康について

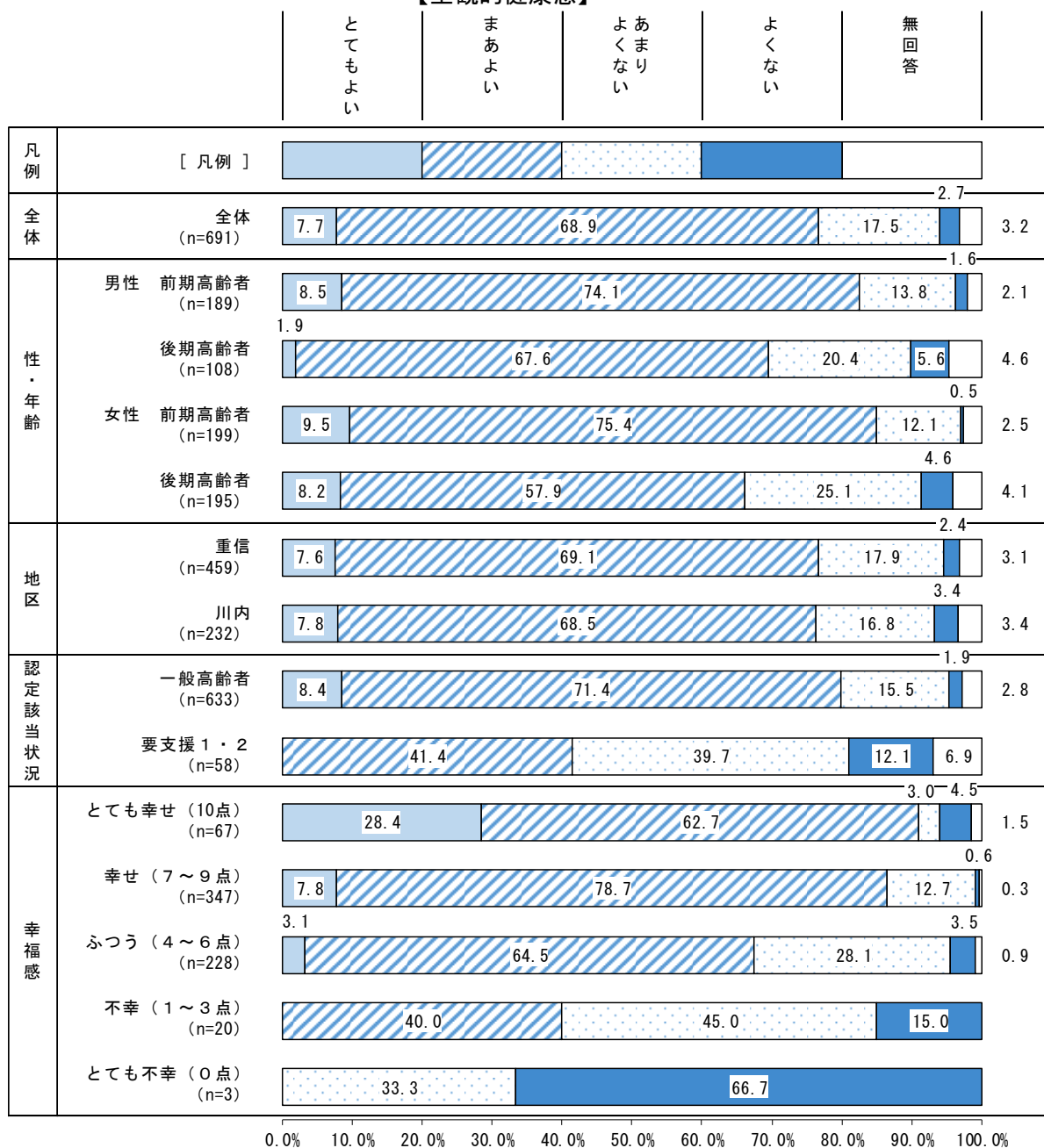
### (1) 健康状態

#### ① 主観的な健康感

●問7.1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つだけ)

<b>【全体】</b>
○ 主観的健康感について、「まあよい」が 68.9%で最も多く、次いで「あまりよくない」が 17.5%、「とてもよい」が 7.7%となっています。「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい方”は 76.6%となっています。「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない方”は 20.2%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて“よい方”が多くなっています。
<b>【認定該当状況】</b>
○ “よい方”は一般高齢者が 79.8%、要支援1・2が 41.4%となっています。
<b>【幸福感】</b>
○ 幸福感が低いほど“よくない方”が多くなる傾向がみられます。

#### 【主観的健康感】

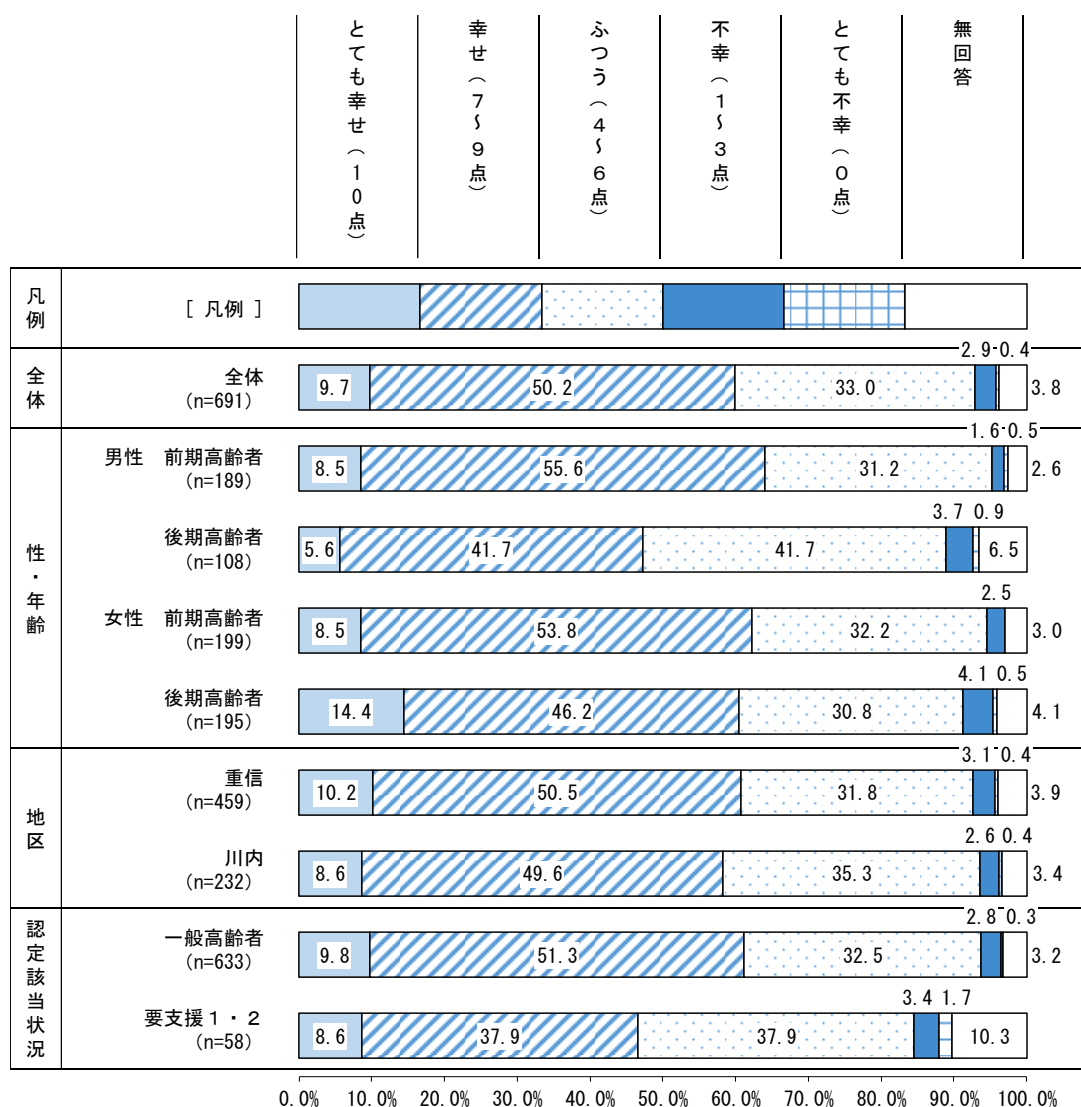


## ② こころの健康

●問7.2 あなたは、現在どの程度幸せですか。(1つだけ)

<b>【全体】</b>
○ 幸福度について、「幸せ（7～9点）」が50.2%で最も多く、次いで「ふつう（4～6点）」が33.0%、「とても幸せ（10点）」が9.7%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 「とても幸せ（10点）」は女性 後期高齢者が14.4%と他の区分に比べて多くなっています。
<b>【地区】</b>
○ 重信では、「幸せ（7～9点）」が50.5%で最も多く、次いで「ふつう（4～6点）」が31.8%、「とても幸せ（10点）」が10.2%となっています。
○ 川内では、「幸せ（7～9点）」が49.6%で最も多く、次いで「ふつう（4～6点）」が35.3%、「とても幸せ（10点）」が8.6%となっています。
<b>【認定該当状況】</b>
○ 「幸せ（7～9点）」は一般高齢者が51.3%と要支援1・2の37.9%に比べて多くなっています。

### 【幸福感】

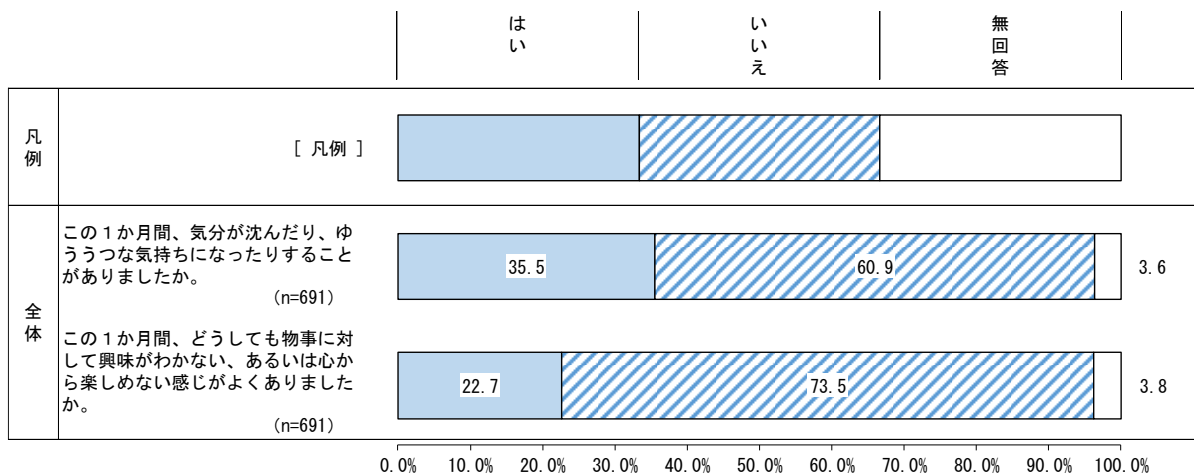


- 問7.3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つだけ)
- 問7.4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つだけ)

**【全体】**

- 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい」が35.5%、「いいえ」が60.9%となっています。
- どうしても物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい」が22.7%、「いいえ」が73.5%となっています。

**【気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったか】**



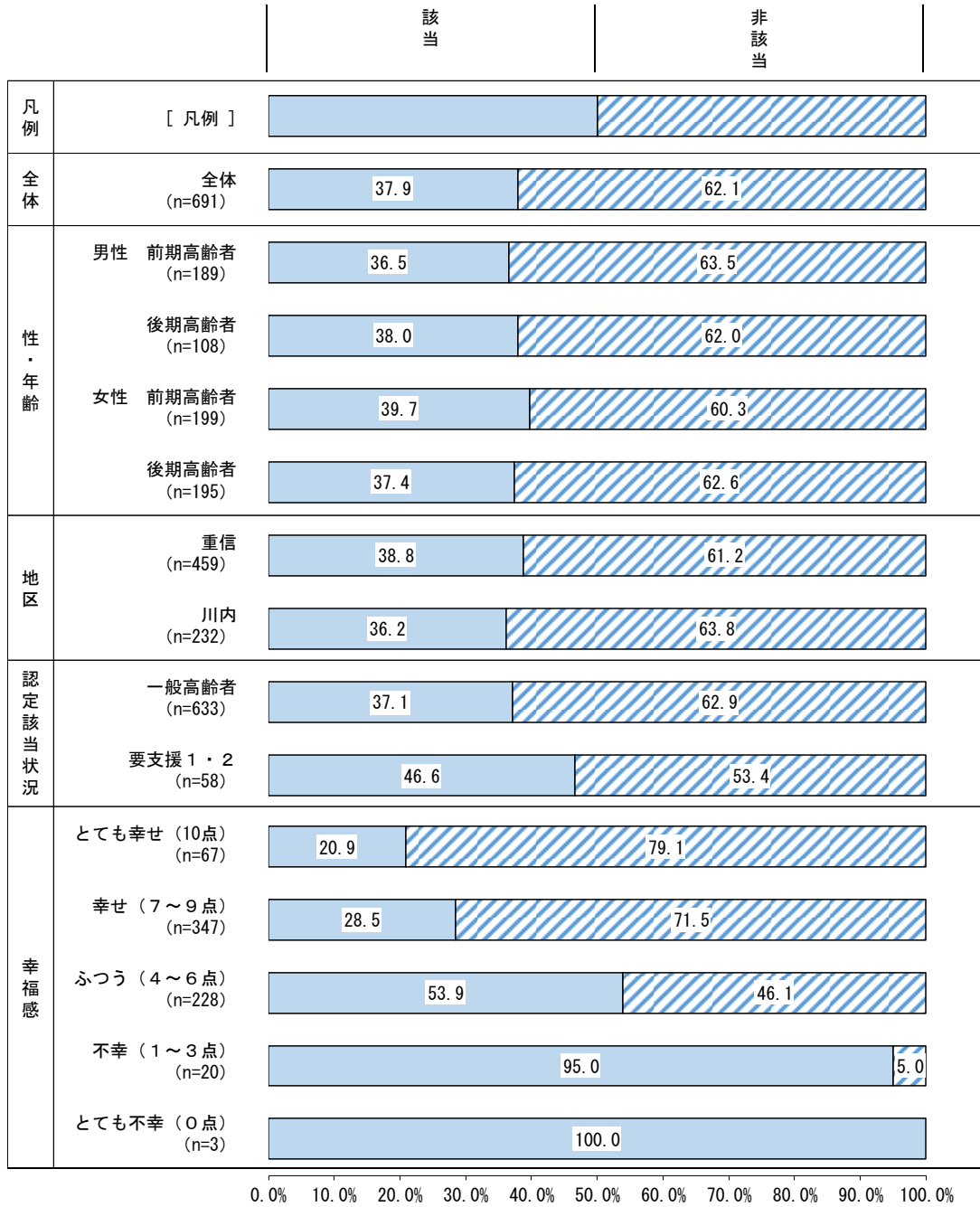
## ◆うつリスクの判定

### ●判定方法

以下の2問中1問該当した人をうつリスクがあると判定した。	
問7.3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	「1. はい」
問7.4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	

<p><b>【全体】</b> ○ うつのリスクについて、「該当」が37.9%、「非該当」が62.1%となっています。</p> <p><b>【地区】</b> ○ 「該当」は重信が38.8%、川内が36.2%となっています。</p> <p><b>【認定該当状況】</b> ○ 「該当」は一般高齢者が37.1%、要支援1・2が46.6%となっています。</p> <p><b>【幸福感】</b> ○ 幸福感が低いほど「該当」が多くなる傾向がみられます。</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 【うつのリスク】



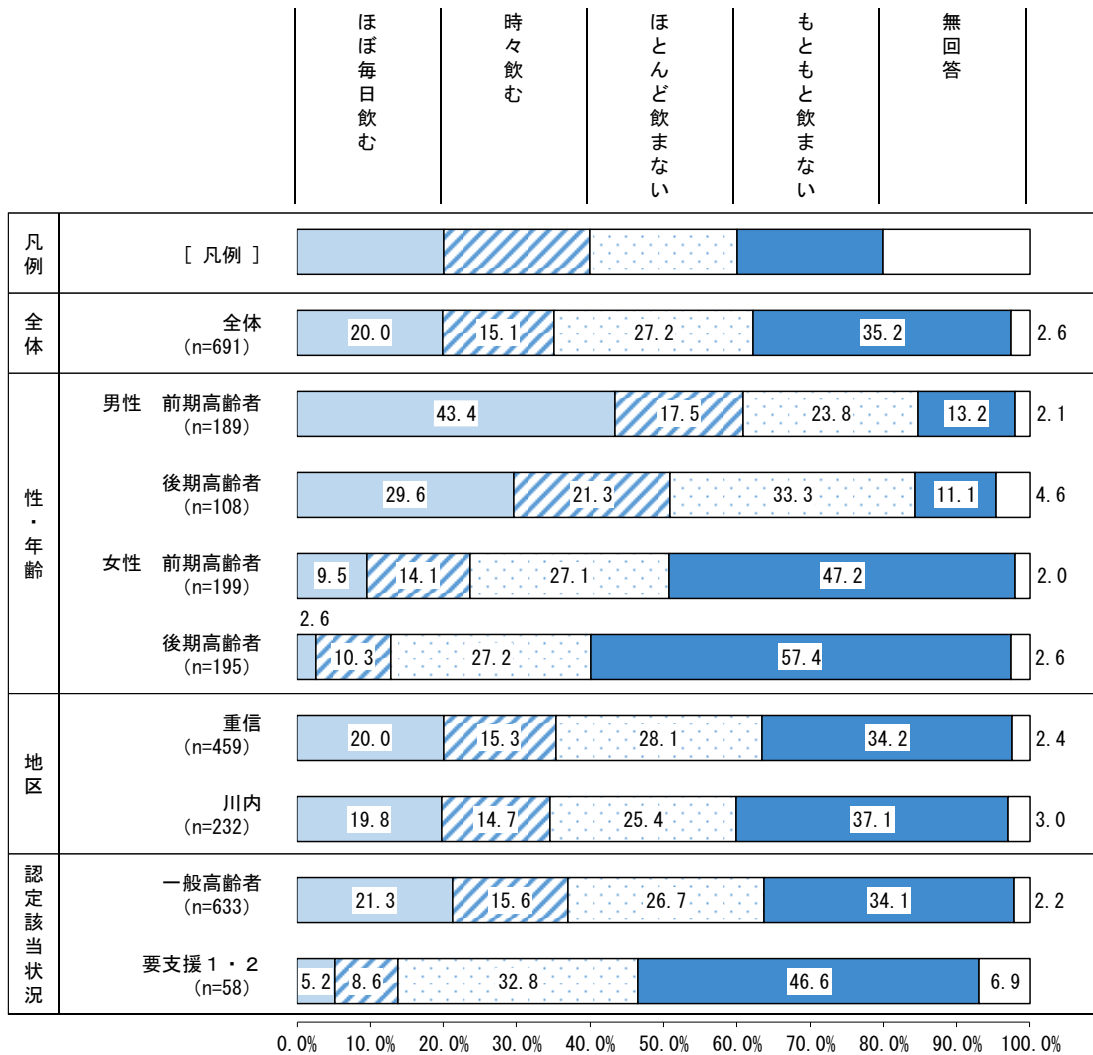


(2) 飲酒・喫煙

●問7.5 お酒は飲みますか。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ 飲酒の状況について、「もともと飲まない」が35.2%で最も多く、次いで「ほとんど飲まない」が27.2%、「ほぼ毎日飲む」が20.0%となっています。

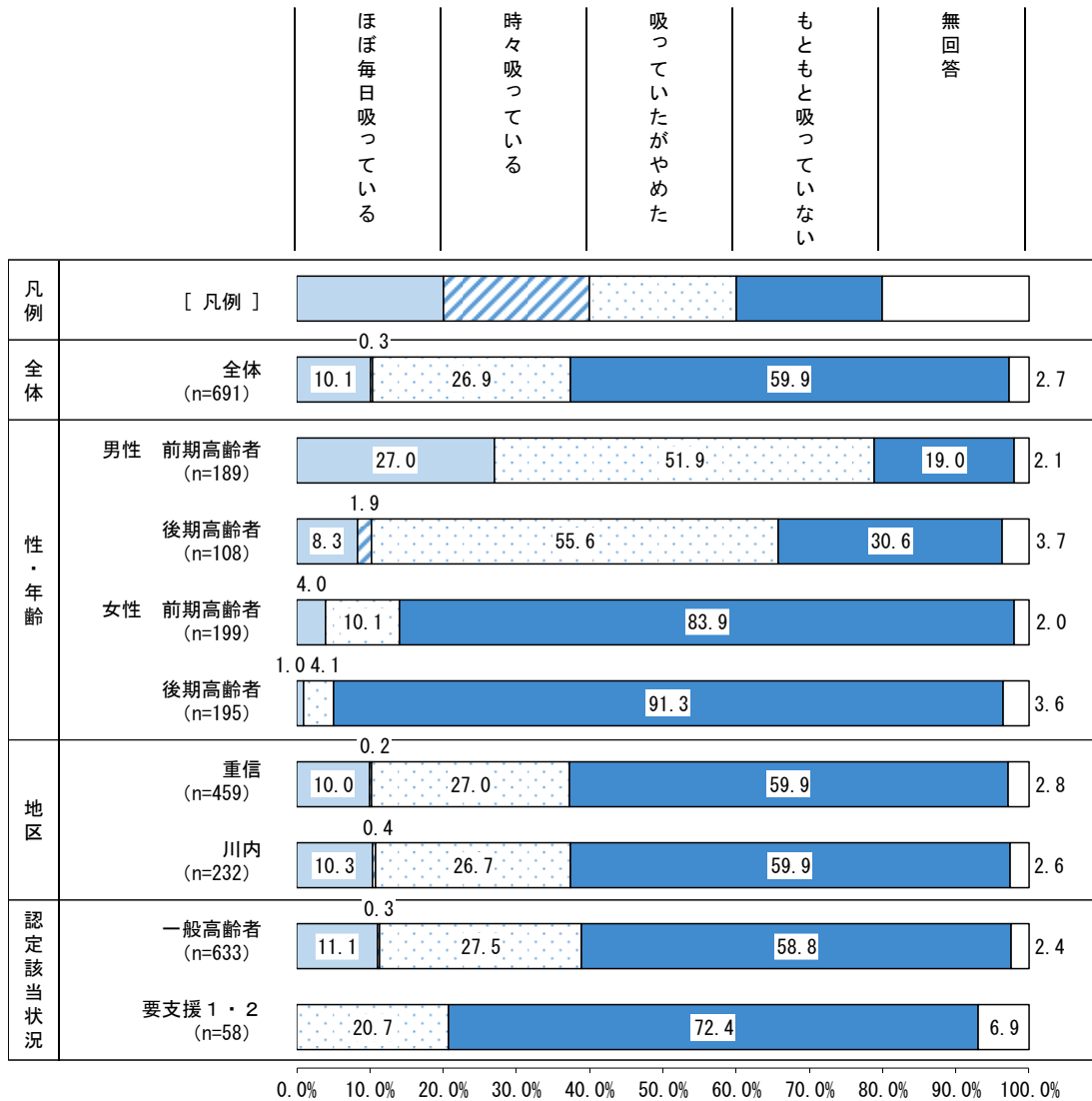
**【飲酒の状況】**



●問7.6 タバコは吸っていますか。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ 喫煙の状況について、「もともと吸っていない」が 59.9%で最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が 26.9%、「ほぼ毎日吸っている」が 10.1%となっています。

**【喫煙の状況】**



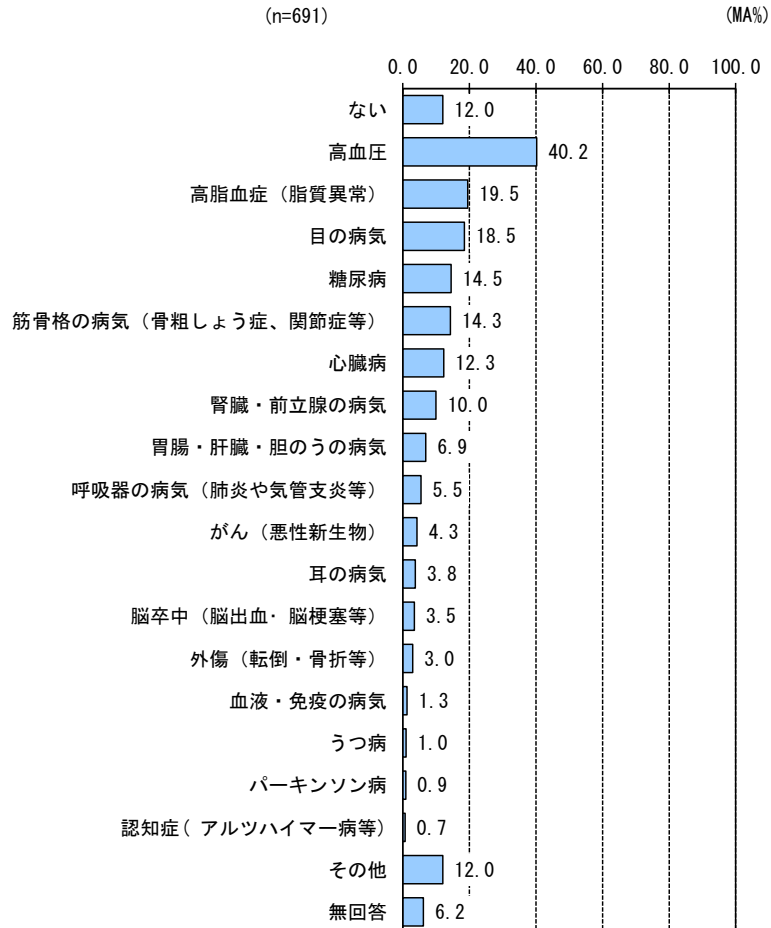
### (3) 病気の状況

●問7.7 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(いくつでも)

#### 【全体】

○ 現在治療中、または後遺症のある病気について、「高血圧」が40.2%で最も多く、次いで「高脂血症(脂質異常)」が19.5%、「目の病気」が18.5%となっています。

#### 【現在治療中、または後遺症のある病気(MA)】



単位：％

		母数 (n)	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)									
			ない	高血圧	(脳卒中・ 脳出血・ 脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	(高脂血症 (脂質異常))	(呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等))	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	(筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等))
全体		691	12.0	40.2	3.5	12.3	14.5	19.5	5.5	6.9	10.0	14.3
性・年齢	男性 前期高齢者	189	14.3	43.9	3.2	10.1	16.4	21.2	4.8	7.9	17.5	5.8
	後期高齢者	108	8.3	37.0	5.6	18.5	22.2	12.0	9.3	6.5	△ 25.9	7.4
	女性 前期高齢者	199	17.1	31.7	2.5	8.5	11.6	23.6	3.5	5.5	-	16.6
	後期高齢者	195	6.7	47.2	3.6	14.9	11.3	17.9	6.2	7.7	4.1	24.1
地区	重信	459	12.4	37.3	3.7	13.1	15.7	19.6	5.4	7.8	10.0	14.8
	川内	232	11.2	46.1	3.0	10.8	12.1	19.4	5.6	5.2	9.9	13.4
認定該当 状況	一般高齢者	633	12.8	40.6	2.4	11.5	14.7	20.4	5.2	7.4	10.0	13.1
	要支援1・2	58	3.4	36.2	△ 15.5	20.7	12.1	10.3	8.6	1.7	10.3	△ 27.6
家族構成	1人暮らし	149	13.4	36.2	2.7	12.8	7.4	13.4	6.7	6.0	8.7	14.1
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	279	11.1	39.8	3.9	14.0	18.6	22.9	4.3	9.3	8.2	16.8
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	35	11.4	△ 51.4	-	2.9	8.6	14.3	2.9	-	17.1	8.6
	息子・娘との2世帯	123	10.6	43.9	3.3	10.6	12.2	18.7	8.1	6.5	8.1	13.0
	その他	97	14.4	39.2	5.2	13.4	18.6	22.7	5.2	4.1	17.5	12.4

単位：％

		母数 (n)	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)									
			(外傷 転倒・骨折等)	(がん (悪性新生物))	血液・免疫の病気	うつ病	(認知症 アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全体		691	3.0	4.3	1.3	1.0	0.7	0.9	18.5	3.8	12.0	6.2
性・年齢	男性 前期高齢者	189	0.5	3.7	2.1	-	-	-	13.8	3.7	9.5	4.8
	後期高齢者	108	1.9	5.6	1.9	2.8	1.9	1.9	25.0	6.5	9.3	6.5
	女性 前期高齢者	199	2.5	5.0	-	1.0	0.5	1.5	15.6	3.5	15.6	8.5
	後期高齢者	195	6.7	3.6	1.5	1.0	1.0	0.5	22.6	2.6	12.3	5.1
地区	重信	459	2.6	4.4	1.3	1.1	0.9	0.9	17.9	4.4	12.6	6.1
	川内	232	3.9	4.3	1.3	0.9	0.4	0.9	19.8	2.6	10.8	6.5
認定該当 状況	一般高齢者	633	2.4	4.3	1.3	0.9	0.6	0.6	17.9	3.3	11.5	6.0
	要支援1・2	58	10.3	5.2	1.7	1.7	1.7	3.4	25.9	8.6	17.2	8.6
家族構成	1人暮らし	149	3.4	3.4	1.3	-	2.0	0.7	20.1	4.0	15.4	10.7
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	279	3.6	4.3	1.4	1.1	0.7	1.4	19.0	3.9	9.7	5.0
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	35	-	2.9	-	-	-	-	14.3	2.9	17.1	5.7
	息子・娘との2世帯	123	4.9	3.3	0.8	1.6	-	-	13.8	3.3	14.6	2.4
	その他	97	-	7.2	2.1	2.1	-	-	21.6	4.1	8.2	7.2

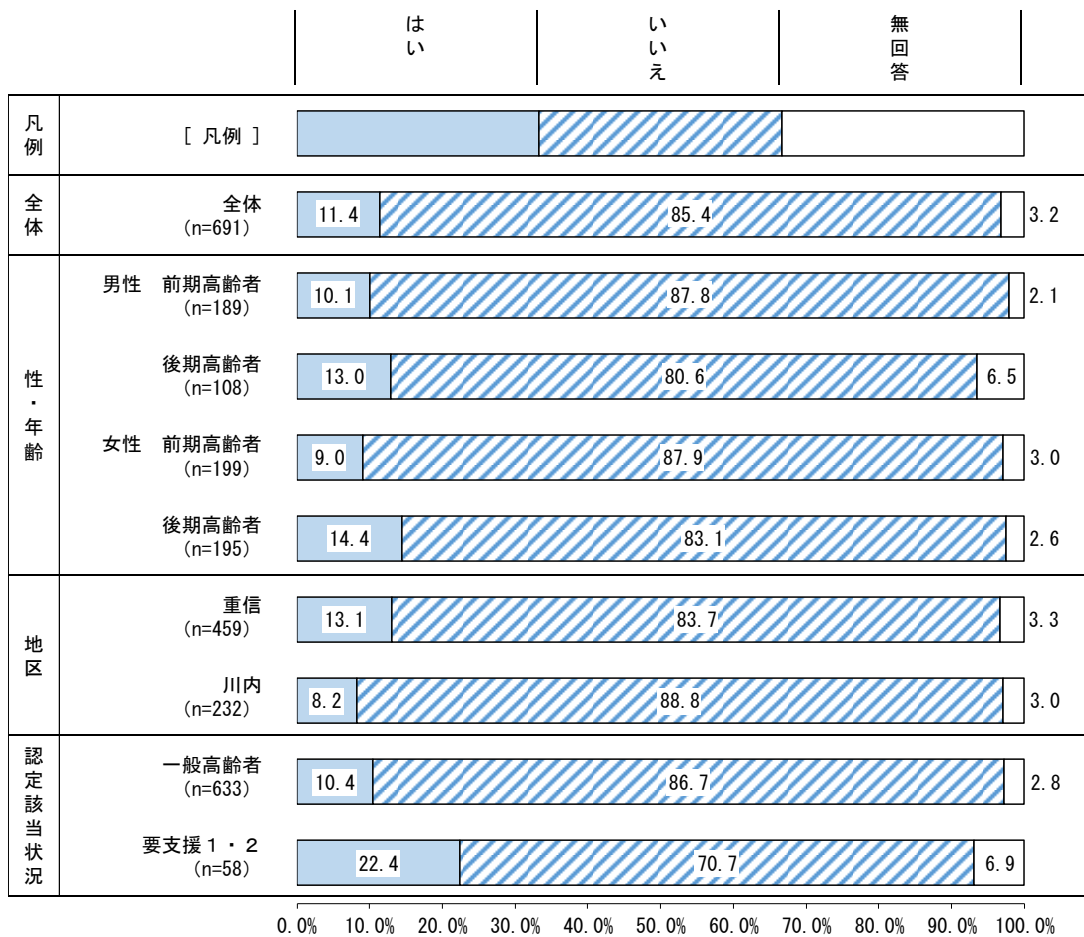
## 10. 認知症にかかる相談窓口の把握について

### (1) 認知症の症状の有無

●問8.1 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つだけ)

<b>【全体】</b>
○ 自身や家族の認知症の症状有無について、「はい」が11.4%、「いいえ」が85.4%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「いいえ」が多くなっています。
<b>【地区】</b>
○ 「はい」は重信が13.1%、川内が8.2%となっています。
<b>【認定該当状況】</b>
○ 「はい」は一般高齢者が10.4%、要支援1・2が22.4%となっています。

【自身や家族の認知症の症状有無】



(2) 認知症の相談窓口の周知状況

●問8.2 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つだけ)

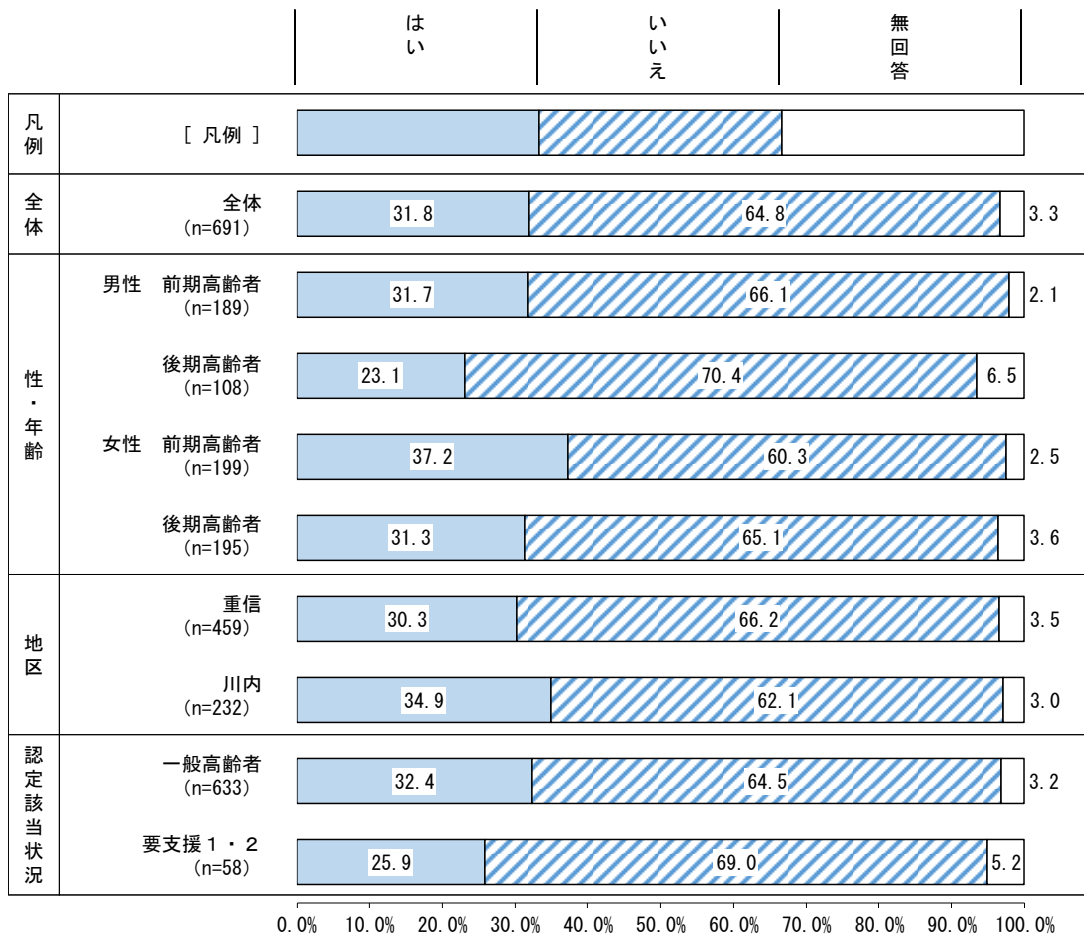
**【全体】**  
 ○ 認知症に関する相談窓口の周知状況について、「はい」が31.8%、「いいえ」が64.8%となっています。

**【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「はい」が多くなっています。

**【地区】**  
 ○ 「はい」は重信が30.3%、川内が34.9%となっています。

**【認定該当状況】**  
 ○ 「はい」は一般高齢者が32.4%、要支援1・2が25.9%となっています。

【認知症に関する相談窓口の周知状況】



## 11. 認知症について

### (1) 不安に感じることと望む支援

- 問9.1 あなたがもし認知症になったら、どのようなことに不安を感じると思いますか。(いくつでも)

#### 【全体】

- 認知症になった場合に、不安に感じることについて、「家族に身体的・精神的負担をかけるのではないか」が 81.0%で最も多く、次いで「買い物や料理、車の運転などこれまでできていたことができなくなってしまうのではないか」が 58.8%、「家族以外の周りの人に迷惑をかけてしまうのではないか」が 45.3%となっています。

#### 【性・年齢】

- 「買い物や料理、車の運転などこれまでできていたことができなくなってしまうのではないか」は女性 前期高齢者が 68.3%と他の区分に比べて多くなっています。
- 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「病院や診療所で治療しても、症状は改善しないのではないか」が多くなっています。
- 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「どこに相談すればいいかわからないのではないか」が多くなっています。特に男性 後期高齢者では 29.6%と他の区分に比べて多くなっています。

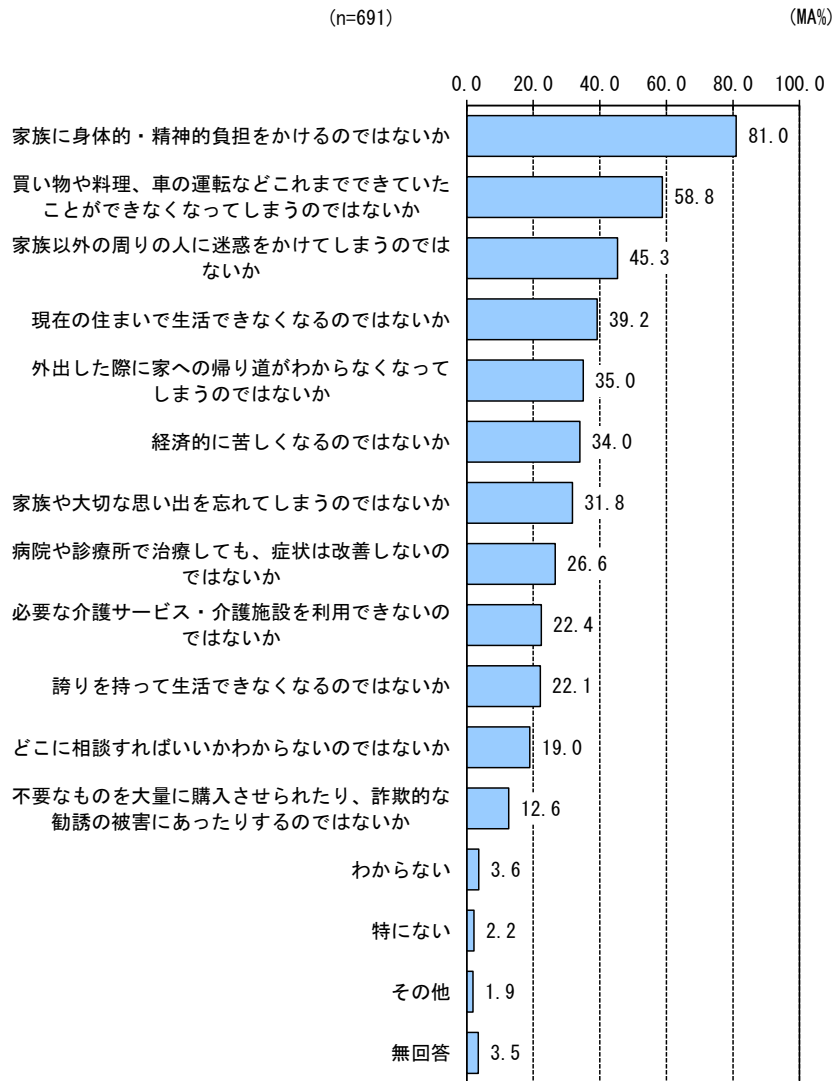
#### 【地区】

- 「経済的に苦しくなるのではないか」は重信が 37.3%と川内の 27.6%に比べて多くなっています。

#### 【認定該当状況】

- 一般高齢者では、「家族に身体的・精神的負担をかけるのではないか」が 81.8%で最も多く、次いで「買い物や料理、車の運転などこれまでできていたことができなくなってしまうのではないか」が 60.2%、「家族以外の周りの人に迷惑をかけてしまうのではないか」が 45.7%となっています。
- 要支援 1・2 では、「家族に身体的・精神的負担をかけるのではないか」が 72.4%で最も多く、次いで「買い物や料理、車の運転などこれまでできていたことができなくなってしまうのではないか」が 43.1%、「家族以外の周りの人に迷惑をかけてしまうのではないか」「外出した際に家への帰り道がわからなくなってしまうのではないか」が 41.4%となっています。

## 【認知症になった場合に、不安に感じること(MA)】





単位：%

		母数 (n)	認知症になった場合に、不安に感じること (MA)							
			家族に かける 身体 的・精 神的 負担 を か け な か ら な い か	これ まで でき な か つ て し ま う こ と が な い か	買 い 物 や 料 理 、 車 の 運 転 な ど が な い か	家 族 以 外 の 周 り の 人 に 迷 惑 を か け な か ら な い か	家 族 や 大 切 な 思 い 出 を 忘 れ て し ま う こ と が な い か	経 済 的 に 苦 し く な る こ と が な い か	し ま う こ と が な い か	外 出 し た 際 に 家 へ の 帰 り 道 が な い か
全体		691	81.0	58.8	45.3	31.8	34.0	35.0	26.6	22.4
性・年齢	男性 前期高齢者	189	82.0	57.1	41.3	29.6	38.6	30.2	30.2	21.2
	後期高齢者	108	75.0	57.4	45.4	29.6	30.6	34.3	31.5	22.2
	女性 前期高齢者	199	84.9	68.3	47.2	31.2	33.2	36.2	23.6	20.6
	後期高齢者	195	79.5	51.3	47.2	35.9	32.3	39.0	23.6	25.6
地区	重信	459	81.3	60.6	46.0	33.8	37.3	35.3	27.9	24.0
	川内	232	80.6	55.2	44.0	28.0	27.6	34.5	24.1	19.4
認定該当 状況	一般高齢者	633	81.8	60.2	45.7	32.2	34.8	34.4	27.2	22.3
	要支援1・2	58	72.4	▼43.1	41.4	27.6	25.9	41.4	20.7	24.1

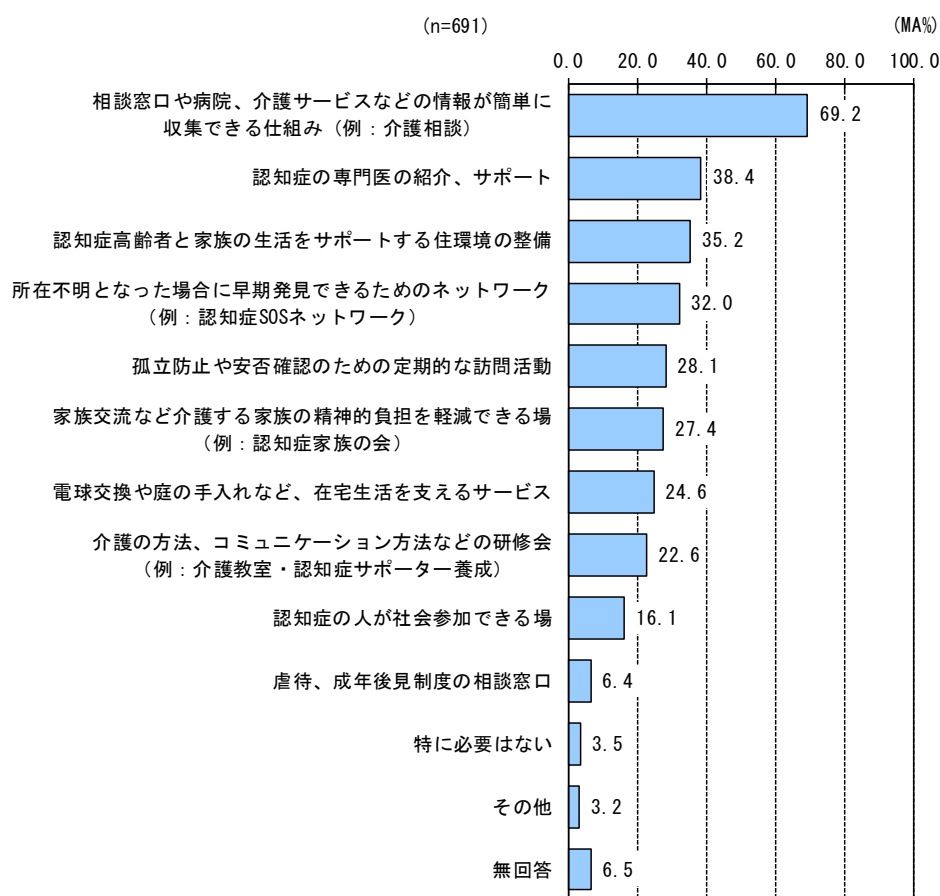
単位：%

		母数 (n)	認知症になった場合に、不安に感じること (MA)							
			現 在 の 住 ま い で 生 活 で き な く な る こ と が な い か	被 害 に あ つ た り 、 詐 欺 的 な 勧 誘 の こ と が な い か	不 要 な も の を 大 量 に 購 入 し た こ と が な い か	誇 り を 持 つ て 生 活 で き な く な る こ と が な い か	わ ど こ に 相 談 す れ ば い い か	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い
全体		691	39.2	12.6	22.1	19.0	1.9	2.2	3.6	3.5
性・年齢	男性 前期高齢者	189	37.6	11.6	23.8	10.1	1.1	3.2	5.3	2.6
	後期高齢者	108	33.3	13.0	18.5	△29.6	1.9	2.8	5.6	5.6
	女性 前期高齢者	199	39.7	14.1	21.1	17.1	1.0	2.0	2.0	2.0
	後期高齢者	195	43.6	11.8	23.6	23.6	3.6	1.0	2.6	4.6
地区	重信	459	40.3	12.9	22.2	19.6	2.4	2.4	3.5	3.3
	川内	232	37.1	12.1	22.0	17.7	0.9	1.7	3.9	3.9
認定該当 状況	一般高齢者	633	39.2	12.6	22.3	19.1	1.6	2.1	3.5	3.0
	要支援1・2	58	39.7	12.1	20.7	17.2	5.2	3.4	5.2	8.6

●問9.2 認知症について、どのような支援があればよいと思いますか。(いくつでも)

- 【全体】**
- 認知症について、必要な支援について、「相談窓口や病院、介護サービスなどの情報が簡単に収集できる仕組み(例：介護相談)」が 69.2%で最も多く、次いで「認知症の専門医の紹介、サポート」が 38.4%、「認知症高齢者と家族の生活をサポートする住環境の整備」が 35.2%となっています。
- 【性・年齢】**
- 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「電球交換や庭の手入れなど、在宅生活を支えるサービス」「認知症の人が社会参加できる場」「所在不明となった場合に早期発見できるためのネットワーク(例：認知症SOSネットワーク)」が多くなっています。
  - 女性 前期高齢者は「孤立防止や安否確認のための定期的な訪問活動」が 35.2%、「認知症高齢者と家族の生活をサポートする住環境の整備」が 40.2%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 一般高齢者では、「相談窓口や病院、介護サービスなどの情報が簡単に収集できる仕組み(例：介護相談)」が 70.9%で最も多く、次いで「認知症の専門医の紹介、サポート」が 39.2%、「認知症高齢者と家族の生活をサポートする住環境の整備」が 35.5%となっています。
  - 要支援1・2では、「相談窓口や病院、介護サービスなどの情報が簡単に収集できる仕組み(例：介護相談)」が 50.0%で最も多く、次いで「認知症高齢者と家族の生活をサポートする住環境の整備」が 31.0%、「認知症の専門医の紹介、サポート」が 29.3%となっています。

**【認知症について、必要な支援(MA)】**



単位：％

		母数 (n)	認知症について、必要な支援 (MA)								
			仕組 などの 情報 が簡 単に 収集 でき る (例： 介護 相談)	相 談窓 口や 病院 、介 護サ ービ ス (例： 介護 相談)	介 護の 方法 、コ ミュ ニケ ーシ ョン (例： 介護 教室)	精 神 的負 担を 軽減 でき る場 所 (例： 認知 症家 族の 会)	家 族交 流な ど介 護す る家 族の 場 所	電 球交 換や 庭の 手入 れな ど、 在宅 生活 を支 える サー ビス	認 知症 の人 が社 会参 加で きる 場 所	所 在 不 明と なっ た場 合に 早期 発見 でき るた めの ネッ トワ ーク (例： 認知 症S OS ネッ トワ ーク)	定 期的 な訪 問活 動
全体		691	69.2	22.6	27.4	24.6	16.1	32.0	28.1		
性・年齢	男性 前期高齢者	189	69.8	24.3	28.0	17.5	13.2	30.2	24.3		
	後期高齢者	108	69.4	22.2	25.0	18.5	10.2	26.9	26.9		
	女性 前期高齢者	199	70.4	23.1	29.1	32.7	22.1	34.7	35.2		
	後期高齢者	195	67.2	20.5	26.2	26.7	15.9	33.8	25.1		
地区	重信	459	69.9	22.7	27.9	26.4	14.8	31.4	27.5		
	川内	232	67.7	22.4	26.3	21.1	18.5	33.2	29.3		
認定該当 状況	一般高齢者	633	70.9	23.5	28.9	24.8	16.9	32.5	28.8		
	要支援1・2	58	50.0	12.1	10.3	22.4	6.9	25.9	20.7		

単位：％

		母数 (n)	認知症について、必要な支援 (MA)						
			認 知 症 の 専 門 医 の 紹 介 、 サ ポ ー ト	虐 待 、 成 年 後 見 制 度 の 相 談 窓 口	サ ポ ー ト す る 住 環 境 の 整 備	認 知 症 高 齢 者 と 家 族 の 生 活 を	そ の 他	特 に 必 要 は な い	無 回 答
全体		691	38.4	6.4	35.2	3.2	3.5	6.5	
性・年齢	男性 前期高齢者	189	36.5	3.7	32.3	1.6	3.7	3.2	
	後期高齢者	108	36.1	7.4	35.2	3.7	1.9	13.0	
	女性 前期高齢者	199	38.7	7.0	40.2	3.0	3.5	4.0	
	後期高齢者	195	41.0	7.7	32.8	4.6	4.1	8.7	
地区	重信	459	38.6	6.8	35.5	2.6	3.7	6.3	
	川内	232	37.9	5.6	34.5	4.3	3.0	6.9	
認定該当 状況	一般高齢者	633	39.2	6.2	35.5	3.0	3.3	6.2	
	要支援1・2	58	29.3	8.6	31.0	5.2	5.2	10.3	

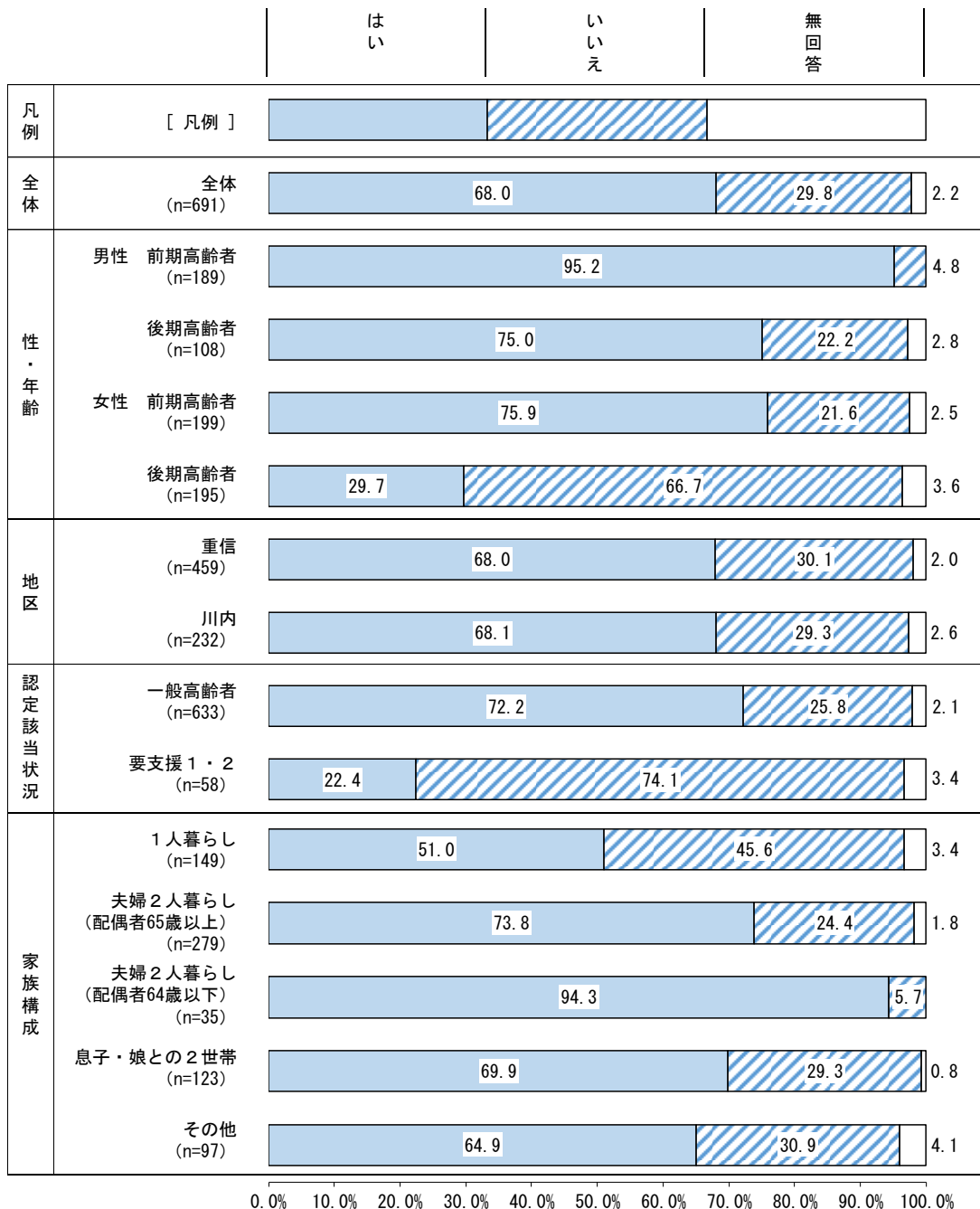
## 12. 運転免許について

### (1) 免許の取得と返納状況

●問10.1 あなたは、運転免許を持っていますか。(1つだけ)

<b>【全体】</b>
○ 運転免許の有無について、「はい」が68.0%、「いいえ」が29.8%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「はい」が多くなっています。
<b>【認定該当状況】</b>
○ 「はい」は一般高齢者が72.2%、要支援1・2が22.4%となっています。
<b>【家族構成】</b>
○ 「はい」は夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）が94.3%と他の区分に比べて多くなっています。

【運転免許の有無】



# (1) 免許の取得と返納状況

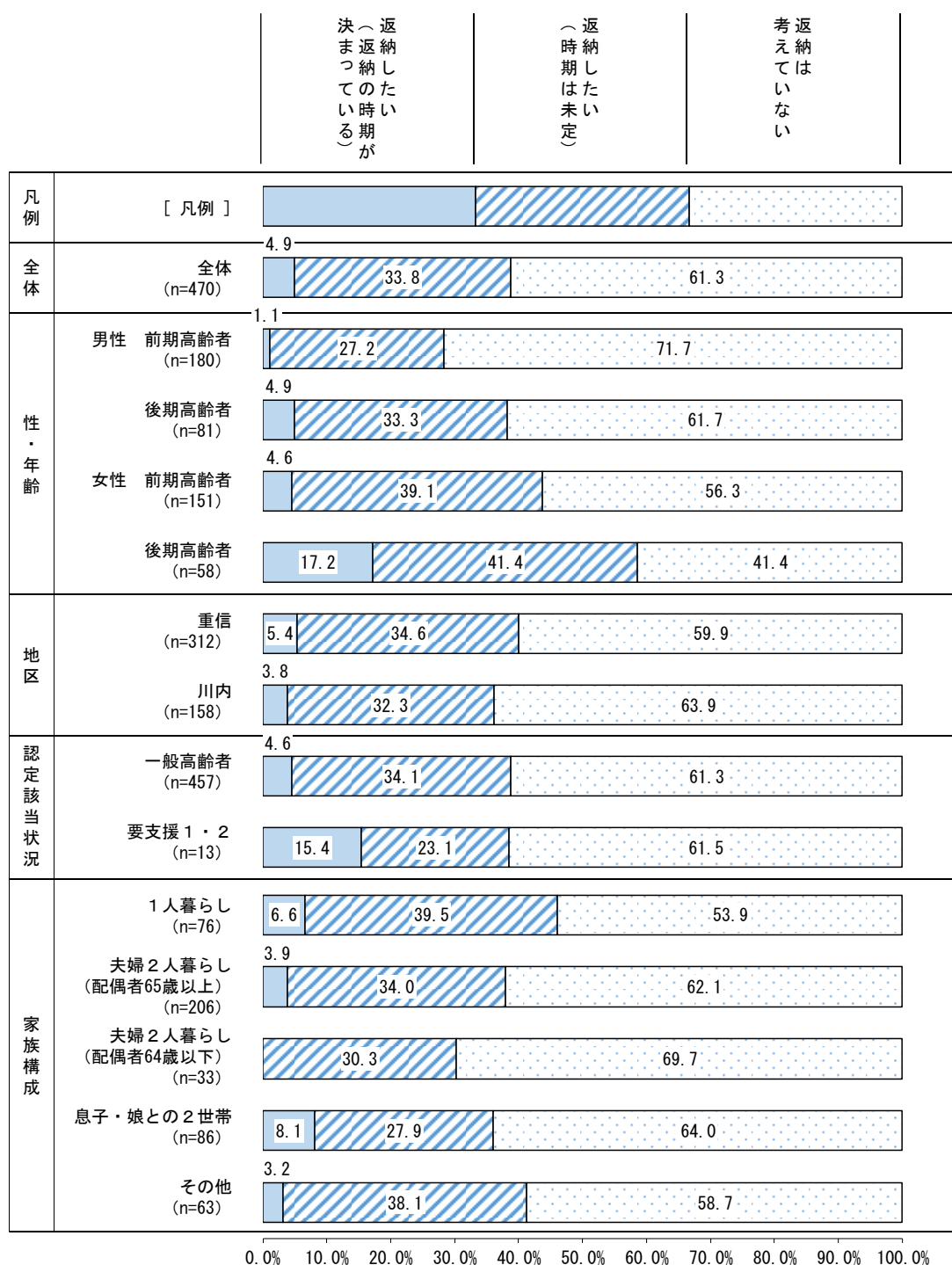
●問10.1-1 あなたは、運転免許の返納等について、どのようにお考えですか。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ 運転免許の返納等についての考えについて、「返納は考えていない」が 61.3%で最も多く、次いで「返納したい（時期は未定）」が 33.8%、「返納したい（返納の時期が決まっている）」が 4.9%となっています。

**【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「返納したい（返納の時期が決まっている）」が多くなっています。

**【認定該当状況】**  
 ○ 「返納したい（返納の時期が決まっている）」は一般高齢者が 4.6%、要支援1・2」が 15.4%となっています。

【運転免許の返納等についての考え】

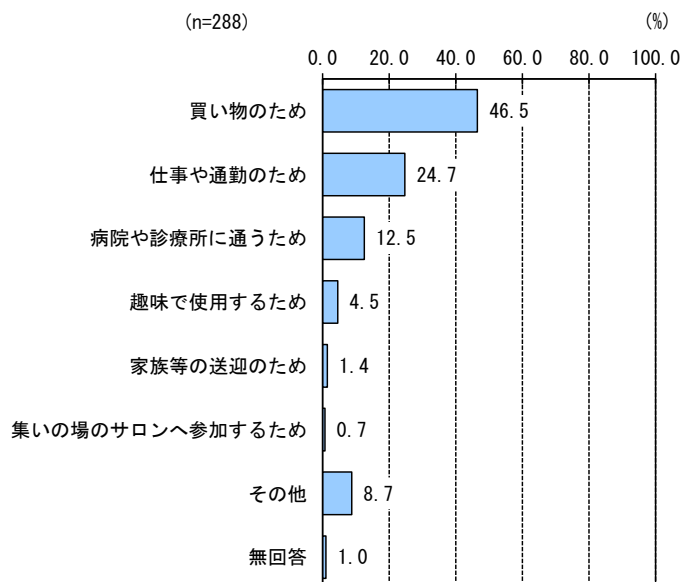


(1) 免許の取得と返納状況

●問10.1-2 運転免許を返納しない理由は何ですか。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ 運転免許を返納しない理由について、「買い物のため」が46.5%で最も多く、次いで「仕事や通勤のため」が24.7%、「病院や診療所に通うため」が12.5%となっています。

【運転免許を返納しない理由】



単位：%

	母数 (n)	運転免許を返納しない理由								
		買い物のため	病院や診療所に通うため	家族等の送迎のため	仕事や通勤のため	趣味で使用するため	集いの場のサロンへ参加するため	その他	無回答	
全体	288	46.5	12.5	1.4	24.7	4.5	0.7	8.7	1.0	
性・年齢	男性 前期高齢者	▼ 32.6	12.4	1.6	△ 36.4	7.8	0.8	7.0	1.6	
	後期高齢者	50.0	18.0	2.0	16.0	4.0	-	8.0	2.0	
	女性 前期高齢者	△ 60.0	8.2	1.2	16.5	1.2	-	12.9	-	
	後期高齢者	△ 66.7	16.7	-	▼ 8.3	-	4.2	4.2	-	
地区	重信	187	45.5	12.3	1.1	25.1	4.3	0.5	10.2	1.1
	川内	101	48.5	12.9	2.0	23.8	5.0	1.0	5.9	1.0
認定該当状況	一般高齢者	280	45.4	12.5	1.4	25.4	4.6	0.7	8.9	1.1
	要支援1・2	8	△ 87.5	12.5	-	-	-	-	-	-
家族構成	1人暮らし	41	△ 58.5	9.8	-	19.5	7.3	-	2.4	2.4
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	128	45.3	13.3	2.3	21.1	4.7	1.6	10.9	0.8
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	23	39.1	17.4	-	△ 39.1	-	-	4.3	-
	息子・娘との2世帯	55	47.3	12.7	1.8	27.3	3.6	-	5.5	1.8
	その他	37	43.2	10.8	-	27.0	5.4	-	13.5	-